

Title	ジャン・コクトー『地獄の機械』の生成論的研究に向けて： エディション・クリティックの試み(1)
Sub Title	Pour une étude génétique de La Machine infernale de Jean Cocteau : Essai d'une édition critique
Author	笠井, 裕之(Kasai, Hiroyuki)
Publisher	慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会
Publication year	2016
Jtitle	慶應義塾大学日吉紀要. フランス語フランス文学 (Revue de Hiyoshi. Langue et littérature françaises). No.62 (2016. 3) ,p.85- 188
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10030184-20160331-0085

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

ジャン・コクトー『地獄の機械』の 生成論的研究に向けて

——エディション・クリティックの試み (1)

笠井裕之

本稿はオイディプス神話を主題とするジャン・コクトー Jean Cocteau (1889-1963) の戯曲『地獄の機械』 *La Machine infernale* (1934年初演) の生成論的研究に向けた基礎作業として、現時点で参照可能なすべての草稿——自筆草稿と複数の段階にわたるタイプ草稿——のヴァリエントを記述し、テキストの変遷を明らかにしようとする試みである。本号掲載分では戯曲の前半部分、全4幕のうち第2幕までを対象とする。この作業の前提となる執筆過程と各種草稿の検証については別の論考⁽¹⁾ に詳しく述べたので、あわせて参照いただければ幸いである。以下にその概要のみ記しておく。

構想の出発点について

1925年の夏の終わり、コクトーはイーゴリ・ストラヴィンスキー Igor Stravinsky から古典古代を主題とする台本の依頼を受け、まもなくオペラ＝オラトリオ『オイディプス王』 *Œdipus Rex* のための共同作業が開始される。ストラヴィンスキーがラテン語のテキストを望んだため、コクトーが書いたフランス語のテキストは逐次ラテン語に翻訳される形で作業は進み、1927年3月に全曲が完成、同年5月に上演された。このオペラ＝オラトリオの執筆と並行して——おそらくその準備作業のなかで——コクトーは同じ主題の戯曲、『エディプ王』 *Œdipe-Roi* も執筆していた。この1幕の翻案劇は1925年10月末に脱稿、1928年に同じく翻案劇の『ロメオとジュリエット』

Roméo et Juliette (1924年に初演)とともに合本として出版された⁽²⁾。ところが『エディプ王』はその後も上演の機会に恵まれず、コクトーはこの戯曲を生かす新たな舞台の形式を模索することになる。1928年12月から1929年4月にかけてコクトーはパリ郊外のサン＝クルー療養所で阿片の解毒治療を受けるが、その入院中に書かれた『阿片——解毒治療の日記』*Opium. Journal d'une désintoxication* (1930)に以下の覚え書がある。

Je rêve qu'il me soit donné d'écrire un *Œdipe et le Sphinx*, une sorte de prologue tragi-comique à *Œdipe-Roi*, précédé lui-même d'une grosse farce avec des soldats, un spectre, le régisseur, une spectatrice.

Représentation allant de la farce au comble de la tragédie, entrecoupée de mes disques et d'un tableau vivant : *Les Noces d'Œdipe et de Jocaste* ou *La Peste à Thèbes*.⁽³⁾

翻案劇『エディプ王』にプロローグを付加するというこのアイデアが、『地獄の機械』の構想の出発点となる。ここで「エディプとスフィンクス」と仮に呼ばれている「悲喜劇的なプロローグ」は、『地獄の機械』の第2幕「エディプとスフィンクスの出会い」« *La Rencontre d'Œdipe et de Sphinx* »に、そして「プロローグのプロローグ」というべき「雑駁な笑劇」は、二人の兵士とテーバイの先王ライウスの亡霊が登場する第1幕「亡霊」« *Le Fantôme* »に対応するだろう。「舞台監督」と「観客の女性」は『地獄の機械』に登場しないが、この「メタ演劇」的な要素は第2幕に登場するテーバイの主婦 *La Matrone* が担うことになる。さらに活人画「エディプとジョカストの婚礼」は第3幕「婚姻の夜」« *La Nuit de Noces* »との繋がりを思わせるし、上演の本体となるはずの翻案劇は第4幕「エディプ王」« *Œdipe-Roi* »に転化することになる。つまりここには『地獄の機械』を構成する全4幕の要素がひとつおりに揃っている。

執筆時期について

この『阿片』の一節は、『地獄の機械』の着想に関してこれまでも多くの研究者によって参照されてきた。しかし戯曲が執筆された時期については、この一節が書かれてから3年後の1932年とされるのが一般的である⁽⁴⁾。その根拠となるのは、まず刊行された『地獄の機械』の末尾に「Saint-Mandrier 1932.」と記されていること、さらに1932年の夏、当時コクトーが恋愛関係にあったナタリー・パレ Natalie Paley と彼自身の母親に宛てた書簡のなかで、執筆中の『地獄の機械』の進捗がたびたび報告されていることだろう⁽⁵⁾。ところがこれらの書簡における言及は、実はすべて第3幕と第4幕に限られている。『地獄の機械』はまず第2幕、次に第1幕が執筆されたことが知られているが、この最初の2幕の執筆時期に関しては、それより以前、おそらく1930年まで遡る可能性が高い。その理由は以下の通りである。

『地獄の機械』の刊本には上述の通り「Saint-Mandrier 1932.」の記載があるが、第4幕の草稿（自筆草稿およびタイプ草稿）には「Chablis 1930—St-Mandrier 1932.」⁽⁶⁾と執筆開始の場所と年も記されている。1930年にコクトーがシャブリに滞在した正確な日付は特定できないものの、ジョルジュ・オーリック Georges Auric のコクトー宛書簡、またコクトーの母親宛書簡から、この年の春から夏の間にはコクトーがシャブリに滞在した事実をほぼ裏づけることができる⁽⁷⁾。

これに加えて『ジャン・コクトーとドイツ』の著者クリストフ・ヴォルター Christoph Wolter によって紹介された重要な関連資料がある⁽⁸⁾。1幕の独白劇『声』 *La Voix humaine* (1930) のドイツ語翻訳者ハンス・ファイスト Hans Feist が、1930年4月22日付の手紙で「あなたの新しい戯曲」
« votre nouvelle pièce » の進捗をコクトーに訊ね、それをベルリンで『声』と一緒に上演したい、可能であれば原稿を送ってほしい、とコクトーに依頼しているのである⁽⁹⁾。おそらくファイストはコクトー自身あるいは第三者からこの「新しい戯曲」に関する情報を得ていたのだろう。実際にコクトーは

「スフィンクスの死」《*La Mort du Sphinx*》と題した一連の戯曲のテキストをファイストに送り、ファイストはそれをドイツ語に翻訳した。

このドイツ語版「スフィンクスの死」《*Der Tod Der Sphinx*》は綴じられたタイプ草稿の形で Bibliothèque historique de la ville de Paris — Fonds Jean Cocteau に所蔵されている。その内容は以下の通りである。

—Vorbemerkung（前文）

—Prolog（プロローグ）

—Erster Teil « Das Gespenst und Die Soldaten »(第1部「亡霊と兵士たち」)

—Der Sprecher（アナウンサー）

—Zweiter Teil « Die Begegnung des Oedipus mit der Sphinx »(第2部「エディプとスフィンクスの出会い」)

コクトーがファイストに送ったフランス語の草稿そのものは見つからないが、現存する草稿のなかで「スフィンクスの死」の各部に対応するフランス語のテキストを特定することが可能である。まず戯曲の本文となる第1部「亡霊と兵士たち」と第2部「エディプとスフィンクスの出会い」は『地獄の機械』の第1幕と第2幕にそのまま移行していくテキストであり、それぞれの初期のタイプ草稿とほぼ一致している⁽¹⁰⁾。その前に置かれた「プロローグ」は初期の草稿にのみ存在する活人画の場面で、「夜」la Nuit、愛の神 l'Amour、メルクリウス Mercure の対話で構成されている⁽¹¹⁾。「アナウンサー」le Speaker のテキスト⁽¹²⁾は『地獄の機械』第2幕の前の「声」《La Voix》の原形となる。

冒頭の「前文」にあたるテキスト⁽¹³⁾は、いわゆる序文というよりも具体的な演出ノートに近く、各部の上演順、さらに装置、照明、音響効果にいたるまで細かに指定されている。『阿片』の覚え書にあったレコードの使用、つまりコクトーがサン＝クルー療養所から退院してまもなく録音した詩集『オペラ』*Opéra* (1927) の詩篇の朗読を上演途中に流す指示もある⁽¹⁴⁾。特に注目されるのは、「スフィンクスの死」を翻案劇『エディプ王』のプロローグとし、その後にかけて『エディプ王』を上演するという当初のアイデアを引き継ぐ上演形態だけでなく、「スフィンクスの死」だけを単独で

上演する形も同時に想定されていることだ⁽¹⁵⁾。このことは、やがて独立した戯曲へと変容する契機が早くから存在していたことを示唆しているだろう。

ところで上にあげた1930年4月22日付の手紙の後、次に確認できるファイストの手紙は、やや時をおいた1932年2月13日付である。そこにはすでに「スフィンクスの死」の内容に立ち入った言及があることから、コクトーがこれらの草稿をファイストに送ったのは、ヴォルターも指摘するように2通の手紙の間、つまり1930年4月下旬から1932年2月の間ということになる。上述の通りコクトー自身が1930年にシャブリで執筆を開始したことを草稿の末尾に記していること、そのシャブリ滞在が1930年の春から夏のことと推定できることを考えあわせれば、執筆が開始されたのは1930年の春から夏、そしてこの年から翌年の1931年、遅くとも1932年初頭までの間に、まず第2幕、次いで第1幕に相当する部分が書かれたと推定できる。

この期間を『地獄の機械』の〈執筆前期〉とし、それ以降の第3幕、第4幕が書かれた〈執筆後期〉と区別しておきたい。というのも〈執筆前期〉においては、独立した作品となる可能性を孕みながら、それでも依然として翻案劇『エディプ王』の「プロローグ」の枠組も維持されていたのに対し、〈執筆後期〉では、『エディプ王』が戯曲に内在化されることで「プロローグ」としての出発点が不可視となり、それとともに全4幕の戯曲として完成に向かう歩みが急速に顕在化する、つまり2つの執筆時期の間で作品のありようが大きく変化していると思われるからである。

〈執筆後期〉すなわち第3幕と第4幕の執筆時期に関しては、上述の通り母親宛およびナタリー・パレ宛の書簡から日付まで特定することができる。コクトーが南仏トゥーロンに近いサン＝マンドリエから母親に宛てて「スフィンクスの最終幕」（第3幕）を執筆する意向を知らせたのは1932年7月22日のことである⁽¹⁶⁾。その3週間後の8月13日には、母親とナタリーにほぼ同じ文面で「第3幕」を書き終えたこと、その晩から「エピローグ」（第4幕）に取りかかることを伝えている⁽¹⁷⁾。そして4日後の8月17日にはその執筆を終えたことをナタリーに電報で知らせている⁽¹⁸⁾。この日付は、

「エピローグ」(第4幕)の自筆草稿表紙に記された«*Œdipe et le Sphinx / Épilogue / fini le 18 août 1932*»とほぼ一致する。——つまり第3幕の執筆時期は1932年7月下旬以降から8月13日、そしてただちに「エピローグ」(第4幕)が着手され、8月17日あるいは18日にひとまず脱稿したと考えられる。

書き上げたばかりの戯曲全幕をコクトーはサン＝マンドリエに近いタマリスのブルデ邸(ヴィラ・ブランシュ)で9月はじめに朗読し、10月にはタイプ草稿がコクトーのもとに届けられている。このタイプ草稿の段階で戯曲のタイトルは『地獄の機械』*La Machine infernale*に落ち着くが、テキストにはその後も多くの修正が加えられ、1933年1月にルイ・ジュヴェ Louis Juvetに演出を委ねた後も(おそらくジュヴェの意向も反映させながら)その作業は続いた。稽古用の台本が用意されたのはようやく1933年12月末のことだが、それから初演までの3カ月半の間もさらに細かな修正が繰り返されたことは、現存する台本のいくつかに——おそらく俳優たちの筆跡で——少なからぬ書き込みが残されていることから確認できる。コクトー自身の指示によると思われるそれらの修正もテキストの生成過程において不可欠の要素であることになり変わらず、実際にそのほとんどが決定稿に反映されている。したがって本稿ではこれらの稽古用台本もタイプ草稿のひとつの段階と見做し、他の草稿と同様に比較検討の対象としている。

『地獄の機械』は1934年4月10日、コメディ・デ・シャン＝ゼリゼ Comédie des Champs-Élyséesで初演され、戯曲はベルナル・グラッセ Éditions Bernard Grassetから刊行された。筆者が参照する普及版(8^e édition)の奥付に記された法定納本 *dépôt légal* の日付は1934年5月30日である。

『地獄の機械』の各種草稿について

*本稿で使用される各草稿の略号を{ }内に示す。

(1) 自筆草稿

これまで『地獄の機械』のまとまった自筆草稿は存在しないと信じられて

きた。マリー＝ロール・ド・ノワイユ Marie-Laure de Noailles (1902–1970) がコクトーとナタリー・パレの恋愛に絡んで逆上するという「事件」があり、その際に草稿は破棄または焼却されたというのが「定説」だった⁽¹⁹⁾。ところが2012年に競売に付されたセルジュ・リファール Serge Lifar (1905–1986) のコレクションのなかに、その『地獄の機械』の自筆草稿が含まれていたのである。草稿は一括してパリの Musée des Lettres et Manuscrits の所蔵となり、筆者は閲覧する機会を得た。第2幕にかなりの欠落があるものの、他の3幕はほぼ完全な形で残されている { *m.I-IV* }。さらに「献辞」« Dédicace » { *m.déd* }、「エピグラフ」« Épigraphe » { *m.épig* }、「登場人物」« Personnages » { *m.pers* }、序文に相当する第1幕前の「声」« La Voix » { *m.voix.I* } などの付随するテキストも揃っている（ほかにタイトル案 { *m.titre.mlm* }、執筆過程のなかで削除された「プロローグ——活人画」« Prologue — Tableaux vivants » { *m.prol* }、また次項に記す第1幕の最初のタイプ草稿 { *d.I.I* } も含む）。全体に夥しい修正の跡があり、いわゆる清書原稿ではなく、まさに作品が書かれつつある「現場」を生々しく伝える資料といえる⁽²⁰⁾。なお、Musée des Lettres et Manuscrits は2015年4月に閉館し、本稿執筆時点において資料の帰趨は不明である。本稿では暫定的にこれらの草稿を同館の所蔵 [MLM] と表記している。

以上のほかに、Bibliothèque historique de la ville de Paris — Fonds Jean Cocteau [BHVP] に、上述した「スフィンクスの死」« La Mort du Sphinx » の「前文」にあたるテキスト { *m.mds* } と「アナウンサー」のテキスト { *m.voix.II* }、またタイトル案 { *m.titre.bhvp.I-3* } や台詞の断片が記された覚え書がある。

(2) タイプ草稿

筆者が確認し調査した『地獄の機械』のタイプ草稿は、慶應義塾大学図書館 [KEIO] 蔵の1種類、MLM 蔵の1種類、BHVP 蔵の4種類、Bibliothèque nationale de France — Collection Louis Jouvet (Département des arts du spectacle) [BnF] 蔵の3種類、計9種類である。いずれのタイプ草稿に

も手書きの修正が加えられているので、それぞれがタイプされた段階と修正後の段階の少なくとも2つの段階を示している（修正の回数がそれ以上に及ぶ場合は同じ数の段階が加わることになる）。自筆草稿の修正後の最終形は最初の段階のタイプ草稿の印字されたテキストとほぼ一致し、各タイプ草稿の修正後の最終形は次の段階のタイプ草稿の印字されたテキストとほぼ一致する。また、タイプ草稿には同時に複製されたとみられるグループ { *d.3* } { *d.4* } があり、印字されたテキストはグループ内でまったく同一だが、手書きの修正が異なる場合がある。

現存するもっとも初期のタイプ草稿は、慶應義塾図書館が所蔵する第2幕に相当する草稿 { *d.II.1* } で、自筆草稿 { *m.II* } の直後に位置づけられる。自筆でタイトルと舞台装置のデッサンを描いた1葉が冒頭に（表紙のように）挿入され、タイトルはまず「*La belle et la bête / 2 tableaux vivants / Prologue pour Œdipe Roi*」と書かれたあと、「*L'antiquité / 2 tableaux vivants*」と修正されている。またその後には詳しい「登場人物」*« Personnages »*の説明が続いている。これらの特徴は、コクトーがこの第2幕に相当するテキストをすでに多少とも独立した戯曲と考えていたことを示しているだろう⁽²¹⁾。

この「古代」*« L'Antiquité »*の直後に位置するのが、やはり第2幕に相当するBHVP所蔵のタイプ草稿 { *d.II.2* } である。ただしこの草稿には冒頭に「プロローグ——活人画」の場面がある。この部分は最初の3ページを占めていたはずだが、ノンブル [3] のページは欠落している。またノンブル [4] のページ上部の「*ACTE II — La rencontre d'Œdipe et du Sphinx*」という記載はタイプされた印字ではなく、後から手書きで書き加えられている。このことは、この草稿がタイプリストに送られた時点では、まだ「第1幕」が存在していなかった、あるいは2幕構成の作品として構想されていなかったことを意味する可能性がある。

第1幕に関しては、自筆草稿の直後のタイプ草稿として、ファイルの表紙にコクトーの筆跡でシャルル・ド・ノアイユ Charles de Noailles 宛の献辞と複数のタイトル案が記されたMLM所蔵の草稿 { *d.I.1* } がある。ノン

ブル [1]–[3] のページは欠落し、[4] から第1幕のテキストが始まっている。上記 BHVP の第2幕タイプ草稿と同様、冒頭の「ACTE I」という記載はタイプされた印字ではなく、手書きで書き加えられている。

以上のタイプ草稿は執筆過程において〈執筆前期〉に属する。一方、〈執筆後期〉のタイプ草稿はいずれも（欠落のある1部を除いて）全4幕および付随するテキストを含み、2種類の同時に複製されたグループ { *d.3* } { *d.4* } に分けられる。ひとつは1932年10月に作成された草稿のグループで、BnF が所蔵するもの { *d.3a* }、BHVP が所蔵するもの { *d.3b* } の計2部が確認されている⁽²²⁾。前者は1933年2月にコクトーがジュヴェに送った草稿であり、表紙にコクトーの筆跡で「L'exemplaire de Jouvet. / Remis le 5 Février 1933」と記されている。後者はコクトー自身が所持していたものとみられる。もうひとつのグループは1933年12月末に稽古用の台本として作成されたもので、BnF と BHVP にそれぞれ2部、計4部が確認されている。BnF にはクレオンを演じたアンドレ・モロー André Moreau が所持していたもの { *d.4a* }、照明・音響の舞台監督をつとめ、ライウスの亡霊を演じたジュリアン・バロ Julien Barrot が所持していたもの { *d.4b* } が所蔵されている。特にバロの台本に多くの修正が残され、初演時の照明や音響に関する指示も記録されている。一方、BHVP には所持人不明のもの { *d.4c* }、ティレジアスを演じたピエール・ルノワール Pierre Renoir が所持していたもの { *d.4d* } が所蔵されている。このルノワールの台本だけが各幕ごとの分冊だが、第2幕分が欠けている。

以上のほかに、ファイストが訳したドイツ語版「スフィンクスの死」*« Der Tod Der Sphinx »* のタイプ草稿 { *d.dtds* } が上述の通り BHVP に所蔵されている。ただし本稿では「プロローグ——活人画」*« Prologue — Tableaux vivants »* のフランス語草稿の欠落を補うための部分的な参照にとどめている。

(3) 未調査の資料について

本稿執筆時点で筆者が閲覧できず、比較検討の対象外とせざるを得なかつ

たのは、以下の資料3点である。これらについては閲覧が可能となり次第、調査に着手したいと考えている。

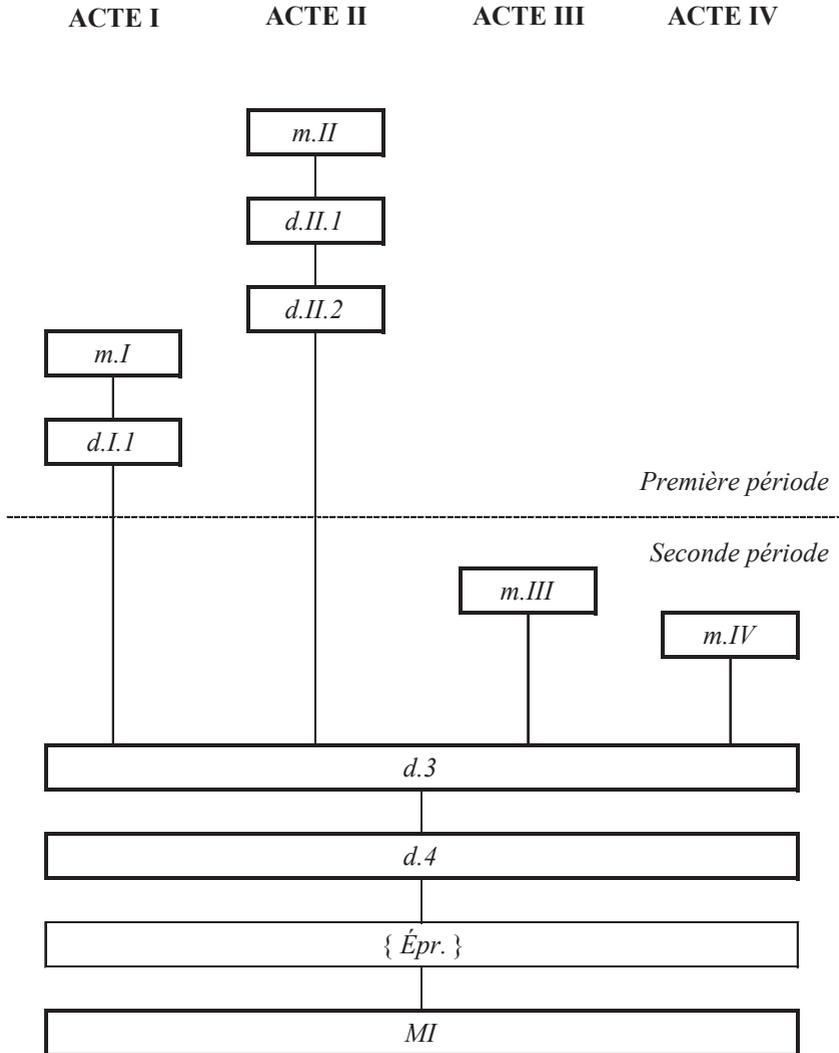
- ・刊行された戯曲の校正刷。戯曲が刊行される直前に確実に存在したはずだが所在が知られていない。本稿では仮に { *Épr.* } の略号で表記している。

- ・ピエール・ベルジェ Pierre Bergé 旧蔵のタイプ草稿。本稿執筆中の2015年6月に競売にかけられた未知の草稿である。図録の記載と画像によれば、上記の稽古用台本として作成されたタイプ草稿のグループ { *d.4* } と未発見の校正刷 { *Épr.* } との間に位置する最終段階のタイプ草稿で、主に舞台装置やト書きについて修正が加えられていると推定される⁽²³⁾。

- ・マルコ・ブリーユ Marco Brille 宛の献辞がついたタイプ草稿。2002年4月および同年12月に競売にかけられた。図録に記載された修正箇所引用と画像から、1932年10月に作成され、BnFとBHVPが所蔵するタイプ草稿のグループ { *d.3* } に属するものと思われる⁽²⁴⁾。

以下の図 « TABLEAU GÉNÉALOGIQUE DES TEXTES » は、筆者が調査した各幕の本文の草稿について、その構成を示したものである。上から下に執筆時期のおよその経過を示し、中央の破線の上が〈執筆前期〉、下が〈執筆後期〉となる。{ *Épr.* } は所在不明の校正刷、{ *MI* } は刊行されたテキストをあらわしている。

TABLEAU GÉNÉALOGIQUE DES TEXTES



NOTES

- (1) 笠井裕之「ジャン・コクトー『地獄の機械』の生成論的研究に向けて—執筆過程と現存する草稿の検証」、『教養論叢』第137号、慶應義塾大学法学研究会、2016年2月、pp. 101–142.
- (2) *Cedipe-Roi. Roméo et Juliette*, La Librairie Plon, 1928. 『エディプ王』の末尾には脱稿の日付「Villefranche-sur-Mer, 27 octobre 1925.」が記されている。
- (3) *Opium. Journal d'une désintoxication*, in *Jean Cocteau, Romans, Poésies, Œuvres diverses*, La Pochothèque/Le Livre de Poche, 1995, p. 678.
- (4) たとえば Gérard Lieber によるプレイヤッド叢書の註解。 *Théâtre complet*, coll. « Bibliothèque de la Pléiade », Gallimard, 2003, pp. 1671–1673. そのほか、同じく Lieber によるリーヴル・ド・ポーシュ版の解説、各種の年譜、さらにバカロレア対策の参考書にいたるまで、この戯曲の執筆時期は一律に1932年と説明されている。
- (5) David Gullentops et Dominique Marny, « Le Poète et la princesse. Correspondance croisée entre Jean Cocteau et Natalie Paley », in *Cahiers Jean Cocteau 13*, Comité Jean Cocteau, 2015, pp. 34, 36 et 67–68. *Lettres à sa mère*, tome II, Texte établi et annoté par Jean Touzot avec le concours de Pierre Chanel, Gallimard, 2007, pp. 539, 546, 554, 556 et 557.
- (6) MLM 蔵の自筆草稿 { *m.IV* } および BnF/BHVP 蔵の { *d.3* } { *d.4* } のグループに属するタイプ草稿。ただし自筆草稿では、コクトーはまず「Paris 1930」と書き、そのあと「Chablis 1930」に修正している。
- (7) « Tu recevras cette lettre à Chablis, j'imagine. » Lettre de Georges Auric à Jean Cocteau du 18 mars 1930. *Georges Auric – Jean Cocteau. Correspondance*, publiée par Pierre Caizergues, Centre d'étude du XX^e siècle, Université Paul-Valéry, Montpellier, 1999, p. 118. « J'ai passé 2 jours à Chablis [...] » Lettre à sa mère, s. d. [été 1930]. *Lettres à sa mère*, tome II, *op. cit.*, p. 496.
- (8) Christoph Wolter, *Jean Cocteau et l'Allemagne. Mythes et réalité de la réception de son théâtre*, L'Harmattan, 2007, pp. 181–209.
- (9) « [...] Par contre il y aurait intérêt de la [*La Voix humaine*] jouer avec votre nouvelle pièce. Celle-ci est-elle déjà assez avancée que cela serait possible ? Ayez la bonté de me câbler dès réception de la présente si vous êtes d'accord et si vous êtes à même de me faire parvenir votre nouvelle pièce. » Lettre à Jean Cocteau du 22 avril 1930, Berlin, conservée à la BHVP. 強調はファイストによる。
- (10) 第1部（第1幕）はMLM蔵のタイプ草稿 { *d.I.1* } の修正を反映したものに近く、第2部（第2幕）は慶應義塾大学図書館蔵のタイプ草稿 { *d.II.1* } の修

正を反映したものに近い。

- (11) MLM 蔵の自筆草稿 { *m.prol* } と BHVP 蔵のタイプ草稿 { *d.II.2* }。「前文」に対応する BHVP 蔵の自筆草稿 { *m.mds* } では、活人画の場面を説明する部分全体が削除され、スクリーンに「プロローグ」のテキストを映写するという指示に置き換えられている。
- (12) BHVP 蔵の自筆草稿 « La Bouche d'ombre » { *m.voix.II* }。
- (13) BHVP 蔵の自筆草稿 { *m.mds* }。
- (14) 「スフィンクスの死」で使用されることになっていた詩篇は、*Opéra* (1927) 所収の « Le Théâtre de Jean Cocteau » と « Le Théâtre grec »。
- (15) この草稿では、「スフィンクスの死」の後に翻案劇『エディプ王』を上演する場合と「スフィンクスの死」だけを単独で上演する場合、どちらを選ぶかによって詩篇の朗読の挿入位置が異なることになっている。
- (16) *Lettres à sa mère*, tome II, *op. cit.*, p. 539. ファイストの 1932 年 2 月 13 日付の手紙には、その時点ですでにコクトーが第 3 幕を構想していたことを示す以下の一節がある。「Mais quoi donc avec la troisième scène du Sphinx ? Est-elle vraiment nécessaire ? [...]」Lettre à Jean Cocteau du 13 février 1932, Berlin, conservée à la BHVP. 第 3 幕の構想から執筆の開始までの間に少なくとも 5 か月以上が経過していたことになる。
- (17) *Lettre à sa mère*, tome II, *op. cit.*, p. 546. David Gullentops et Dominique Marny, « Le Poète et la princesse. Correspondance croisée entre Jean Cocteau et Natalie Paley », *op. cit.*, p. 34. MLM 蔵の自筆草稿 { *m.IV* } では「第 4 幕」は「エピローグ」と呼ばれていた。BnF/BHVP 蔵のタイプ草稿 { *d.3* } { *d.4* } では「第 4 幕」だが、「エピローグ」という表記も（「装置」の前に）残っている。
- (18) *Ibid.*, p. 36.
- (19) プレイヤッド叢書『全演劇集』の註解でも、Gérard Lieber は « Note sur le texte » を « Le manuscrit n'existe plus. » という断定から書きはじめている。*Théâtre complet*, *op. cit.*, pp. 1682-1694.
- (20) 本稿では消し線で抹消された語や文の解説にも努めたが、やむなく判読不能とした箇所もある。
- (21) 1951 年のアンドレ・フレニョーとの対談でコクトーは « D'abord j'avais fait un acte, l'acte du *Sphinx*, pour Baty et pour Jamois. » と述べている。Jean Cocteau et André Fraigneau, *Entretiens*, Éditions du Rocher, 1988, p.93. この証言によれば、実際にこの第 2 幕分が単独で Gaston Baty と Marguerite Jamois によって上演される可能性があったことになる。
- (22) Gérard Lieber がプレイヤッド叢書『全演劇集』の註解 (« Notes et variantes ») で参照しているのはこの 2 つのタイプ草稿である。

- (23) このタイプ草稿の表紙にはコクトーの筆跡で以下のように記されている。
« Manuscrit exact en ce qui concerne les décors et certains jeux de scène du Sphinx. S'en servir pour compléter le texte définitif. Ajouter les nouveaux textes du guide. » *Livres anciens et modernes*, catalogue de la vente du 24 juin 2015 à Drouot-Richelieu, organisée par Pierre Bergé et Associés, lot 63, pp. 36–37. 「ガイドのテキスト」は第3幕、第4幕の前におかれた「声」« La Voix »のテキストを指す。
- (24) Tajan, *Lettres et manuscrits autographes, livres dédiacés, dessins*, lot 14, vente du 17 avril 2002 à l'Hôtel Drouot. Christie's-Paris, *Livres modernes et illustrés*, lot 79, vente du 4 décembre 2002.

凡例

- * 各草稿の表記は以下に掲げる表「COMPOSITION DES TEXTES」の略号に従う。
- * タイプ草稿とそれに修正を加えたものも別の段階として区別し、修正後の草稿は各草稿の略号の末尾に*を付して示す。
- * 最終稿（1934年初版{MI}）に残されたテキストはボールドで記述する。
- * « *État(s) du texte* »にあらかじめテキストを構成する段階を示す。削除や添加などによりテキストの構成に大きな変化が生じるときは、その都度これを示す。発見されていない校正刷の段階は仮に{*Épr.*}で示す。
- * ヴァリエントは{ }内に記述する。
- * { }内にさらにヴァリエントがあるときは[]内にそれを記述する。
- * 段階が異なる草稿のヴァリエントは;で区切って記述する。
- * 同じ草稿内のヴァリエント（自筆草稿における修正、タイプ草稿における自筆の複数回の修正）については、その変遷を»で区切って記述する。
- * *suppr.*は「削除」、*abs.*は「不在」、*adj.*は「添加」、*repr.*は一度削除されたものの「再出」を示す。
- * 句読点、疑問符、感嘆符、改行の有無、大文字／小文字の別については、原則として各草稿の差異を示さず、より後の段階の表記に統一する。
- * タイプ草稿におけるタイピストの明白なミスは原則として記述しない。
- * ト書きはすべて（ ）内に記述し、実際にはテキストに下線が付されていても、ヴァリエント表記との区別を明確にするためにイタリックにはしない。

COMPOSITION DES TEXTES

TITRE			
<i>m.titre.mlm</i>	MLM [67512]	Manuscrit autographe	1 f. avec un dessin du décor de l'acte II.
<i>d.II.1</i>	KEIO [120Y@279@1]	Manuscrit autographe	Couverture, 1 f. avec un dessin du décor de l'acte II.
<i>m.titre.bhvp.1-3</i>	BHVP	Manuscrit autographe	3 ff. isolés.
<i>d.I.1</i>	MLM [67512]	Manuscrit autographe	Couverture, avec une dédicace à Charles de Noailles
<i>d.3</i>	<i>d.3a</i> : BnF [LJ MS-18] « Exemplaire de Louis Jouvet »	Dactylogramme	Page de garde, 1 f.
	<i>d.3b</i> : BHVP (dactyl_2)		
<i>d.4</i>	<i>d.4a</i> : BnF [LJ MS-18] Brochure d'André Moreau	Dactylogramme	Page de garde, 1 f.
	<i>d.4b</i> : BnF [LJ MS-19] Brochure de Julien Barrot		
	<i>d.4c</i> : BHVP (dactyl_3) Détenteur inconnu		
	<i>d.4d</i> : BHVP (dactyl_4) Brochure par fascicules de Pierre Renoir L'acte II manquant		
<i>MI</i>	Édition originale (1934)		
DÉDICACE			
<i>m.déd</i>	MLM [67512]	Manuscrit autographe	« Dédicace », 2 ff.
<i>d.3</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	« Dédicace », 2 ff.
<i>d.4</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	« Dédicace », 1 f.
<i>MI</i>	Édition originale (1934)		
ÉPIGRAPHE			
<i>m.épig</i>	MLM [67512]	Manuscrit autographe	« Épigraphe », 1 f.
<i>d.3</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	« Épigraphe », 1 f.
<i>d.4</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	« Épigraphe », 1 f.
<i>MI</i>	Édition originale (1934)		

PERSONNAGES			
<i>m.pers</i>	MLM [67512]	Manuscrit autographe	« Personnages », 1 f.
<i>d.3</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	« Personnages », 1 f.
<i>d.4</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	« Acteurs », 1 f.
<i>MI</i>	Édition originale (1934)		
LA VOIX			
<i>m.voix.I</i>	MLM [67512]	Manuscrit autographe	« Prologue », 4 ff.
<i>d.3</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	« Prologue », 3 ff.
<i>d.4</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	« Prologue », 3 ff.
<i>MI</i>	Édition originale (1934)		
ACTE I			
<i>m.I</i>	MLM [67515]	Manuscrit autographe	77 ff.
<i>d.I.1</i>	MLM [67512]	Dactylogramme	65 ff.
<i>d.3</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	Acte I : 56 ff.
<i>d.4</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	Acte I : 41 ff.
<i>MI</i>	Édition originale (1934)		
ACTE II			
<i>m.voix.II</i>	BHVP (« La Bouche d'ombre »)	Manuscrit autographe	1 f.
<i>m.II</i>	MLM [67515]	Manuscrit autographe	13 ff. Très lacunaire.
<i>d.II.1</i>	KEIO (« L'Antiquité ») [120Y/279/1]	Dactylogramme	88 ff. Relié par G. Leroux
<i>d.II.2</i>	BHVP (dactyl_1)	Dactylogramme	74 ff.
<i>d.3</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	Acte II : 64 ff.
<i>d.4</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	Acte II (sauf d.4d) : 42 ff.
<i>MI</i>	Édition originale (1934)		
ACTE III			
<i>m.III</i>	MLM [67515]	Manuscrit autographe	42 ff. Cahier relié.
<i>d.3</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	Acte III : 65 ff.
<i>d.4</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	Acte III : 39 ff.
<i>MI</i>	Édition originale (1934)		

ACTE IV			
<i>m.IV</i>	MLM [67515]	Manuscrit autographe	22 ff. Cahier relié.
<i>d.3</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	Acte IV : 23 ff.
<i>d.4</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	Acte IV : 19 ff.
<i>MI</i>	Édition originale (1934)		

APPENDICE

LA MORT DU SPHINX			
<i>m.mds</i>	BHVP	Manuscrit autographe	3 ff.
PROLOGUE — TABLEAUX VIVANTS			
<i>m.prol</i>	MLM [71626]	Manuscrit autographe	4 ff.
<i>d.II.2</i>	BHVP	Dactylogramme	2 ff. (un feuillet manquant)
<i>d.dtds</i>	BHVP (« <i>Der Tod Der Sphinx</i> »)	Dactylogramme	« Prolog », 4 ff.
QUELQUES MOTS DANS LE PROGRAMME			
<i>m.qm</i>	MLM [67512]	Manuscrit autographe	« Quelques mots dans le programme », 2 ff.
<i>d.3</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	« Quelques mots dans le programme », 1 f.
<i>d.4</i>	<i>id.</i>	Dactylogramme	« Quelques mots dans le programme », 1 f.

[TITRE]

État du texte : m.titre.mlm

La belle et la bête
Mystère en 2 { tableaux >>> parties }
 { Le Jeune Œdipe *suppr.* }
 { Mythes *suppr.* }
 { Le mystère du Sphinx *suppr.* }

État du texte : d.II.1

{ La belle et la bête >>> L'antiquité }
 2 tableaux vivants
{ Prologue pour Œdipe Roi *suppr.* }

État du texte : m.titre.bhvp.1

Mystère
2 actes et disques de Jean Cocteau
 1^{er} acte : Le fantôme
 2^e acte : Œdipe et le Sphinx

État du texte : m.titre.bhvp.2

Mystère
 1^{er} acte : Le fantôme
 2^e acte : Œdipe et le Sphinx
{ 3^e acte : La chambre nuptiale
 Épilogue : Œdipe-roi *adj.* }

État du texte : m.titre.bhvp.3

LA MACHINE INFERNALE
 mystère en deux actes
 1^{er} acte : Le fantôme
 2^e acte : Œdipe et le Sphinx

État du texte : d.I.1¹

{ Le mystère d'Œdipe et du Sphinx *suppr.* }
{ Mystère en trois acte et un Épilogue >>> Mystère en 4 actes en prose }
 La Machine Infernale

{ ou vie d'Œdipe >>> (vie d'Œdipe) }
 { mystère en *adj.* } quatre actes

États du texte : d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LA MACHINE INFERNALE

{ (Vie d'Œdipe) *d.3-d.4* ; *suppr. en d.4c** }
 { Mystère en 4 Actes, en prose *d.3-d.4* ; **Pièce en 4 actes** *d.4c*-MI* }

[DÉDICACE]

États du texte : m.déd - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

DÉDICACE

{ au Vicomte et à la Vicomtesse de Noailles >>> à Marie-Laure et à Charles de Noailles >>> au Vicomte et à la Vicomtesse de Noailles *m.déd* ; *d.3-d.4* ; **A MARIE-LAURE ET A CHARLES DE NOAILLES** *MI* }

J'ai souvent { écrit *m.déd-d.3* ; **répété** *d.3a*b*-MI* } **qu'une chose ne pouvait à la fois être et avoir l'air. Ce credo perd de son exactitude lorsqu'il s'agit du théâtre, sorte d'enchantement assez louche où l'avoir l'air règne** { par excellence *suppr. en m.déd* } **comme le trompe-l'œil sur les plafonds** { romains >>> italiens *m.déd* ; *d.3-MI* } . **Or, cet enchantement, personne au monde n'en** { [connaît >>> devine] [plus >>> mieux *adj.*] *m.déd* ; *d.3* ; **exploite mieux** *d.3a*b*-MI* } **les ressources que Christian Bérard** { : mais il >>> : la merveille c'est qu'il >>> , **lorsqu'il** *m.déd* ; *d.3-MI* } { substitue >>> **oppose** *m.déd* ; *d.3-MI* } **au réalisme** { absurde *suppr. en m.déd* } **et aux** { normes >>> **stylisations** *m.déd* ; *d.3-MI* } { architecturales *m.déd-d.4* ; *abs. en MI* } , { cette vérité >>> cette étrange vérité >>> **ce sens de la vérité** *m.déd* ; *d.3-MI* } { [que rien ne déroute >>> instinctive] qui n'a >>> [instinctive >>> impulsive >>> **en soi, d'une vérité**] **qui** [rejette >>> **dédaigne**] **la réalité, [méthode inimitable** *adj.*] **n'ayant** *m.déd* ; *d.3-MI* } **d'autre** { loi >>> objectif >>> méthode >>> **objectif** *m.déd* ; *d.3-MI* } **que de** { faire marche à tout coup >>> **mettre dans le mille à chaque coup** *m.déd* ; *d.3-MI* } { dans l'espace et dans le temps >>> toujours et partout >>> coûte que coûte et toujours *suppr. en m.déd* } { instinctivement, infailliblement *suppr. en m.déd* } . { [En quelque sorte, tout ce que Bérard invente au théâtre >>> Bref, au théâtre, le moindre détail que Bérard invente] a l'air vrai. *m.déd* ; *abs. en d.3-MI* }

États du texte : m.déd (premier état)

{ Je voulais d'abord lui dédier [ma pièce >>> mon travail] >>> Je lui dédiai d'abord ma pièce } . Mais une collaboration si profonde { , si amicale, *adj.* } me suggère une autre dédi-

cace. { Il s'agirait de } Il vaudrait mieux } Ne serait-il pas logique de } nous réunir pour dédier { ensemble *adj.* } notre spectacle à des amis possédant { par excellence *adj.* } la forme de génie la plus rare : la ²

États du texte : m.déd (deuxième état) - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Je lui dédiais d'abord mon texte } **Je lui composai d'abord une dédicace de** [gratitude *m.déd-d.4* ; **reconnaissance MI**] } , **mais**, { une collaboration si profonde et si cordiale me suggère une dédicace [plus logique } nouvelle] . *suppr. en m.déd* } { **en somme**, *adj. en m.déd* } **n'est-il pas** { plus *suppr. en m.déd* } **logique de nous** { joindre *m.déd-d.3* ; unir *d.3a** ; joindre *d.4* ; **unir MI** } **pour dédier** { **ensemble m.déd-d.3** ; *suppr. en d.3a** ; *repr. en d.4-MI* } { notre spectacle } notre collaboration cordiale } une collaboration si profonde et si cordiale *m.déd-d.4* ; notre collaboration *d.3a** ; **une collaboration si profonde MI** } { à ce jeune ménage } à ce singulier ménage } **à Marie-Laure et à Charles de Noailles, singulier ménage d'artistes, m.déd-MI** } { possédant } mettant } prodiguant } **possédant m.déd-MI** } **le génie** { [ill.] *adj. et suppr. en m.déd* } **sous sa forme la plus rare**, { la plus haute, [la plus scandaleuse et *adj. et suppr. en m.déd*] [la plus *suppr. en m.déd* ; *repr. en d.3-d.4*] incomprise parce que la plus gratuite, *m.déd-d.4* ; *abs. en MI* } **je veux dire** { : *m.déd-d.4* ; *abs. en MI* } **le génie du cœur**.

États du texte : m.déd - d.3 - d.4 (abs. en MI)

{ NOTE : *adj. en d.4* } { Il en va de même pour l'accent. *suppr. en m.déd* } Je ne pouvais décorer autrement { une } cette *m.déd* ; *d.3* ; une *d.3a*b*-d.4* } pièce { [ill.] } dénuée de forme esthétique *adj. en m.déd* } { où l'accent } . L'accent *m.déd* ; *d.3-d.4* } { cosmopolite *adj. en m.déd* } de Jocaste, entre autres, ne { puisait } puisant *m.déd* ; *d.3-d.4* } sa raison d'être que dans l'impossibilité où je me trouve de ne pas { la mettre ainsi } la faire parler ainsi *m.déd* ; *d.3-d.4* } .

Le poète, je le répète, { ne cherche pas à } ne veut pas *m.déd* ; *d.3-d.4* } être admiré ; { mais à } il veut *m.déd* ; *d.3-d.4* } être cru. Sa bonne foi d'aveugle { exige l'acte de foi } mérite un acte de foi *m.déd* ; *d.3-d.4* } des spectateurs.

[ÉPIGRAPHES]

États du texte : m.épig - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

... à ce point que je ne conçois guère (mon cerveau serait-il un miroir ensorcelé ?) un type de beauté où il n'y ait du malheur.

J'ai essayé plus d'une fois, comme tous mes amis, de m'enfermer

dans un système pour y prêcher à mon aise. Mais un système est une espèce de damnation... Je suis revenu chercher un asile dans l'impeccable naïveté. C'est là que ma conscience philosophique a trouvé le repos.

Charles Baudelaire.³

États du texte : d.3 (adj. en d.3a) - d.4 - { Épr. } - MI*

Les dieux existent : c'est le diable.

J. C.

[PERSONNAGES]

États du texte : m.pers - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI⁴

{ PERSONNAGES *m.pers-d.3* ; Acteurs *d.3a*-d.4* ; PERSONNAGES *MI* }

Œdipe { , fils de Jocaste *adj. en d.3a*b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { , 19 ans *adj. en d.3b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { J. P. A / - NOG. - Le Vigan *adj. en d.3a** ; Jean-Pierre Aumont *d.4a*b*c*d*-MI* }

Anubis { , dieu des morts en Égypte *adj. en d.3a*b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { **Robert Le Vigan** *adj. en d.4a*b*c** }

Tirésias { , grand prêtre de Corinthe *adj. en d.3a*b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { , 50 ans *adj. en d.3b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { **Pierre Renoir** *adj. en d.4a*b*c*d** }

Créon { , frère de Jocaste *adj. en d.3a*b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { , 40 ans *adj. en d.3b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { Bouquet *d.3a** ; **André Moreau** *d.4a*b*c*d*-MI* }

{ Le spectre *m.pers-d.4* ; **Le fantôme** *MI* } **de Laïus** { , père d'Œdipe *adj. en d.3a*b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { (Moreau / Barrot) *adj. en d.3a** ; Robert Moor *d.4a** ; **Julien Barrot** *d.4b*c*d*-MI* }

Le jeune soldat { , [20 >>> 19] ans *adj. en d.3b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { Parzy-Belon *adj. en d.3a** ; **Yves Forget** *d.4a*b*c*d*-MI* }

Le soldat { , 25 ans *adj. en d.3b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { **Robert Moor** *adj. en d.4a*b*c*d** }

Le chef { , 30 ans *adj. en d.3b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { Rignault / (Fabry) *adj. en d.3a** ; **Romain Bouquet** *d.4a*b*c*d*-MI* }

Le messager de Corinthe { , 23 ans *adj. en d.3b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { Moreau *adj. en d.3a** ; **Marcel Khill** *d.4a*b*c*d*-MI* }

Le berger de Laïus { Moreau *adj. en d.3a** ; **Louis Juvet** *d.4a*b*c*d*-MI* }

{ Voix de l'ivrogne [Barrot *adj. en d.3a** ; Robert Le Vigan *d.4a*b*c**] *abs. en MI* }

Un petit garçon du peuple { Michel Monda *adj. en d.4a*b** ; *MI* }

{ La bouche d'ombre *m.pers-d.4* ; Voix *d.4b** ; **La voix MI** } { Louis Jovet *adj. en d.3a** ; *d.4a** ; Jean Cocteau *d.4b*c*-MI* }

Jocaste { , reine de Thèbes, 35 ans *adj. en d.3a*b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { S. Daules *adj. en d.3a** ; **Marthe Régnier** *d.4a*b*c*d*-MI* }

{ Némésis dans le rôle du Sphinx *m.pers-d.3* ; Le Sphinx, en réalité Némésis *d.3a*b*-d.4* ; **Le Sphinx MI** } { **Lucienne Bogaert** *adj. en d.3a** }

La matrone { , 45 ans *adj. en d.3b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { **Jeanne Lory** *adj. en d.4a*b*c*d** }

Antigone { , fille d'Édipe et de Jocaste *adj. en d.3a*b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } { (15 ans) *m.pers-d.3* ; (14 ans) *d.3b*-d.4* ; *abs. en MI* } { Madeleine Ozeray *adj. en d.4a** ; **Andrée Servilanges** *d.4b*c*-MI* }

Une petite fille du peuple { **Vera Phares** *adj. en d.4b** }

{ Décor de Christian Bérard

Costume de Bérard et de G. Chanel *adj. en d.3a** ; *abs. en d.4-MI* }

État du texte : MI

LA MACHINE INFERNALE a été représentée pour la première fois au théâtre Louis Jovet (comédie des Champs-Élysées) le 10 avril 1934, avec les décors et les costumes de Christian Bérard.

[LA VOIX]

État du texte : d.3 (*adj. en d.3a ; *abs. en d.4-MI*)**

Le rideau du théâtre découvre le rideau de la pièce. Rideau d'un blanc de craie orné d'un grand dessin noir, comme en l'encre noire. Le rideau seul reste éclairé, dans la pénombre de la salle : le haut-parleur { dans la salle *suppr.* }

États du texte : m.voix.I - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ PROLOGUE *m.voix.I-d.4* ; **LA VOIX MI** }

{ projeté sur un écran lumineux avant l'action : >>> récité dans le noir [par la BOUCHE d'OMBRE *adj.*] , avant l'action, après les trois coups. *m.voix.I* ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* }

{ Spectateur *suppr. en m.voix.I* }

« *Il tuera son père. Il épousera sa mère* ».

Pour déjouer cet oracle d'Apollon, { une mère, la reine Jocaste, *m.voix.I-d.3* ; Jocaste, reine de Thèbes, *d.3a*b*-MI* } abandonne son fils, les pieds troués et liés, sur la montagne. Un berger de Corinthe trouve le nourrisson et le porte à Polybe. Polybe et Mérope, roi et reine de Corinthe, { maîtres de l'isthme, *m.voix.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } se lamentaient d'une couche stérile. L'enfant respecté des ours et des louves, Œdipe, ou *Pieds percés*, leur tombe du ciel. Ils l'adoptent.

{ Admirez le mouvement d'une machine construite par les dieux : *m.voix.I-d.4* ; *suppr. en d.4a** } Jeune homme, Œdipe interroge l'oracle de Delphes.

{ Le dieu parle *adj. en m.voix.I* } : *Tu assassineras ton père et tu épouseras ta mère. Donc il faut fuir Polype et Mérope.* { La crainte le jette aux grandes routes } » **La crainte du parricide et de l'inceste le jette vers son destin.** *m.voix.I* ; *d.3-MI* } { Il part. } » Il voyage. *adj. en m.voix.I* ; *d.3* ; *suppr. en d.3a*b** }

Un soir { de marche *m.voix.I-d.3* ; du voyage *d.3a*b*-d.4* ; de voyage *MI* } , au carrefour où les chemins de Delphes et de Daulie se croisent, il rencontre une escorte. Un cheval { de cette escorte *m.voix.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } le bouscule ; une dispute éclate ; un domestique le menace : il riposte par un coup de bâton. Le coup se trompe d'adresse et assomme le maître. Ce vieillard mort est Laïus, roi de Thèbes. Et voici le { fils *adj. en m.voix.I* ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } parricide.

L'escorte craignant une embuscade a pris le large. Œdipe ne se doute de rien ; il passe. Au reste, il est jeune, enthousiaste ; il a vite oublié { ce drame } » cet accident *m.voix.I* ; *d.3-MI* } .

Pendant une de ses haltes, { il apprend l'existence } » on lui raconte les fléaux *m.voix.I* ; *d.3* ; on lui raconte le fléau *d.3a*b*-MI* } du Sphinx. Le Sphinx, « la Jeune fille ailée », « la Chienne qui chante », décime la jeunesse de Thèbes. Ce monstre pose une devinette et tue ceux qui ne la devinent pas. La reine Jocaste, veuve de Laïus, { et le royaume seront la récompense du vainqueur } » offre sa main et sa couronne au vainqueur du Sphinx *m.voix.I* ; *d.3-MI* } .

Comme s'élancera le jeune Siegfried, Œdipe { cherche le Sphinx } » se hâte *m.voix.I* ; *d.3-MI* } . { Il le rencontre. *suppr. en m.voix.I* } La curiosité, l'ambition le dévorent. La rencontre a lieu. De quelle nature, cette rencontre ? { Mystère. *adj. en m.voix.I* } Toujours est-il que le jeune Œdipe entre à Thèbes en vainqueur et qu'il épouse la reine. Et voilà { l'inceste *m.voix.I-d.3* ; le fils incesté *d.3a*b*-d.4* ; l'inceste *MI* } .

Pour que les dieux s'amuse beaucoup, il importe que leur victime tombe de haut. Des années s'écoulent, prospères. Deux filles, deux fils, { couronnent [l'inceste } » le crime] } » compliquent les noces monstrueuses *m.voix.I* ; *d.3-MI* } . Le peuple aime { Œdipe } » son roi *m.voix.I* ; *d.3-MI* } . Mais la peste éclate. Les dieux accusent un criminel anonyme { qui infecte } » d'infecter *m.voix.I* ; *d.3-MI* } le pays et ils exigent qu'on le

chasse. De recherche en recherche et comme { enragé *m.voix.I-d.3* ; enivré *d.3a*b*-MI* }
de malheur, Œdipe arrive au pied du mur. Le piège se ferme. Lumière est faite. Avec son
écharpe rouge Jocaste { s'est pendue >>> **se pend** *m.voix.I ; d.3-MI* } . **Avec la broche d'or**
de la femme pendue, Œdipe se crève les yeux.

{ Vous voyez >>> Je vous montre *m.voix.I ; d.3-d.4* ; **Regarde, spectateur** *d.4a*-MI* } ,
remontée à bloc, { réglée aux enfers, *m.voix.I-d.4 ; abs. en MI* } **de telle sorte que le ressort**
se déroule avec lenteur tout le long d'une vie humaine, { terrible de silence et d'exacti-
tude, surnoise, *m.voix.I-d.4 ; suppr. en d.4a** } **une des plus parfaites machines** { infer-
nales *m.voix.I-d.4 ; abs. en MI* } { mises en marche *m.voix.I-d.3* ; **construite** *d.4a*-MI* } **par**
les dieux { sans cœur *m.voix.I-d.4 ; infernaux MI* } **pour l'anéantissement mathématique**
d'un mortel.

États du texte : m.voix.I - d.3 - d.4 (abs. en MI)

L'Olympe ! Perpétuellement jeunes, les inhumains se livrent aux distractions de
l'enfance : Ils arrachent les ailes des mouches. Qu'ils prennent garde ! Au lieu de { tant errer
>>> t'enterrer *m.voix.I ; d.3-d.4* } dans la petite pourpre des fils de roi, le ciel désœuvré qui
t'aveugle, tire de toi, Œdipe, un chant { surhumain >>> immortel *m.voix.I ; d.3-d.4* } .⁵

[ACTE PREMIER / LE FANTOME]

États du texte : d.I.1 (adj. en d.I.1) - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI*

**ACTE PREMIER
LE FANTOME⁶**

État du texte : MI

[*Note en bas de page :*] Les quatre décors seront plantés sur une petite estrade au centre de la scène, entourée de toiles nocturnes. L'estrade changera de pente selon la nécessité des perspectives. Outre les éclairages de détail, les quatre actes baignent dans l'éclairage livide et fabuleux du mercure.

État du texte : m.I (abs. en d.I.1-MI)

Un mur des remparts de Thèbes. L'acte se joue à l'avant-scène. A droite des escaliers correspondent avec une plate-forme supérieure. C'est la nuit. { Clair de *adj.* } lune très dur, très clair. Pendant tout l'acte on entendra la musique de danse du quartier populaire, avec des haltes et des reprises. (Se servir de disques indiens ou arabes).

Deux jeunes soldats de garde sont assis par terre, le dos au mur, les genoux remontés, près de l'escalier, à droite.

États du texte : d.I.1 (adj. en d.I.1) - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI*

Un chemin de ronde sur les remparts de Thèbes. Hautes murailles. { A droite, l'escalier étroit venant des plates-formes supérieures, pareil aux escaliers qui conduisent aux berges des fleuves. *d.I.1*-d.4 ; abs. en MI* } **Nuit d'orage. Éclairs de chaleur. On entend les tam-tam et les musiques** { de danse *d.I.1*-d.4 ; abs. en MI* } **du quartier populaire.**

{ Les trois sonneries de trompette de la fermeture des portes doivent [être échelonnées *d.I.1*-d.3 ; s'échelonner d.3a*b*-d.4*] d'après les intervalles du 2^{ème} acte.

Le jeune soldat 19 ans et le soldat 25 ans [sont très nus sauf les chaussures, la trousse et un casque à cimier très haut. Ils portent un petit manteau rouge sur l'épaule et *suppr. en d.I.1**], sont assis les jambes étalées par terre, le torse contre la muraille.

Silence et musique. *d.I.1*-d.4 ; abs. en MI* }

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Soldat 1 >>> Le Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } { (après un silence et la musique) *m.I-d.I.1 ; suppr. en d.I.1** } : **Ils s'amuse !**

{ Soldat 2 >>> Le jeune Soldat *m.I*; LE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Ils essayent.**

{ Soldat 1 *m.I*; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Enfin, quoi, ils dansent toute la nuit.**

{ Soldat 2 *m.I*; LE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Ils ne peuvent pas dormir, alors, ils dansent.**

{ Soldat 1 *m.I*; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I-MI* } : { Ils boivent et ils embrassent les filles et ils dansent ! >>> **C'est égal ! ils** [boivent >>> **se saoulent**] **et ils** [oublient tout >>> **font l'amour**] **et ils** [dansent ! >>> **passent la nuit dans les boîtes,**] **pendant que je** [dors debout >>> **me promène de long en large avec toi**] *m.I*; *d.I.I-MI* } .

États du texte : m.I - d.I.I - d.3 (suppr. en d.3b)*

{ Soldat 2 *m.I*; LE SOLDAT *d.I.I-d.3* } : { Moi J'appelle ça des crises de nerfs *suppr. en m.I* } Merci ! Qu'ils se saoulent { la gueule [?] *suppr. en m.I* } et qu'ils dansent. J'aime encore mieux { prendre la garde >>> m'emmerder avec toi *m.I*; *d.I.I-d.3* } .

{ Soldat 1 *m.I*; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I-d.3* } : { Comme si la garde ne donnait pas des crises de nerfs ! *suppr. en m.I* } Merci !

États du texte : m.I - d.I.I - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

Eh bien, moi je n'en peux plus ! Je n'en peux plus ! Je n'en peux plus ! Voilà, c'est simple, c'est clair : Je n'en peux plus.

{ Soldat 2 *m.I*; LE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Déserte.**

{ Soldat 1 *m.I*; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Non, non. Ma décision est prise. Je vais m'inscrire pour aller au Sphinx !**

{ [Soldat 2 *m.I*; LE SOLDAT *d.I.I-d.3*] : Sans blague ?

[Soldat 1 *m.I*; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I-d.3*] : Sans blague. J'irai au Sphinx. *m.I-d.3*; *suppr. en d.3b** }

{ Soldat 2 (plaisantant) : C'est bien ça mon petit ! Très bien ! *suppr. en m.I* }

{ Soldat 2 *m.I*; LE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Pourquoi faire ?**

{ Soldat 1 *m.I*; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Comment pourquoi faire ? Mais pour faire quelque chose ! Pour en finir avec cet énervement, avec cette épouvantable inaction.**

{ Soldat 2 *m.I*; LE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Et la frousse ?**

{ Soldat 1 *m.I*; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Quelle frousse ?**

{ Soldat 2 *m.I*; LE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **La frousse { quoi *adj. en m.I* } ... la frousse ! J'en ai vu de plus malins que toi et de plus solides qui l'avaient, la frousse.**

*États du texte : m.I - d.I.I - d.3 (suppr. en d.3a*b*)*

et qui { se rendaient malades >>> se donnaient des coliques *m.I*; *d.I.I-d.3* } en grattant des pièces de cuivre dans la soupe, et qui s'estropiaient avec leur couteau, et qui { se cognaient

le coude contre la table pour avoir la fièvre, et qui *adj. en m.I* } s'embusquaient — comme nous, ma vieille — et qui ne { *[ill.]* } » traitaient *m.I* ; *d.I.1-d.3* } plus les autres d'embusqués. L'enthousiasme, c'était bon les premiers jours, les premiers mois ; maintenant, tout le monde peut se donner la main. Des volontaires, on n'en trouve plus.

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ La preuve c'est qu'on fait marcher l'oracle. Si c'est un suicide, jette-toi du mur. *suppr. en m.I* } **A moins que monsieur veuille** { tuer » » **abattre** *m.I* ; *d.I.1-MI* } **le Sphinx et gagner le gros lot.**

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3b*)

: mariage sensationnel avec la reine Jocaste ! Un brave petit cœur ! { La ville pavoise ! } » La ville respire. » » Le réveil d'un cauchemar. *m.I* ; Le réveil du cauchemar. *d.I.1-d.3* } { Une délégation des mères et des épouses. » » Délégation des veuves et des mères en deuil. *m.I* ; *d.I.1-d.3* } La ville respire. { Le héros nous dit ses projets » » L'heureux gagnant nous expose le programme des réjouissances » » L'heureux gagnant nous expose son programme. *m.I* ; *d.I.1-d.3* }

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Et pourquoi pas** { , après tout *adj. en m.I* } ? **Le** { **seul** *adj. en m.I* } **rescapé** { **du Sphinx** *adj. en m.I* } **est devenu** { fou » » **idiot** *m.I* ; *d.I.1-MI* } , **soit. Mais si ce qu'il** { raconte » » ânonne [?] » » ressasse » » **radote** *m.I* ; *d.I.1-MI* } { est exact » » **était vrai** *m.I* ; *d.I.1-MI* } . { S'il s'agit d'une devinette. Si je rencontre le Sphinx, si je devine... Le jeu en vaut la chandelle. Au lieu de croupir dans *suppr. en m.I* } { Et une supposition qu'il s'agisse d'une devinette ; une supposition que je le devine ; une supposition que » » **Suppose qu'il s'agisse d'une devinette. Suppose que je la devine. Suppose...** *m.I* ; *d.I.1-MI* }

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : { Oh ! dis donc, [mon vieux » » ma vache] *suppr. en m.I* } **Mais ma pauvre petite vache, est-ce que tu te rends bien compte que des centaines et des centaines de types qui ont été au stade et à l'école et tout, y ont laissé leur peau, et que tu voudrais toi, toi** { pauvre petite vache de première classe, *suppr. en m.I* } **pauvre petit soldat de deuxième classe** { , pauvre petite vache de première classe *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } ...

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } { (se levant) *adj. en d.I.1** ; *d.I.1-d.4* ; *abs en MI* } : { Fous-moi la paix. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **J'irai ! J'irai, parce que je ne peux plus compter les pierres de ce mur, et entendre cette musique, et** { t'entendre dire des » » voir la tête d'andouille » » **voir ta vilaine gueule** *m.I* ; *d.I.1-MI* } , **et...** { et... *suppr. en d.I.1** } { (crise de nerfs) *suppr. en m.I* ; (il bégaye, crise de nerfs) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; (il trépigne) *MI* } .

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Bravo, héros ! Je m’attendais à cette crise de nerfs. Je la trouve plus sympathique** { (Il s’approche du jeune soldat et le cajole) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } **Allons... Allons... ne pleurons plus...** { ne dégageons plus, ne ruons plus, *suppr. en m.I* } **Calmons-nous...** { **la, la, la...** *adj. en m.I* } { Soyons une brave petite vache. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { pas brave du tout pas brave [*fill.*] ne soyons pas brave ! pas brave ! pas brave ! pas brave *suppr. en m.I* }

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } { (se dégageant) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Je te déteste !**

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3b*)

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-d.3* } : { Une brave petite vache, mais pas un brave !
 >>> Une brave petite >>> Moi je déteste les braves >>> Il est noble de détester les lâches, et je suis lâche, déteste-moi ! *m.I* ; *d.I.1-d.3* ; Il est noble de détester les lâches ! *d.3a*b** }

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-d.3* } : Oui, lâche ! Sale lâche !

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-d.3* } : Tu es brave, toi, ma { vache *m.I-d.3* ; belle *d.3a*b** } ?

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-d.3* } : Oui, { parfaitement, *adj. en m.I* } je suis brave, et je { te défends >>> t’interdis *m.I* ; *d.I.1-d.3* } ...

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

({ Le Soldat 2 *m.I* ; **Le Soldat** *d.I.1-MI* } { tape *m.I-d.I.1* ; **cogne** *d.I.1*-MI* }
avec sa lance contre le mur derrière { le Soldat 1 *m.I* ; **le Jeune Soldat** *d.I.1-MI* } { qui se retourne d’un bond >>> qui s’écarte d’un bond *suppr. en m.I* } .
 { [Halte. *m.I-d.4* ; *abs. en MI*] **Le Jeune Soldat s’immobilise.** *adj. en d.I.1** })

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Qu’est-ce que tu as ?**

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Tu n’as rien entendu ?**

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Non... Où ?**

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } { (La voix altérée) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Ah !... il me semblait... J’avais cru...**

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Tu es** { pâle comme >>> **vert** *m.I* ; *d.I.1-MI* } ... **Qu’est-ce que tu as ?... Tu tournes de l’œil ?**

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : { Non... *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** }

C’est stupide... Il m’avait semblé entendre un coup. Je croyais que c’était lui !

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Le Sphinx ?**

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Non, lui, le spectre, le fantôme quoi !**

État du texte : m.I (suppr. en m.I)

[Soldat 2 :] Laisse donc ma petite vache, laisse donc. Un peu de franchise. Tu es à cran

comme moi, comme tout le monde. Un ennemi passe encore et même... bref... je m'entends... mais cette { *fill.* } >>> saleté-là } , cette menace

Crois-tu que c'est un sport ?

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Le fantôme ?** { Le beau fantôme >>> Le cher fantôme *m.I* ; *d.I.1* ; **Notre cher fantôme** *d.I.1*-MI* } **de Laïus ? Et c'est ça qui te retourne les tripes. Par exemple !**

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } { (découragé) *adj.* en *d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs.* en *MI* } : **Excuse-moi.**

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } { (avec beaucoup de tendresse) *adj.* en *d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs.* en *MI* } : **T'excuser**, { ma pauvre vieille *m.I-d.I.1* ; **mon pauvre bleu** *d.I.1*-MI* } ? **Tu n'es pas fou ! D'abord, il y a des chances pour qu'il ne** { revienne *m.I-d.I.1* ; **s'amène** *d.I.1*-MI* } **plus après l'histoire d'hier, le fantôme. Et d'une. Ensuite, de quoi veux-tu que je t'excuse ? Un peu de franchise** { , mon gosse >>> ma petite vache *m.I* ; *d.I.1* ; , mon pote *d.I.1*-d.3* ; *suppr.* en *d.3a*b** } . { **Ce fantôme, il ne nous a** [jamais *m.I* ; *guère* ; *d.I.1-MI*] **fait peur. Si... Peut-être la première fois... Mais ensuite, hein ?... C'était un brave** [**homme de** *adj.* en *d.I.1**] **fantôme, presque un camarade, une distraction.** [Il ne nous effrayait pas plus que le *suppr.* en *m.I*] **Alors**, [si le fantôme te retourne le sang >>> si l'idée de fantôme *m.I* ; *d.I.1-MI*] **te fait sauter en l'air, c'est que** *adj.* en *m.I*] **tu es à cran, comme moi, comme tout le monde, riche** { et *m.I* ; ou *d.I.1-MI* } **pauvre à Thèbes, sauf quelques grosses légumes qui profitent de** { la chose >>> **tout** *m.I* ; *d.I.1-MI* } . **La guerre c'est déjà** { [ignoble >>> sinistre >>> cocasse] et *m.I* ; sinistre et *d.I.1* ; *suppr.* en *d.I.1** } **pas drôle, mais crois-tu que c'est un sport** { **que** *m.I-d.I.1* ; *suppr.* en *d.I.1** ; *repr.* en *MI* } **de** { combattre >>> **se battre** *m.I* ; *d.I.1-MI* } **contre** { une force invisible, une force >>> **un ennemi** *m.I* ; *d.I.1-MI* } **qu'on ne connaît pas** { , qui [tue >>> égorge] dans l'ombre *adj.* et *suppr.* en *m.I* } . { Les plus trompés y laisseraient leur >>> **On commence à en avoir** [assez *m.I-d.I.1* ; **soupé** *d.I.1*-MI*] **des oracles, des joyeuses victimes et des mères** [héroïques >>> **admirables**] . *m.I* ; *d.I.1-MI* } **Crois-tu que je te taquinerais comme je te taquine, si je n'avais pas les nerfs** { à vif >>> à cran *m.I* ; *d.I.1-MI* } , **et crois-tu que tu aurais des crises de larmes et crois-tu qu'ils se saouleraient et qu'ils danseraient là-bas ! Ils dormiraient sur les deux oreilles**, { et nous jouerions aux dés >>> [fiston >>> fillette, *m.I* ; *d.I.1-d.3* ; *suppr.* en *d.3a*b**] **et nous attendrions notre ami fantôme en jouant aux dés** *m.I* ; *d.I.1-MI* } .

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Dis donc...**

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Eh bien ?...**

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Comment crois-tu qu'il est... le**

Sphinx ?

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : { Merde !... *adj.* et *suppr.* en *m.I* ; *repr.* en *d.I.1* ; *d.3* ; *suppr.* en *d.3a*b** } **Laisse donc le Sphinx tranquille. Si je savais comment il**

est, je ne serais pas avec toi, de garde... cette nuit.

{ Soldat 1 *m.I*; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Il y en a qui prétendent qu'il n'est pas plus gros qu'un lièvre** { et qu'il saute [de touffe en touffe *adj.*] *suppr. en m.I* } , **et qu'il est craintif, et qu'il a une** { *toute adj. en m.I* } **petite tête de femme** { pas plus grosse comme ça *suppr. en m.I* }.

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)

{ Soldat 2 *m.I*; **LE SOLDAT** *d.I.1-d.3* } : { [D'autres racontent » Et d'autres] que c'est une [masse énorme » grosse boule] qui bouge et qui se dévore, un jeune géant avec des ailes rouges comme du feu et il n'aurait peur que d'un coq blanc. Il changerait sans cesse de forme et ronflerait. *suppr. en m.I* } { Et » N'oublions parler » Sans oublier *m.I*; *d.I.1-d.3* } le jeune homme { à » aux *m.I*; *d.I.1-d.3* } deux têtes { de femme *adj. en m.I* } , haut comme les remparts, avec des ailes d'écarlate, et la chienne qui chante ({ n'oublions pas la » naturellement avec *m.I*; *d.I.1-d.3* } tête de femme) , { (Imitant les commères) *adj. en d.I.1** } Et { Madame *suppr. en m.I* } mon fils l'a vu, Madame ! L'a vu de ses yeux vu... Pas plus loin que d'ici la maison en face. Il l'a vu { Madame, » le Sphinx ! » comme je vous vois *m.I*; *d.I.1-d.3* } .

{ Soldat 1 *m.I*; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-d.3* } :

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Et d'autres *suppr. en m.I* } **Moi, je crois qu'il a une tête** { de femme, *m.I-d.3* ; *abs. en d.4-MI* } **et une poitrine de femme** { et une croupe de tigre *suppr. en m.I* } **et qu'il** { embrasse » couche avec *m.I*; *d.I.1-MI* } { ses victimes » les soldats » **les jeunes gens** *m.I*; *d.I.1-MI* } { et qu'il les embrasse *suppr. en m.I* } .

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)

{ Soldat 2 *m.I*; **LE SOLDAT** *d.I.1-d.3* } : { Et qu'il le mange pendant l'amour comme font les insectes. C'est peut-être un [grand » énorme] insecte après tout ; il se déguise en machine agréable. On ne se méfie pas et hop, il » C'est peut-être [après tout, *adj.*] un exemplaire colossal de [cet » ce bel] insecte vert d'eau qui ressemble à Minerve et [qui s'agenouille en mangeant le mâle » qui mange le mâle pendant l'amour] *m.I*; *d.I.1-d.3* } .

{ Soldat 1 *m.I*; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-d.3* } : { C'est égal... s'il a une figure de femme. Écoute. *suppr. en m.I* } S'il a une { petite *adj. en m.I* } tête de femme, elle doit être { belle » très belle » très jolie *m.I*; *d.I.1* ; très belle *d.I.1*-d.3* } , et ses yeux... tu imagines ses yeux ?...

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Soldat 2 *m.I*; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Allons ! Allons !** { Ne pas confondre le Sphinx avec les Sirènes. Heureusement qu'il ne chante pas. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } .

Tiens-toi tranquille, et n'y pense plus.

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : { Ses yeux doivent être durs et superbes... *suppr. en m.I* } **Peut-être qu'il ne demande rien, { qu'il ne vous touche même pas. *adj. en m.I* } On le rencontre, on le regarde et on meurt d'amour.**

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : { Eh bien, ma vache ! *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { C'est complet. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } **Il { nous » » te *m.I* ; *d.I.I-MI* } man-
quait de tomber amoureux du fléau public. Du reste, le fléau public... entre nous, veux-
tu savoir ce que { je *m.I-d.I.1* ; j'en *d.I.I*-MI* } pense { du fléau public *adj. en m.I* } ?..
{ Eh bien... *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } **C'est un vampire ! Un simple vampire ! Un bon-
homme qui se cache et sur lequel la police n'arrive pas à mettre la main.****

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Un vampire à tête de femme ?**

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } { (exalté) *m.I* ; *abs. en d.I.I-MI* } : **Oh !
{ celui-là ! *adj. en m.I* } ... Non ! Non ! Non ! Un vieux vampire, un vrai ! Avec une barbe
et des moustaches, et un ventre, et il { vous *adj. en m.I* } suce le sang { de ses victimes
suppr. en m.I } , et c'est pourquoi on rapporte aux familles des { morts *m.I-d.I.1* ; maccha-
bées *d.I.I*-MI* } avec tous la même blessure, au même endroit : au cou ! Et maintenant,
vas-y voir si ça te chante.**

{ Soldat 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : { Tu dis ça... *m.I-d.I.1* ; **Tu dis que...
d.I.I-MI*** }

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : { Je dis ça... Je dis ça... *m.I-d.I.1* ; **Je dis que...
Je dis que... *d.I.I*-MI*** } **Hop ! { Silence... *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b** } Le Chef.**

(Ils se lèvent et se mettent au garde à vous. Le Chef { descend les marches
et s'avance jusqu'aux deux gardes. Il s'arrête, *m.I-d.4* ; **entre et MI** } **croise les
bras** { et les considère longuement *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } .)

**LE CHEF : Repos !... Alors... mes { gaillards » » lascars *m.I* ; *d.I.I-MI* } ... C'est ici
qu'on voit des fantômes ?**

{ 2° Soldat *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I*-MI* } { (comme pour
une longue explication) *adj. en d.I.1** ; *d.I.1-d.4* ; *abs. en MI* } : **Chef...**

LE CHEF : Taisez-vous ! Vous parlerez quand je vous { interroge *m.I-d.I.1* ; **inter-
rogerai *d.I.I*-MI*** } . **Lequel de vous deux a osé...**

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **C'est moi, Chef.**

LE CHEF { (il frappe du pied) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : { Tonnerre ! Me laissez-vous
[finir » » parler] et » » **Nom de nom ! A qui la parole ? *m.I* ; *d.I.I-MI* } **Allez-vous vous
taire ? Je demande : lequel de vous deux a osé** { rendre compte » » **faire parvenir en haut
lieu un rapport *m.I* ; *d.I.I-MI* } touchant { ce *m.I-d.I.1* ; le *d.I.I*-MI* } **service, sans passer
par la voie hiérarchique** { , sans passer par moi *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } . **En** { passant
» » **sautant *m.I* ; *d.I.I-MI* } **par-dessus ma tête. Répondez.********

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-d.3* } : Chef, je vais vous expliquer...

LE CHEF : Ah ! c'est toi, mon bonhomme... { Parfait, parfait >>> Je te félicite ! >>> Et... depuis quand as-tu *suppr. en m.I* } Et depuis quand { passe-t-on >>> un soldat passe-t-il >>> un soldat saute-t-il *m.I* ; *d.I.1-d.3* } par dessus la tête de ses chefs { directs *adj. en m.I* } pour s'adresser à ses chefs suprêmes ?

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ 2^e Soldat *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Chef, ce n'est pas sa faute, il savait...**

LE CHEF { (frappant du pied) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : **Est-ce toi ou lui ?**

{ 2^e Soldat *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **C'est nous deux, mais c'est moi qui ai...**

LE CHEF : **Silence ! Je demande** { lequel de vous deux a porté un message au grand prêtre. Est-ce toi ou lui ? >>> **comment le Grand Prêtre** [Tirésias *adj. et suppr.*] **a eu connaissance de ce qui** [se passe >>> se fait >>> se passe] **la nuit à ce poste, alors que je n'en ai pas eu connaissance, moi !** *m.I* ; *d.I.1-MI* }

{ 1^{er} Soldat : Je n'ai pas porté de message... Non ! non ! Chef... Chef... écoutez Chef ! C'est moi, je le déclare. Moi, Chef, je vous jure je ne croyais pas que cette histoire concernait le service. Elle sortait tellement [de l'ordinaire >>> des habitudes] ... et comme [*fill.*] ma mère >>> le frère de la mère de mon collègue] est le mari de la sœur [du mari de la >>> d'un des chefs de la reine Jocaste,] *suppr. en m.I* }

{ Soldat 1 *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **C'est ma faute, Chef, c'est ma faute. Mon collègue ne voulait rien dire. Moi, j'ai cru qu'il fallait parler et** { que >>> comme *m.I* ; *d.I.1-MI* } **cette histoire ne concernait pas le service ...** { Bref >>> enfin, quoi *m.I* ; *d.I.1-MI* } **... j'ai tout raconté à son oncle ;** { dont la femme >>> parce que la femme de son oncle *m.I* ; *d.I.1-MI* } **est la sœur d'une lingère de la Reine** { Jocaste *suppr. en m.I* } , **et** { dont le beau-frère >>> que le beau-frère [de sa sœur *adj. en m.I* ; *d.I.1-d.4* ; *suppr. en d.4b**] *m.I* ; *d.I.1-MI* } **est au** { temple >>> service >>> temple *m.I* ; *d.I.1-MI* } **de Tirésias.**

{ Soldat 2 *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **C'est pourquoi j'ai dit, Chef, que c'était ma faute.**

LE CHEF : **Assez ! Ne me cassez pas les oreilles. Donc...** { Tu trouves que cette histoire ne concernait pas le service >>> **cette histoire ne concerne pas le service** *m.I* ; *d.I.1-MI* } . { Parfait ! parfait ! >>> **Très bien, très bien !** *m.I* ; *d.I.1-MI* } **Et... cette** { fameuse *adj. en m.I* } **histoire** { , qui ne concerne pas le service, *adj. en m.I* } **est une histoire de** { fantômes >>> spectres >>> revenants *m.I* ; *d.I.1-MI* } , { si je ne me trompe >>> il paraît *m.I* ; *d.I.1-MI* } ?

{ Soldat 1 *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Oui, Chef !**

LE CHEF : { Le fantôme du roi Laïus [vous *adj.*] serait apparu sur cette plate-forme

et vous aurait chargés d'un message. [Voilà de très grandes merveilles ! *adj.*] Il ne pouvait trouver meilleure place pour apparaître ni meilleur messager. *suppr. en m.I* }

{ Il s'agit, si je ne m'abuse, du fantôme... *suppr. en m.I* }

{ Les fantômes ont d'étranges caprices. *suppr. en m.I* }

Un { fantôme >>> **revenant** *m.I*; *d.I.I-MI* } **vous est apparu pendant** { la >>> **une** *m.I*; *d.I.I-MI* } **nuît de garde, et ce** { fantôme >>> **revenant** *m.I*; *d.I.I-MI* } **vous a dit... Au fait, que vous a-t-il dit, ce** { fantôme >>> **revenant** *m.I*; *d.I.I-MI* } ?...

{ Soldat 1 *m.I*; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Il nous a dit** { , **Chef**, *adj. en m.I* } **qu'il était le** { fantôme >>> **spectre** *m.I*; *d.I.I-MI* } **du roi Laïus**, { que c'est la première fois qu'il pouvait revenir >>> **qu'il avait déjà essayé plusieurs fois d'apparaître** *m.I*; *d.I.I-MI* } **depuis son meurtre, et qu'il nous suppliait de prévenir** { Tirésias et la reine Jocaste, par quelque moyen que ce soit >>> [au plus vite >>> , **en vitesse**,] **par n'importe quel moyen, la reine** [sa veuve >>> **Jocaste**] **et Tirésias**⁷ *m.I*; *d.I.I-MI* } .

LE CHEF : { Voilà un fantôme fort aimable et *suppr. en m.I* } { **En vitesse !** *adj. en m.I* } **Voyez-vous cela ! Quel aimable** { et [sage >>> digne] *suppr. en m.I* } **fantôme ! Et... ne lui avez-vous pas demandé**, { pour >>> comment il vous >>> **par exemple** *m.I*; *d.I.I-MI* } **ce qui vous valait l'honneur de sa visite et pourquoi il n'apparaissait pas directement chez la Reine ou chez Tirésias ?**

{ Soldat 2 *m.I*; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Si Chef, je le lui ai demandé** { , **moi** *adj. en m.I* } . **Il nous** { a répondu >>> répondait >>> **a répondu** *m.I*; *d.I.I-MI* } **qu'il** { ne pouvait s'expliquer davantage, qu'il ne pouvait apparaître >>> **n'était pas libre de se manifester** *m.I*; *d.I.I-MI* } **n'importe où, et que les** { vieux *adj. en m.I*; *d.I.I* ; *suppr. en d.I.I** } **remparts étaient l'endroit le plus favorable** { à l'apparition >>> **aux apparitions** *m.I*; *d.I.I-MI* } **des personnes mortes de mort violente**,

État du texte : m.I (suppr. en m.I)

à cause de pierres humides, de certaines { mousses >>> moisissures } et de certaines vapeurs marécageuses des douves, grâce auxquelles l'image paraissait.

à cause { des moisissures et des gaz [des marécages >>> de l'eau marécageuse] >>> de certaine vapeur d'eau marécageuse et [de gaz >>> gazeuse] } permettant à l'image de prendre corps au milieu d'une certaine lumière.

à cause { de certaines vapeurs qui se dégagent >>> des vapeurs qui montent }.

à cause de certaines vapeurs marécageuses { venant >>> montant } { des douves et des mousses [des douves >>> de l'eau croupie] >>> de l'eau croupie [des douves >>> des détritus] } et qui ne se forment que là.

États du texte : m.I - d.I.I - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

à cause des égouts.

LE CHEF : Des égouts ?

{ Soldat 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Oui chef. Il a dit des égouts** { et il a parlé des vapeurs et des >>> , **rapport aux vapeurs** [qui ne se forment >>> qui ne se trouvent *m.I-d.I.I* ; **qui ne se forment** *d.I.I*-MI*] **que là** *m.I* ; *d.I.I-MI* } .

LE CHEF : { **Peste !** *adj. en m.I* } { Eh bien, au moins, *suppr. en m.I* } **Voilà** { un fantôme >>> une ombre >>> **un spectre** *m.I* ; *d.I.I-MI* } { qui ne cherche pas à provoquer l'épouvante >>> **des plus** [honnêtes [?] >>> habiles >>> malins *m.I* ; *d.I.I* ; **savants** *d.I.I*-MI*] **et qui ne cache pas** [ses tours *m.I-d.I.I* ; **sa science** *d.I.I*-MI*] . **Vous a-t-** [il >>> elle >>> **il** *m.I* ; *d.I.I-MI*] **effrayé beaucoup au moins ?** *m.I* ; *d.I.I-MI* } **Et** { comment *suppr. en m.I* } **à quoi ressemblait-il ?** { [Quel corps >>> **Quelle tête**] **avait-il ? Quel costume** [avait *m.I-d.I.I* ; **portait** *d.I.I*-MI*] **-il ?** *adj. en m.I* } **Où se tenait-il**, { comment s'exprimait-il >>> [*en m.I* ; **et** *d.I.I-MI*] **quelle langue parlait-il** *m.I* ; *d.I.I-MI* } ? { **Ses visites** { étaient-elles >>> **sont-elles** *m.I* ; *d.I.I-MI* } **longues ou courtes ? L'avez-vous vu à plusieurs reprises** { , à des heures différentes ou au même moment *suppr. en m.I* } ? { (Ironique) *adj. en d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } **Bien que cette histoire** { des fantômes >>> des revenants *suppr. en m.I* } **ne concerne pas le service, je serais curieux** { , **je l'avoue**, *adj. en m.I* } { de savoir >>> **d'apprendre de votre bouche**, *m.I* ; *d.I.I-MI* } **quelques détails sur les mœurs** { de l'au-delà >>> **des revenants** *m.I* ; *d.I.I-MI* } .

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : { La première nuit j'ai eu peur >>> [J'ai >>> **On a**] **eu peur, la première nuit** *m.I* ; *d.I.I-MI* } , **chef** { , **je l'avoue** *adj. en m.I* } . **Il faut vous dire qu'il est apparu très vite**, { , là, *suppr. en m.I* } **comme** { **une lampe qui s'allume, là**, *adj. en m.I* } **dans l'épaisseur de la muraille**. { C'était d'abord une espèce de forme vague qui remuait sans remuer comme si *suppr. en m.I* } { Je ne pouvais pas ouvrir la bouche. *suppr. en m.I* }

{ **LE SOLDAT** : *MI* } **Nous l'avons vu ensemble.**

État du texte : *m.I* (*suppr. en m.I*)

{ On distinguait surtout la tête, un pauvre tête toute pâle et vieille, vieille, vieille avec une grosse tache de sang sur la tempe, du sang très rouge, presque une lumière rouge, pas du tout comme [du vrai sang >>> dans la réalité] . *adj.* } { Nous allions *suppr.* } Nous avions bu pas mal d'eau fraîche et nous nous préparions à... enfin bref, nous n'avons plus pensé à nos petites affaires.

On distinguait mal le bas, sur le haut était

Le cœur nous battait. Il se tenait

On n'osait pas ouvrir la bouche. On avait peur qu'il { parte >>> s'envole } .

États du texte : *m.I - d.I.I - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI*

{ **LE JEUNE SOLDAT** : *MI* } **On distinguait mal la figure et le corps ; on voyait surtout la bouche** { **quand elle était ouverte, et une** [petite *abs. en d.I.I-MI*] **touffe de barbe blanche**, *adj. en m.I* } **et une grosse tache rouge**, { presque lumineuse >>> **rouge vif**

m.I ; *d.I.1-MI* } , { sur la tempe droite >>> **près de** [l'œil gauche >>> **l'oreille droite**] *m.I* ; *d.I.1-MI* }⁸ . **Il** { parlait >>> **s'exprimait** *m.I* ; *d.I.1-MI* } **difficilement**, et **il n'arrivait pas à mettre les phrases** { les uns devant les autres >>> **au bout les unes des autres** *m.I* ; *d.I.1-MI* } { , il se répétait, il [se reprenait >>> s'arrêtait *m.I* ; *d.I.1-d.3*] , [il essayait, *adj. en m.I*] il recommençait toujours la même chose, et on voyait qu'il avait un mal [énorme, énorme >>> énorme *m.I* ; *d.I.1-d.3*] et qu'il souffrait de ne pas pouvoir dire ce qu'il voulait dire *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } . **Mais là, chef, { interrogez voir** *adj. en m.I* } **mon collègue** { , il *adj. et suppr. en m.I* } { vous expliquera >>> vous dira >>> vous racontera >>> connaît mieux *suppr. en m.I* } . **C'est lui qui m'a expliqué pourquoi** { il parlait avec tant de peine >>> **le pauvre homme n'arrivait pas à s'en sortir** *m.I* ; *d.I.1-MI* } .

{ 2^e Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : { C'est simple, chef >>> Écoutez, ce n'est pas sorcier >>> C'est-à-dire, chef, que j'ai bien cru ; ce n'est pas sorcier >>> **Oh ! chef, ce n'est pas sorcier !** *m.I* ; *d.I.1-MI* } { On comprenait qu'il épuisait toute sa force >>> [Le pauvre homme *suppr.*] Il faisait tous ses efforts *m.I* ; *d.I.1* ; **Il dépensait toute sa force** *d.I.1*-MI* } **pour apparaître, c'est-à-dire pour quitter sa** { forme invisible >>> forme nouvelle >>> **nouvelle forme** *m.I* ; *d.I.1-MI* } **et** { pour *m.I* ; *abs. en d.I.1-MI* } { prendre une forme >>> **reprendre sa vieille forme** *m.I* ; *d.I.1-MI* } , **qui nous permette de le voir. La preuve, c'est que chaque fois qu'il** { s'exprimait mieux >>> **parlait un peu** [clairement >>> **moins mal**] *m.I* ; *d.I.1-MI* } , { **il disparaissait**, *adj. en d.I.1** } **il** { s'effaçait >>> s'éloignait >>> devenait moins visible >>> **devenait transparent** *m.I* ; *d.I.1-MI* } , **et on voyait le mur à travers.**

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Et** { [sitôt >>> **dès**] **qu'il parlait mal**, *adj. en m.I* } **on le voyait** { très bien >>> net *suppr. en m.I* ; **très bien repr.** *en d.I.1* ; *d.3-MI* } { vous savez *adj. en m.I* ; *d.I.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { , enfin assez [bien >>> net] *suppr. en m.I* } . { Sauf qu'il était en lumière >>> Sauf que c'était une lumière *adj. en m.I* ; *d.I.1-d.3* ; *suppr. en d.3b** } { on le voyait [comme un perron dans l'ombre *m.I-d.I.1* ; comme une ombre *d.I.1*-d.3, d.4*] *adj. en m.I* ; *d.I.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { , vous comprenez, *adj. en m.I* ; *d.I.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** ; *repr. en d.4* ; *suppr. en d.4b** } { **Mais on le voyait** [très *adj. en d.4b** ; *abs. en MI*] **mal** *adj. en m.I* } { quand il >>> **dès qu'il** *m.I* ; *d.I.1-MI* } **parlait** { **bien** *suppr. en m.I* ; *repr. en d.4b** ; *MI* } **et qu'il** { répétait >>> **recommençait** *m.I* ; *d.I.1-MI* } { tout le long >>> toujours *suppr. en m.I* } **la même chose** : « **La reine Jocaste. Il faut... il faut... la reine... la reine... la reine Jocaste... Il faut prévenir la reine...** { Jocaste >>> **Il faut prévenir la reine Jocaste** *m.I* ; *d.I.1-MI* } ... **Je vous demande, Messieurs, je vous demande**, { de prévenir, de prévenir enfin, je vous demande *suppr. en m.I* } { Messieurs, de prévenir la reine, la reine Jocaste *m.I* ; *abs. en d.I.1-MI* } { **je... je... Messieurs** *adj. en m.I* } ... **je vous... il faut... il faut... je vous demande Messieurs de prévenir... je vous demande... La reine... la reine Jocaste... de prévenir la reine Jocaste... de prévenir, Messieurs, de prévenir...** { **Messieurs... Messieurs...** *adj. en m.I* } » **C'est comme ça qu'il faisait.**

{ **LE CHEF** : Oui, oui. *adj. en d.4b** ; *abs. en MI* }

{ **LE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } **Et on voyait** { que c'était [terrible >>> épouvantable] ,

et *m.I* ; *d.I.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **qu'il avait peur de disparaître sans avoir dit** { ce qu'il voulait dire >>> **toutes** [*ses m.I* ; *ces d.I.1⁹* ; *ses d.I.1*-MI*] **paroles jusqu'à la fin** *m.I* ; *d.I.1-MI* } .

{ 2^e Soldat *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** ; LE JEUNE SOLDAT *adj. en d.4b** } : { Et tu te souviens, c'est chaque fois, la tache rouge qui reste >>> **Et dis voir, écoute un peu, tu te rappelles : chaque fois le même truc : la tache rouge part la dernière** *m.I* ; *d.I.1-MI* } . { **On dirait un fanal** [rouge *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b**] **sur le mur, Chef** *adj. en m.I* } { et qui disparaît après que le reste a disparu >>> . Elle [reste >>> éclaire] toute seule sur le mur, et elle se débîne [après, quand *m.I* ; après que *d.I.1-d.3*] le reste a disparu *m.I* ; *d.I.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } .

{ LE CHEF : Pardon, pardon, voyons, voyons... Vous dites que le roi, enfin d'après vous le roi, s'exprime comme un homme en enfance. *suppr. en m.I* }

État du texte : m.I (suppr. en m.I)

1^{er} Soldat : Parce qu'il faut vous dire { qu'il restait très peu >>> qu'il ne reste pas longtemps... >>> que [l'apparition >>> le fantôme] ne traîne pas } . { J'ai le temps de quoi répéter quelques phrases toujours pareilles... d'une voix forte, triste et très douce >>> J'ai juste le temps qui compte, j'ai le temps de dire une phrase et vous ne le voyez plus. Et il a une voix douce et polie, triste et pas méchante pour un sou } . { Une fois il nous a expliqué qu'il fallait. Ça ne varie pas. Sauf qu'il [disait >>> dit] *adj.* } . Tirésias Jocaste, Tirésias Jocaste, Tirésias Jocaste, Jocaste, Tirésias.

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; *abs. en d.I.1-d.4* ; LE SOLDAT *d.4b*-MI* } : **Tout ce qu'on** { vous *m.I* ; *abs. en d.I.1-MI* } **raconte, c'est l'affaire d'une minute !** { Juste. *m.I- d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** }

{ 2^e Soldat *m.I* ; *abs. en d.I.1-d.4* ; LE JEUNE SOLDAT *d.4b*-MI* } : { Quatre nuits, [de suite >>> régulièrement >>> heure par heure] [il m'est apparu >>> il nous est apparu] [et déjà [?] *suppr.*] un peu avant l'aurore >>> Il apparaissait >>> **Il est apparu** [en tout cinq fois, *suppr.*] **à la même place, cinq fois, toutes les nuits un peu avant l'aurore.** *m.I* ; *d.I.1-MI* } { On sent qu'il a craint les coqs. *adj. et suppr. en m.I* }

{ LE JEUNE SOLDAT *d.I.1* ; LE SOLDAT *d.I.1*-MI* } : **C'est seulement**, { la nuit dernière >>> l'autre nuit >>> **la nuit dernière** *m.I* ; *d.I.1-MI* } , { que cette extraordinaire histoire a décidé mon collègue à *suppr. en m.I* } **après une séance** { [particulièrement >>> assez] pénible >>> **pas comme les autres... enfin, bref**, [nous nous sommes disputés >>> **on s'est un peu battus**] *m.I* ; *d.I.1-MI* } , **et** { que *suppr. en m.I* } **mon collègue a** { cru bon de [parler chez moi de >>> ne pas garder le silence >>> ne pas devoir se taire] >>> **décidé de** [parler chez nous >>> **tout dire à la maison**] . *m.I* ; *d.I.1-MI* } { Moi j'étais pour ne parler du fantôme à personne et de rester tranquille. *suppr. en m.I* }

LE CHEF { (voix de professeur) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : { **Tiens ! Tiens !** *adj. en m.I* } **Et en quoi consistait cette séance** { particulièrement pénible ? Car jusqu'à présent notre fantôme m'a l'air inoffensif } » « **pas comme les autres** », **qui a, si je ne me trompe, provoqué entre vous, une dispute...** *m.I ; d.I.1-MI* }

{ 1^{er} Soldat : Oh ! chef, oh ! [dites] » dis voir } ... ça va... ça va... il m'a poussé...

2^e Soldat : Oui ma vache...

Le Chef : Silence ! Vous oubliez que je suis là. *adj. et suppr. en m.I* }

{ 1^{er} soldat » 2^e soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Eh bien, chef...** { d'habitude, *suppr. en m.I* } **Vous savez, la garde** { n'est } » , **c'est** *m.I ; d.I.1-MI* } **pas très** { drôle } » **folichon** *m.I ; d.I.1-MI* } .

{ **LE JEUNE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } **Alors** { on attendait le fantôme } » **le fantôme, on l'attendait plutôt** *m.I ; d.I.1-MI* } .

{ **LE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { on se dit } » **On pariait, on se disait** *m.I ; d.I.1-MI* } :

{ **LE JEUNE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { viendra-t-il, } » **Viendra.** *m.I ; d.I.1-MI* }

{ **LE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { viendra-t-il pas, } » **Viendra pas...** *m.I ; d.I.1-MI* }

{ **LE JEUNE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { **Viendra...** *adj. en m.I* }

{ **LE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { on pariait même et quand il arrivait *suppr. en m.I* } { **Viendra pas...** *adj. en m.I* } { **et tenez, c'est drôle à dire, mais** *adj. en m.I* } { cela nous soulageait } » **ça soulageait de le voir** *m.I ; d.I.1-MI* } .

{ **LE JEUNE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { plutôt au lieu de nous être désagréable } » **C'était comme qui dirait une habitude** *m.I ; d.I.1-MI* } .

{ **LE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { **On finissait par imaginer qu'on le voyait** [quand *m.I* ; , qu' *d.I.1* ; **quand** ; *d.I.1*-MI*]¹⁰ **on ne le voyait pas. On se disait : Ça bouge ! Le mur s'allume. Tu ne vois rien ? Non. Mais si. Là, là, je te dis... Le mur n'est pas pareil, voyons, regarde, regarde !** *adj. en m.I* }

{ **LE JEUNE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { **Et on regardait, on se crevait les yeux, on n'osait plus** [respirer } » **bouger**] . *adj. en m.I* }

{ **LE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { **On guettait la moindre petite différence.** *adj. en m.I* }

{ **LE JEUNE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { [Bref } » **Enfin**] , **quand ça y était, on respirait, et on n'avait plus peur du tout.** *adj. en m.I* }¹¹

{ **LE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { Bref, *adj. en m.I ; d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } **L'autre nuit, on guettait, on guettait, on se crevait les yeux,** *adj. en m.I* } { il tardait *suppr. en m.I* } { et *adj. en m.I ; d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } { l'aube venant } » les étoiles s'éteignaient *adj. en m.I ; d.I.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { et nous croyions } » **on croyait** *m.I ; d.I.1-MI* } **qu'il ne** { reviendrait plus } » **se montrerait pas** *m.I ; d.I.1-MI* } , **lorsqu'il** { se montre } » **arrive** *m.I ; d.I.1-MI* } , { mais pas comme d' } » mais lentement, lentement } » **en douce... pas du tout vite comme** [les autres nuits } » les premières fois } » **les premières nuits** *m.I ; d.I.1-MI* } , et une fois visible, il change ses phrases, et il nous raconte { tant bien que

mal *adj. en m.I* } **qu'il** { lui *suppr. en m.I* } **est arrivé une chose** { terrible } >>> épouvantable >>> **atroce** *m.I ; d.I.1-MI* } ,

État du texte : m.I (premier état, suppr. en m.I)

qu'il a quitté certaines limites où il doit se mouvoir, qu'il est entré dans un lieu qui n'était pas un lieu mais qu'il nommait le lieu pour nous aider à comprendre, dans un lieu où il ne devait pas entrer et qu'il y avait entendu, entendu c'était une manière de parler, des choses qu'ils ne doit pas entendre, et qu'on allait s'en apercevoir et qu'il subirait un destin terrible et qu'il ne peut plus jamais jamais [*sic*] apparaître car on l'enfoncerait dans des zones que rien ne peut nous faire concevoir et qu'il fallait vite, vite chercher Tirésias ou la reine et qu'il nous en suppliait, en conjurait, { qu'il y allait de *suppr.* } que des intérêts immenses étaient en jeu, et que pour l'endroit d'où il venait ces intérêts étaient des ombres [*ill.*] mais qu'il était cherché et comme nous lui disions de nous dire { son } >>> un } message, tout à coup { le voilà qui cesse de } >>> , il recommence à } { il se remettait à *suppr.* } prononcer { des phrases inintelligibles } >>> un discours inintelligible } , il se trouble, il semble envahi d'une angoisse extraordinaire.

États du texte : m.I (deuxième état) - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ **une chose de la mort, une chose qu'il ne** [pouvait } >>> **peut**] **pas expliquer aux** [hommes } >>> **vivants**] *adj. en m.I* } . **Il parlait d'endroits où il** { doit } >>> **peut** *m.I ; d.I.1-MI* } { se mouvoir } >>> rester } >>> **aller** *m.I ; abs en d.I.1 ; repr. en d.I.1* ; d.3-MI* }¹², **et d'endroits où il ne** { peut } >>> doit } >>> **peut** *m.I ; d.I.1-MI* } **pas aller, et qu'il** { allait } >>> s'était passé } >>> **s'était rendu** *m.I ; d.I.1-MI* } **où il ne** { pouvait pas aller } >>> **devait pas se rendre** *m.I ; d.I.1-MI* } , **et qu'il** { avait entendu des secrets } >>> **savait un secret** *m.I ; d.I.1-MI* } **qu'il ne devait pas** { entendre } >>> comprendre } >>> **savoir** *m.I ; d.I.1-MI* } , { et [que tout cela était passé mais qu'il simplifiait pour nous *suppr. en m.I*] qu'il pouvait parler *m.I-d.I.1 ; suppr. en d.I.1** } **et qu'on allait le découvrir et le punir, et qu'ensuite,** { il ne pourrait plus jamais apparaître } >>> **on lui défendrait d'apparaître** *m.I ; d.I.1-MI* } , **qu'il ne pourrait plus jamais apparaître.** { , qu'il était dans un monde *suppr. en m.I* } { disparaître *suppr. en m.I* } { , qu'il mourrait d'une dernière mort } >>> [(**Voix solennelle**) *adj. en d.I.1**] « **Je mourrai ma dernière mort,** » **qu'il disait,** « **et ce sera fini, fini.** *m.I ; d.I.1-MI* } **Vous** { comprenez *m.I ; voyez d.I.1-MI* }¹³, **Messieurs, il n'y a plus une minute à perdre. Courez !** { Courez ! *suppr. en m.I* } **Prévenez la reine ! Cherchez Tirésias ! Messieurs ! Messieurs ! ayez pitié !... »** **Et il suppliait, et** { on entendait des coqs. *m.I-d.3 ; suppr. en d.3a*b** } { et il faisait } >>> et il ne restait plus une étoile } >>> **le jour se levait. Et il restait là** *m.I ; d.I.1-MI* } .

{ **LE JEUNE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { Tout à coup } >>> **Brusquement** *m.I ; d.I.1-MI* } , **on a cru qu'il** { perdait } >>> allait perdre la tête } >>> **allait devenir fou** *m.I ; d.I.1-MI* } { , il semblait fou comme une grande flamme *suppr. en m.I* } .

{ **LE SOLDAT** : *adj. en d.4b** } { [Il gémissait, *adj. en m.I*] [il râlait *m.I-d.I.1* ; il se tortillait *d.I.1*-d.3*] , [et nous *adj. en m.I*] *m.I-d.3 ; suppr. en d.3a*b** } **A travers** { des

phrases et des phrases >>> **des phrases** *m.I ; d.I.I-MI* } **sans suite**, { il essaye de nous expliquer *suppr. en m.I* } { [nous comprenons >>> nous devinons] qu'il a dépassé certaines zones, qu'il *suppr. en m.I* } { que le jour va venir et les coq *suppr. en m.I* } { qu'il ne [sait >>> peut] plus retrouver sa route >>> qu'il a perdu sa route, qu'il *suppr. en m.I* } { [on devine >>> on comprend] **qu'il** [est sorti de >>> **a quitté**] **son poste, quoi** *m.I ; d.I.I-MI* } ... **qu'il ne sait plus disparaître** { , **qu'il est perdu** *adj. en m.I* } .

État du texte : m.I (premier état, suppr. en m.I)

{ et qu'au lieu de s'efforcer de *suppr.* } peut-être [*ill.*] il s'efforce de rendre invisible et qu'il n'y arrive pas et qu'il nous demande la grâce { d'essayer *suppr.* } de lui venir en aide, par exemple de l'insulter, ce qui fait, paraît-il, disparaître les ombres. Mais voilà que [*ill.*] nous n'osions l'insulter et plus il nous répétait [*ill.*] : Allez, allez-y... criez, riez, insultez-moi, blasphémez, nous n'avons pas une minute à perdre, moins les gros mots nous sortaient de la bouche { [*ill.*] nous n'ayons *suppr.* } faute d'avoir l'habitude de dire n'importe quoi des chefs.

États du texte : m.I (deuxième état) - d.I.I - d.3 - d.4 - {Épr.} - MI

{ Et on voyait bien qu'il faisait >>> **On le voyait bien faire** *m.I ; d.I.I-MI* } { des efforts effrayants pour disparaître au lieu de les faire pour apparaître >>> **les mêmes** [efforts >>> trucs >>> **cérémonies**] **pour devenir** [être *suppr.*] **invisible que** [ceux qu'il faisait *suppr.*] **pour** [être >>> **rester**] **visible, et il n'y arrivait pas.** *m.I ; d.I.I-MI* } **Alors, voilà qu'il nous demande de l'insulter, parce qu'il a dit** { **comme ça** *adj. en m.I* } **que d'insulter les** { fantômes >>> **revenants** *m.I ; d.I.I-MI* } { les faisait disparaître >>> **c'était le moyen de les faire** [disparaître >>> **partir**] *m.I ; d.I.I-MI* } . { et *suppr. en m.I* } **Le plus bête, c'est qu'on n'osait pas.** { Il avait beau *suppr. en m.I* } **Plus il répétait : « Allez ! Allez !** { Ne vous gênez pas *suppr. en m.I* } { **jeunes gens,** *adj. en d.I.I** } **insultez-moi ! Criez,** { Blasphémez ! *m.I-d.I.I ; suppr. en d.I.I** } **ne vous gênez pas...** { **Allez donc !** *adj. en m.I* } » **Plus on** { avait >>> **prenait** *m.I ; d.I.I-MI* } **l'air gourde.**

{ **LE JEUNE SOLDAT :** *adj. en d.4b** } **Moins on trouvait quoi dire !...**

{ **LE SOLDAT :** *adj. en d.4b** } { **Ça par exemple ! Et pourtant** *adj. en m.I* } { c'est pas faute d'avoir l'habitude, nous, >>> c'est pas l'habitude qui nous manque d'engueuler les chefs >>> **c'est pas faute de gueuler après les chefs** *m.I ; d.I.I-MI* } .

LE CHEF : Trop aimable, Messieurs ! Trop aimable. Merci { **pour les chefs...** *adj. en m.I* }

{ Soldat II *m.I ; LE SOLDAT d.I.I-MI* } : { Eh >>> **Oh !** *m.I ; d.I.I-MI* } **Chef ! Ce n'est pas ce que j'ai voulu dire... J'ai voulu dire...** { enfin quoi, *suppr. en m.I* } **J'ai voulu parler des princes,** { des rois >>> des souverains >>> **des têtes couronnées, des ministres,** *m.I ; d.I.I-MI* } { ... enfin bref du pouvoir >>> **du gouvernement quoi... du pouvoir** *m.I ; d.I.I-MI* } ! { **On avait** [même *adj.*] **souvent** [fait des choses >>> **causé de choses injustes**] ...

m.I; *d.I.1-d.3*; *suppr. en d.3a**; *repr. en d.4-MI* } **Mais le roi était** { si brave >>> **un si brave fantôme** *m.I*; *d.I.1-MI* } , { et si maigre, si sévère, *suppr. en m.I* } { [si simple >>> si correct *m.I*; *d.I.1-d.3*] [avec nous *m.I*; *abs. en d.I.1-d.3*] , [si triste, *m.I-d.3*] *m.I-d.3*; *suppr. en d.3a*b** } { [le *m.I-d.4*; ce *d.4b**; le *MI*] **pauvre roi Laïus**, *adj. en m.I* } **que** { les insultes >>> **les gros mots** *m.I*; *d.I.1-MI* } **ne nous sortaient pas de la gorge. Et il nous excitait** { **lui** *adj. en m.I* } , **et nous, on** { [*ill.*] >>> **bafoillait** *m.I*; *d.I.1-MI* } : **Va donc eh ! Va donc, espèce de vieille vache ! Enfin**, { des trucs... >>> **on lui jetait des fleurs.** *m.I*; *d.I.1-MI* }

{ Soldat 1 *m.I*; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Parce qu'il faut vous expliquer, Chef : Vieille vache est un petit** { terme *m.I*; **nom** *d.I.1-MI* } **d'amitié** { qu'il emploie souvent en parlant >>> **entre soldats** *m.I*; *d.I.1-MI* } .

{ **LE CHEF** : [C'est bon à savoir >>> **Il vaut mieux** [en *adj. en m.I*; *abs. en d.I.1-MI*] **être prévenu**] . *adj. en m.I* }

État du texte : m.I (premier état, suppr. en m.I)

Soldat 1 : Et nous voilà { rougissant, *adj.* } bredouillant des injures timides et voilà le pauvre mort qui restait { suspendu *adj.* } entre deux mondes et qui crevait de peur et voilà les coqs qui se réveillent, chantent et le jour qui se lève et on prend fait et cause pour le malheureux. On perd la tête, on voulait pisser contre { l'endroit du mur >>> le mur à l'endroit fatal } , mais on n'osait pas plus que l'insulter. Bref, enfin, après [*ill.*] une heure irrespirable, nous avons vu le mur devenir de plus en plus net, l'ombre du roi de moins en moins précise et il s'est dispersé mais { interminablement comme les nuages qui changent de forme et qui s'effilochent si lentement qu'on retrouve le ciel sans [?] >>> interminablement comme les nuages qui changent de forme et qui s'effilochent } .

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Soldat 1 *m.I*; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Va donc ! Va donc eh !... Tête de... Espèce de... Pauvre fantôme ! Il restait** { suspendu *adj. en m.I* } **entre** { deux mondes >>> **la vie et la mort** *m.I*; *d.I.1-MI* } , **et il crevait de peur à cause des coqs et du soleil.** { et on avait bien pensé à *suppr. en m.I* } { C'était affreux ! affreux ! [J'allais essayer un grand moyen >>> J'ai même failli employer les grands moyens *m.I*; *d.I.1-d.3*] , vous, vous voyez, chef... Comme les gosses éteignent le feu... dame, on perdait [un peu *suppr. en m.I*; *repr. en d.I.1-d.3*] la tête, il fallait essayer n'importe quoi... *m.I-d.3*; *suppr. en d.3a*b** } **Quand tout à coup, on a vu le mur** { devenir *m.I-d.1.1*; redevenir *d.I.1*-MI* } **le mur**, { et *m.I-d.3*; *abs. en d.4-MI* } { la forme blanche s'effiloche, et *m.I-d.3*; *suppr. en d.3a*b** } **la tache rouge s'éteindre.** { Ouf ! *m.I-d.1.1*; *suppr. en d.I.1** } { **LE JEUNE SOLDAT** : *adj. en d.4b**; *abs. en MI* } { Nous étions >>> **On était** *m.I*; *d.I.1-MI* } **crevés de fatigue !**

{ Soldat 1 *m.I*; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : { **Et** *adj. en d.4b**; *abs. en MI* } **C'est après cette nuit-là que j'ai décidé de parler** à { l'oncle de mon collègue >>> **son oncle** *m.I*; *d.I.1-MI* } , { puisqu'il refusait de le faire lui-même, et qu'il n'a >>> **puisqu'il refusait**

de parler lui-même *m.I* ; *d.I.I-MI* } .

LE CHEF { (consultant le ciel) *adj. en d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Il ne m'a pas l'air très exact, votre fantôme.**

{ 2^{ème} Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Oh ! Chef, vous savez, il ne se montrera peut-être plus.**

LE CHEF { (ironique) *adj. en d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Je le gêne.**

{ 2^{ème} Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Non, Chef. Mais après l'histoire d'hier...**

LE CHEF { (ironique) *m.I-d.I.I* ; (même jeu) *d.I.I*-d.4* ; *abs. en MI* } : { Il apparaîtra, je suis tranquille. D'abord, l'exactitude est la politesse des rois, ensuite, d'après votre ingénieuse théorie, prendre forme humaine est la politesse des fantômes. Il est très poli votre fantôme, d'après tout ce que vous me racontez. *m.I-d.4* ; **Il est très poli votre fantôme d'après tout ce que vous me racontez. Il apparaîtra** [,]¹⁴ **je suis tranquille. D'abord la politesse des rois, c'est l'exactitude et la politesse des fantômes consiste à prendre forme humaine, d'après votre ingénieuse théorie.**¹⁵ *d.4b*-MI* }

{ 2^{ème} Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **C'est possible, Chef, mais c'est aussi possible que chez les fantômes, il n'y ait plus** { le *m.I* ; de *d.I.I-MI* } **rois, et qu'on puisse confondre** { trois siècles avec trois minutes *m.I-d.I.I* ; **un siècle avec une minute** *d.I.I*-MI* } . **Alors** { , Chef, *m.I-d.4* ; , Dame, *d.4b** ; *abs. en MI* } **si le fantôme apparaît dans** { trois mille *m.I-d.I.I* ; **mille** *d.I.I*-MI* } **ans au lieu d'apparaître ce soir** { , son inexactitude ne sera pas une preuve d'impolitesse. *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4bd** } ...

LE CHEF { (se montant de plus en plus) *adj. en d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Vous m'avez l'air d'une forte tête, mon garçon ; et la patience a des** { limites *m.I-d.I.I* ; bornes *d.I.I*-MI* } . **Donc, je vous dis que ce fantôme apparaîtra. Je vous dis que ma présence le dérange, et je vous dis que personne d'étranger au service ne doit passer sur le chemin de ronde.**

LE SOLDAT { (raide) *adj. en d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Oui, Chef.**

LE CHEF { (il éclate) *adj. en d.I.I** } : **Donc, fantôme, ou pas fantôme, je vous ordonne d'empêcher de passer le premier individu qui se présente ici, sans avoir le mot de passe, c'est compris ?**

{ 2^{ème} Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Oui, Chef !**

LE CHEF : **Et n'oubliez pas votre ronde** { , toutes les cinq minutes *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } . **Rompez !**

(Les deux soldats s'immobilisent au port d'armes.)

LE CHEF { (au moment de disparaître par la gauche) *m.I-d.4* ; (fausse sortie). *MI* } : **N'essayez pas de faire le malin ! Je vous ai à l'œil !**

(Il disparaît. Long silence.)

{ 2^{ème} Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Autant !**

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Il a cru qu'on se payait sa gueule.**

{ 2^{ème} Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Non ma vieille ! Il a cru qu'on se payait**

la nôtre.

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **La nôtre ?**

{ 2^{ème} Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Oui, ma vieille. Je sais beaucoup de choses par mon oncle** { , moi *adj. en m.I* } . { Le peuple supporte la reine parce qu'elle est gentille et il déteste Créon. *suppr. en m.I* }¹⁶ **La reine**, { on la trouve *m.I-d.4* ; **elle est** *d.4b*-MI* } **gentille, mais au fond, on ne l'aime pas ; on la trouve un peu...** ({ il se tape la tête *m.I* ; il se cogne le front¹⁷ *d.I.I*-d.4* ; **Il se cogne la tête.** *MI* }) **On dit qu'elle est excentrique et qu'elle a** { un drôle d'accent *m.I-d.I.I* ; **un accent étranger** *d.I.I*-MI* } , **et qu'elle est sous l'influence de Tirésias.**

*États du texte : m.I - d.I.I - d.3 (suppr. en d.3a*b*)*

Créon, lui, on le déteste. C'est le type des pancartes. Défense de... Ordre de... Sous peine de... Sens interdit. Mon oncle { dit >>> affirme *m.I* ; *d.I.I-d.3* } qu'il tuerait une petite fille s'il la trouvait en train de { jouer >>> courir *m.I* ; *d.I.I-d.3* } sous une pancarte : Défense de circuler. { Bref. *m.I-d.I.I* ; *suppr. en d.I.I** } Le Tirésias en profite. Il monte le peuple en douce, et il

États du texte : m.I - d.I.I - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Le Tirésias *adj. en d.3a*b** ; **Ce Tirésias** *d.4-MI* } **conseille à la reine tout ce qui peut lui causer du tort. Faites ci... faites ça... Elle lui raconte ses rêves, elle lui demande s'il faut se lever du pied droit ou du pied gauche ; et** { il lèche [les >>> ses] pieds du frère >>> [il la mène *m.I-d.I.I* ; il mène la reine *d.I.I*-d.4* ; **il la mène** *MI*] **par le bout du nez et il lèche** [les pieds *m.I* ; **les bottes** *d.I.I*-MI*] **du frère** *m.I* ; *d.I.I-mI* }¹⁸ , **et il complotte avec contre la sœur. Tout ça, c'est du sale monde. Je parierais que le Chef a cru que le fantôme était de la même eau que le Sphinx. Un truc des prêtres pour attirer** { la reine *m.I-d.I.I* ; **Jocaste** *d.I.I*-MI* } **et lui faire croire ce qu'on veut lui faire croire.**

{ *[ill.] m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } { (ahuri) *adj. en d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Non** { ! *m.I-d.4* ; ? *MI* }

{ *[ill.] m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } { (supérieur) *adj. en d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Ça t'épate** { , ma vieille vache *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } . **Eh bien c'est comme ça...** { (Voix très basse.) *adj. en d.I.I** } **Et moi, j'y crois au fantôme, moi qui te parle, mais** { je [ne m'en mêlerai pas >>> me tiendrai] *suppr. en m.I* } **c'est justement parce que j'y crois et qu'ils n'y croient pas,** { *eux, adj. en m.I* } **que je te conseille de te tenir tranquille. Tu as déjà** { fait >>> réussi *m.I* ; *d.I.I-MI* } **du** { beau >>> joli *m.I* ; *d.I.I* ; **beau** *d.I.I*-MI* } **travail.** { Nous ne sommes pas de force à devenir dangereux. Je ne te conseille pas de [montrer >>> faire preuve d'] une intelligence très *suppr. en m.I* } **Pige-moi ce rapport : « A fait preuve d'une intelligence très au-dessus de son grade »...** { C'est mauvais ça, mon fils, mauvais, très mauvais, sous les [drapeaux >>> armes] . *m.I* ; *d.I.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { Tout de même fuyons [?] [le >>> notre] roi. Ce n'est plus notre roi, fiston. C'est un fantôme. [Un fantôme n'a plus demain [?] pour] [Ayons la force pour empêcher qu'on

te coupe le cou !] *suppr. en m.I* }

{ 1 Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **N'empêche que si notre roi...**

{ 2 Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Notre roi !... Notre roi !... Minute !... Un roi mort, n'est pas un roi en vie. { La preuve : adj. en m.I } Si le roi { Laïus adj. en m.I } était vivant, hein ! entre nous, { ma vieille vache, *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } { [Crois >>> Penses] -tu qu'il te chargerait de ses commissions au lieu de les faire lui-même. Alors ! >>> il se débrouillerait tout seul et il ne viendrait pas te chercher pour faire [faire *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b**] ses commissions en ville. *m.I* ; *d.I.I-MI* }**

(**Ils s'éloignent** { pour la ronde vers la gauche *m.I* ; pour la ronde de garde *d.I.I¹⁹* ; **à gauche, par le chemin de ronde** *d.I.I*-MI* } .)

{ o adj. en *d.3* ; ----- *d.4* ; abs. en *MI* }

{ (On entend la voix de Jocaste et de Tirésias, avant leur entrée, à droite, en haut des remparts.) *m.I* ; abs. en *d.I.I-MI* }

LA VOIX DE JOCASTE { (en [haut *d.I.I*-d.4* ; bas *MI*] des escaliers. Elle a un accent très fort : cet accent [international qui vient du milieu *suppr. en d.I.I**] international des royautés.) adj. en *d.I.I** } : { Zizi, vous êtes insupportable ! Voilà *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b*d** } **Encore un escalier ! { Vous savez que *suppr. en m.I* } Je déteste les escaliers ! Pourquoi tous ces escaliers ? On n'y voit rien ! Où sommes-nous ?**

LA VOIX DE TIRÉSIAS : Mais, Madame, { ce n'est pas moi qui ai *suppr. en m.I* } **vous savez ce que je pense de cette escapade, et que ce n'est pas moi...**

LA VOIX DE JOCASTE : Taisez-vous Zizi. Vous n'ouvrez la bouche que pour dire des sottises. Voilà bien le moment de faire la morale { quand on *suppr. en m.I* } { , au lieu de [vous *m.I-d.I.1* ; nous *d.I.I*-d.3*] perdre et de descendre des escaliers inutiles *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } .

{ TIRÉSIAS *m.I* ; **LA VOIX DE TIRÉSIAS** *d.I.I-MI* } : **Il fallait prendre un autre guide. Je suis presque aveugle.**

{ JOCASTE *m.I* ; **LA VOIX DE JOCASTE** *d.I.I-MI* } : **A quoi sert d'être devin, je le demande ! Vous ne savez même pas { [ill.] *suppr. en m.I* } où se trouvent les escaliers. Je vais me casser une jambe ! Ce sera votre faute Zizi, votre faute, comme toujours.**

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3b)*

{ TIRÉSIAS *m.I* ; **LA VOIX DE TIRÉSIAS** *d.I.I-d.3* } : Madame, puisque je ne vous suis bon à rien, mieux vaut que je m'en retourne et que je laisse Votre Majesté toute seule.

{ JOCASTE *m.I* ; **LA VOIX DE JOCASTE** *d.I.I-d.3* } : Zizi ! Zizi ! Quel homme ! Est-il stupide. Voilà qu'il se fâche { au lieu de me venir >>> au lieu de venir à mon secours *suppr. en m.I* } parce que j'ai peur des escaliers.

{ TIRÉSIAS *m.I* ; **LA VOIX DE TIRÉSIAS** *d.I.I-d.3* } : { Non Madame, mais je vous

ai déconseillé cette course avec toute l'insistance possible. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** }
 Vous m'avez donné l'ordre de vous suivre, { mais si vous espérez que ce devoir doit servir à deviner le nombre des marches sur les remparts *suppr. en m.I* } { je vous suis *adj. en m.I* } .
 Ne me demandez pas davantage.

{ La reine *m.I* ; LA VOIX DE JOCASTE *d.I.1-d.3* } : Zizi, { ne vous [fâchez >>> vexez *m.I* ; *d.I.1-d.3*] pas. Ne m'abandonnez pas. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } Vous n'aurez pas le cœur de { me laisser dans le noir avec toutes ces marches >>> me laisser dans le noir me casser le cou *m.I* ; *d.I.1* ; laisser votre reine dans le noir se casser le cou *d.I.1*-d.3* } . { Restez ! Tenez-moi ! *m.I-d.I.1* ; Restez et tenez-moi ! *d.I.1*-d.3* }

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ (Ils apparaissent en haut des marches) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* }

TIRÉSIAS : Mes yeux de chair s'éteignent au bénéfice d'un œil intérieur, d'un œil qui rend d'autres services que de compter les marches des escaliers !

JOCASTE : Le voilà vexé avec son œil ! { Là ! là ! } *adj. en m.I* } On vous aime Zizi { . On vous [adore >>> caresse >>> adore *m.I*] comme une petite colombe [*ill.*] *suppr. en m.I* } . *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b } ; **mais les escaliers me rendent folle. Il fallait venir Zizi, il le fallait !****

TIRÉSIAS : Madame...

JOCASTE : Ne soyez pas têtù. { Aidez-moi. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { Vous savez si je *suppr. en m.I* } **Je ne me doutais pas qu'il y** { aurait *m.I* ; avait *d.I.1-d.3* ; aurait *d.4* ; avait *MI* } **ces maudites marches. Je vais** { descendre *m.I-d.4* ; monter *d.4b*-MI* } **à reculons. Vous me retiendrez.** { Ne craignez rien >>> N'ayez pas peur *m.I* ; *d.I.1-MI* } . **C'est moi qui vous** { guide >>> dirige *m.I* ; *d.I.1-MI* } . **Mais si je regardais les marches,** { j'aurais le vertige >>> je tomberais *m.I* ; *d.I.1-MI* } . **Prenez-moi les mains. En route !**

{ (Ils descendent. Jocaste à reculons, [très lentement *m.I* ; titubant *d.I.1-d.4²⁰*] , de marche en marche. Tirésias à tâtons, devant elle, la tête en l'air, comme les aveugles. *m.I-d.4* ; **Ils apparaissent. MI**) }

Là... là... là... { un *suppr. en m.I* } **quatre, cinq, six, sept...**

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 (suppr. en d.4b*d*)

{ Ne retenez pas >>> Ne vous crispez pas >>> Ne te crispe pas *m.I* ; *d.I.1-d.4* } ... Je compte... l'autre en avait douze. Douze ! C'est épouvantable ! Et les pierres glissent... onze... douze... Attendez ! encore deux { pour vous *adj. en d.I.1** } ...{ voilà >>> une, deux... *m.I* ; *d.I.1-d.4* } Ouf ! Nous y sommes. Est-ce là ?

TIRÉSIAS : Vous m' { agonisez *m.I-d.I.1* ; agonirez *d.3-d.4²¹* } de sottises, si je me trompe.

JOCASTE : { Attendez *m.I-d.I.1* ; Attends *d.I.1*-d.4* } ... (Elle { fait >>> se dirige *m.I* ; *d.I.1-d.4* } vers la gauche. Tirésias marche sur le bout de son écharpe. Elle bascule et pousse

un cri).

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Oh !... *adj. en d.4b** ; *abs. en MI* } { ... (**Jocaste arrive sur la plate-forme et se dirige vers la gauche. Tirésias marche sur le bout de son écharpe. Elle pousse un cri.) MI** }

TIRÉSIAS : Qu'avez-vous ?

JOCASTE : C'est votre pied Zizi ! Vous marchez sur mon écharpe.

TIRÉSIAS : Pardonnez-moi...

JOCASTE : Encore, il se vexe ! Mais ce n'est pas contre { vous >>> **toi m.I ; d.I.1-MI** } **que j'en ai... C'est contre cette écharpe !** { Elle veut ma mort. Elle me déteste ! *m.I-d.3 ; suppr. en d.3a*b** } { Elle me déteste Zizi. *adj. en m.I ; abs. en d.I.1-MI* } **Je suis entourée d'objets qui me détestent ! Tout le jour cette écharpe m'étrangle. Une fois,** { [on marche >>> tu marches] dessus, une autre fois *suppr. en m.I* } **elle s'accroche aux branches, une autre fois, c'est le moyeu d'un char où elle s'enroule,** { C'est *suppr. en m.I* } **une autre fois, tu marches dessus. C'est un fait exprès. Et je** { l'aime >>> **la crains m.I ; d.I.1-MI** } **, je n'ose pas m'en séparer.** { Zizi, *m.I-d.4 ; suppr. en d.4b** } **C'est affreux ! C'est affreux ! Elle me tuera.**

TIRÉSIAS : Voyez { comment vos >>> **dans quel état sont vos nerfs m.I ; d.I.1-MI** } .

{ JOCASTE : Mes nerfs ! J'ai des nerfs parce que cette écharpe veut m'étrangler et que cette broche veut crever les yeux de tout le monde...

[ZIZI *m.I-d.I.1* ; TIRÉSIAS *d.3-d.4*] : Madame... *m.I-d.4 ; abs. en MI* }

JOCASTE : { Oui ! Oui ! Je sais les choses moi. m.I-d.4 ; abs. en MI } Et à quoi sert ton troisième œil, je demande ? As-tu trouvé le Sphinx ? As-tu trouvé les assassins de Laïus ? As-tu calmé le peuple ? On met des gardes à ma porte et on me laisse avec des objets qui me détestent, qui veulent ma mort !

{ [ZIZI *m.I-d.I.1* ; TIRÉSIAS *d.3-d.4*] : Mais... *m.I-d.4 ; abs. en MI* }

États du texte : d.I.1 - d.3 - d.4 (abs. en MI)²²

JOCASTE : Est-ce que tu oses dire que cette broche n'a pas failli crever deux fois l'œil d'une de mes femmes, et le vrai ! { œil, pas l'œil intérieur ! *d.I.1-d.3 ; suppr. en d.3b** } { Et que cette écharpe... *d.I.1-d.3 ; suppr. en d.3a*b** }

{ [ZIZI *d.I.1* ; TIRÉSIAS *d.3*] : Puisque vous m'insultez encore...

JOCASTE : Il enrage à cause de son œil ! *d.I.1-d.3 ; suppr. en d.3b** } { Écoute, je t'aime bien, ma petite colombe, mais je suis curieuse de savoir à quoi sert ton œil intérieur. Taisez-vous (Elle frappe du pied) Si je suis venue ici ce soir, si j'ai tout bravé pour sortir sans qu'on le sache, c'est que je suis sûre que Laïus cherche à se plaindre, à prendre contact avec moi... *d.I.1-d.3 ; suppr. en d.3a*b** }

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ ZIZI *m.I-d.I.1* ; TIRÉSIAS *d.3-MI* } : **Sur un simple raconter...**

JOCASTE : { Je n'ai pas d'œil intérieur, moi... Mais *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } **Je sens les choses. Je sens les choses mieux que vous tous !** { (Elle montre son ventre.) **Je les sens là !** *adj. en d.I.1** } **A-t-on fait** { l'impossible >>> **tout ce qu'on a pu** *m.I ; d.I.1-MI* } **pour découvrir les assassins de Laïus ?**

{ ZIZI *m.I-d.I.1* ; TIRÉSIAS *d.3-MI* } : **Madame sait bien que le Sphinx rendait les recherches impossibles.**

JOCASTE : **Eh bien, moi, je me moque de vos entrailles de poulets** { et de vos [astres *m.I-d.I.1* ; étoiles *d.I.1*-d.3*] *suppr. en d.3a*b** } ... **Je sens, là... que Laïus souffre et qu'il veut se plaindre. J'ai décidé de tirer cette histoire au clair, et d'entendre moi-même ce jeune** { soldat *m.I-d.I.1* ; **garde** *d.I.1*-MI* } ; **et je l'en-ten-drai.** { (Froide) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; (cassante) *d.3a** ; *abs. en MI* } **Je suis votre reine, Tirésias, ne l'oubliez pas.**

*États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)*

TIRÉSIAS { (cauteleux) *adj. en d.I.1** } : Je n'ai rien fait pour mériter le courroux de Votre { Altesse >>> **Majesté** *m.I ; d.I.1-d.3* } . Je me suis permis de { donner [?] >>> suggérer *m.I ; d.I.1-d.3* } que cette promenade nocturne présentait { certains >>> quelques *m.I* ; certains *d.I.1-d.3* } périls et qu'il vaudrait peut-être mieux vérifier les { sources >>> faits *m.I ; d.I.1-d.3* } avant de l'entreprendre. Mais du moment que Votre { Altesse >>> **Majesté** *m.I ; d.I.1-d.3* } m'en donne l'ordre...

JOCASTE : { **Pauvre idiot ! Très cher Zizi stupide !** *suppr. en m.I* } { Tu as de la chance qu'on [t'aime >>> te dorlote] et qu'on ne puisse plus se passer de toi. Sinon je te ferait couper la tête pour permettre à ton >>> Tu as de la chance d'être ma vieille colombe apprivoisée, mon vieil oiseau chéri... sinon... *m.I ; d.I.1-d.3* }

TIRÉSIAS : Sinon...

JOCASTE ({ froide *m.I-d.I.1* ; cassante *d.I.1*-d.3* }) : Sinon, je te ferait couper la tête pour que ton troisième œil { pourrait y voir *suppr. en m.I* } ne soit plus gêné par les autres et puisse y voir parfaitement clair.

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

TIRÉSIAS { ([baise *m.I-d.3* ; baisant *d.4*] les mains de la reine) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : { Mon petit agneau >>> **Ma petite brebis** *m.I ; d.I.1-MI* } , { il ne faut pas [en vouloir à >>> gronder] >>> **il faut comprendre** *m.I ; d.I.1-MI* } **un pauvre aveugle qui** { [t'aime >>> te [ill.] *m.I* ; *abs. en d.I.1²³* ; t'adore *d.I.1*-MI* } , **qui veille sur toi et qui** *adj. en m.I* } **voudrait que tu dormes dans ta chambre au lieu de courir** { sur les remparts >>> à la recherche d'une ombre >>> **après une ombre** *m.I ; d.I.1-MI* } , { par *adj. et suppr. en m.I* } **une nuit d'orage,**

sur les { remparts } >>> fortifications >>> **remparts** *m.I*; *d.I.1-MI* } .

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)

JOCASTE : Allez ! { Zizi } >>> Tirésias *adj. en m.I* } ! { Tu connais mon genre ! *adj. en m.I* } Tu sais bien que { plus je dis des injures, plus de gros mots, plus j'aime *suppr. en m.I* } Laïus t'aimait comme je t'aime, que nous ne { pouvons *m.I-d.I.1* ; pouvions *d.I.1*-d.3* } nous passer de toi, et que plus je { *te adj. en m.I* ; *d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } gronde, plus je prouve l'amitié que je te porte.

TIRÉSIAS : Je le sais, { ma brebis, *adj. en m.I* } et je l'ai fait comprendre aux Thébains. { Maintenant que tu les insultes au passage, ils [ill.] *suppr. en m.I* } { Les premiers temps >>> Au début *m.I* ; *d.I.1-d.3* } , ils { ne comprenaient pas >>> comprenaient mal *m.I* ; *d.I.1* ; acceptaient mal *d.I.1*-d.3* } que vous les insultiez au passage. { Aujourd'hui *suppr. en m.I* } Cela vous a même causé du tort. { Aujourd'hui >>> Maintenant *m.I* ; *d.I.1-d.3* } , c'est { autre chose >>> le contraire *m.I* ; *d.I.1-d.3* } . Grâce à moi, { ils comprennent et *suppr. en m.I* } { leur figure renfrognée cache *m.I-d.I.1* ; leurs figures renfrognées cachent *d.I.1*-d.3* } un sourire. Ils se disent : Jouons { avec *m.I-d.I.1* ; le jeu de *d.I.1*-d.3* } la reine, ayons l'air furieux. Mais rentrés à la maison, ils disent { avec orgueil *adj. en m.I* } à leur femme : Tu sais j'ai croisé { la voiture *m.I* ; le char²⁴ *d.I.1-d.3* } de la reine. Elle m'a crié : Espèce d'idiot !

JOCASTE { (elle lui caresse la tête) *adj. en d.I.1** } : Je sais ce que je te dois Zizi. Laïus t'adorait, et il m'a légué son culte.

TIRÉSIAS : Vous voyez, Madame. Nous sommes sur la dernière { enceinte >>> plate-forme *m.I* ; *d.I.1-d.3* } . Personne ! La sagesse serait de retourner en ville. Vous devriez dormir à { cette >>> une *m.I* ; *d.I.1-d.3* } heure pareille.

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

JOCASTE { (bas, après un silence) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; (mystérieuse) *MI* } : Je ne dors pas.

TIRÉSIAS : Vous ne dormez pas ?

JOCASTE : Non Zizi, je ne dors pas. { Je ne dors plus depuis *suppr. en m.I* } Le Sphinx, { la mort *m.I-d.I.1* ; le meurtre *d.I.1*-MI* } de Laïus, m'ont mis les nerfs à bout. Tu avais raison { de me le dire *adj. en m.I* } . Je ne dors plus et { j'aime mieux ne plus dormir >>> c'est mieux *m.I* ; *d.I.1-MI* } ,

{ TIRÉSIAS : [Pourquoi vous *suppr. en m.I*] [Vous *suppr. en m.I*] Mieux de ne plus dormir ?

JOCASTE : Oui. Beaucoup mieux. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } car, si je m'endors une minute, je fais un rêve { horrible *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b** } , { toujours le même >>> un seul rêve *m.I* ; *d.I.1-d.4* ; un seul *MI* } { Zizi, *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } { toujours le même *adj. en d.4b** ; *abs. en MI* } et je reste malade toute la journée.

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3b*)

TIRÉSIAS : { Vous me racontez vos rêves, pourquoi *suppr. en m.I* } Ma petite { brebis
 >>> biche *m.I ; d.I.1-d.3* }, tu m'effraies. Pourquoi { ne m'as-tu pas raconté >>> n'avoir pas
 raconté ce rêve à papa *m.I ; d.I.1-d.3* } .

JOCASTE : Mais { ma colombe >>> papa *m.I ; d.I.1-d.3* } , { à quoi bon *suppr. en m.I* }
 un rêve sorti du sommeil, c'est une plante marine sortie de la mer, il n'a plus aucune forme,
 aucune couleur, il est mort.

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

TIRÉSIAS : N'est-ce pas mon métier de déchiffrer les rêves ?...

JOCASTE { ([se rapproche de Tirésias, *adj. en d.I.1**] très bas *m.I-d.4 ; abs. en MI*) :
 { Écoute. *m.I-d.3 ; suppr. en d.3b** } **L'endroit du rêve ressemble un peu à cette plate-
 forme ;** { C'est pourquoi >>> **alors** *m.I ; d.I.1-MI* } **je te le raconte.** { **Je suis debout, la nuit ;**
adj. en m.I } **je berce une** { sorte >>> **espèce** *m.I ; d.I.1-MI* } **de** { nouveau-né >>> **nourrisson**
m.I ; d.I.1-MI } . **Tout à coup, ce** { nouveau-né >>> **nourrisson** *m.I ; d.I.1-MI* } **devient une**
pâte gluante qui me coule { sur la main [?] >>> sur le ventre *suppr. en m.I* } **entre les doigts.**
Je pousse un { cris d'animal >>> **hurlement** *m.I ; d.I.1-MI* } **et j'essaie de lancer cette pâte**
 { loin de moi *m.I-d.I.1 ; suppr. en d.I.1** } ; **mais... oh ! Zizi... Si tu savais, c'est immonde...**
Cette chose, cette pâte reste reliée à moi { comme [avec >>> par *m.I ; d.I.1-d.4*] un élastique
*m.I-d.4 ; suppr. en d.4b*d** } **et quand je me crois** { sauvée, *m.I-d.I.1 ; suppr. en d.I.1** }
libre, la pâte { me gifle de *suppr. en m.I* } **revient à toute vitesse et** { me gifle et se plaque
 contre mon cou, contre ma figure >>> me gifle la figure *m.I* ; me gifle ma figure [sic] *d.I.1* ;
gifle ma figure *d.I.1-MI* } . **Et cette pâte est vivante. Elle a une espèce de bouche qui**
 { essaye de s'écraser sur >>> cherche >>> **se colle sur** *m.I ; d.I.1-MI* } { ma *m.I* ; la *d.I.1-d.3* ;
ma *d.4-MI* } **bouche. Et elle** { coule >>> **se glisse** *m.I ; d.I.1-MI* } **partout :** { sur mon ventre
 >>> **elle cherche mon ventre** *m.I ; d.I.1-MI* } , **mes cuisses.** { (Elle se cache la figure) *m.I-
 d.4 ; abs. en MI* } **Quelle horreur !**

TIRÉSIAS : Calmez-vous.

JOCASTE : **Je ne veux plus dormir Zizi... Je ne veux plus dormir. Ecoute la**
musique. Où est-ce ? Ils ne dorment pas non plus. { **Ils ont de la chance avec cette**
musique. *adj. en m.I* } **Ils ont peur** { , **Zizi** *adj. en m.I* } **... ils ont raison. Ils doivent rêver**
des choses épouvantables et { Est-ce que tu rêves Zizi ? *suppr. en m.I* } **ils ne veulent pas**
dormir. Et au fait, pourquoi cette musique ? Pourquoi permet-on cette musique ? Est-ce
que j'ai de la musique pour m'empêcher de dormir ? Je ne savais pas que ces boîtes
restaient ouvertes toute la nuit. Pourquoi ce scandale Zizi ? { Je me demande. *m.I ; abs.*
en d.I.1-MI } **Il faut que Créon donne des ordres ! Il faut empêcher cette musique ! Il**
faut que ce scandale cesse immédiatement. { (Elle frappe du pied) *adj. en d.I.1* ; d.3-
 d.4 ; abs en MI* }

TIRÉSIAS : Madame, je vous { supplie *m.I-d.I.I* ; conjure *d.I.I*-MI* } de vous calmer et de vous en retourner. Ce manque de sommeil vous met hors de vous. Nous avons autorisé les musiques afin que le peuple ne se démoralise pas, pour soutenir le moral. Il y aurait des crimes... { si *suppr. en m.I* } et pire, si on ne dansait pas dans le quartier populaire.

JOCASTE : Est-ce que je danse, moi ?

TIRÉSIAS : Ce n'est pas pareil. Vous portez le deuil de Laïus.

JOCASTE : Et tous sont en deuil, Zizi. Tous ! Tous ! Tous ! et ils dansent, et je ne danse pas. C'est trop injuste... Je veux...

TIRÉSIAS : { Madame *suppr. en m.I* } **On vient, Madame.**

JOCASTE : { Écoute, Zizi, *adj. en m.I* } { j'ai peur *m.I-d.I.I* ; je tremble *d.I.I*-MI* } , je suis sortie avec tous mes bijoux.

TIRÉSIAS : { Je vous avais dit que c'était fait main. *adj. et suppr. en m.I* } **N'ayez** { pas peur *m.I-d.I.I* ; crainte *d.I.I*-MI* } . **Sur le chemin de ronde, on ne rencontre pas de rôdeurs. C'est** { certainement *adj. en m.I* } **une patrouille.**

JOCASTE : { Si c'était >>> **Peut-être** *m.I ; d.I.I-MI* } **le soldat que je cherche ?**

TIRÉSIAS : { **Ne bougez pas.** *adj. en m.I* } **Nous allons le savoir.**

(**Les soldats entrent** { et s'arrêtent, apercevant Jocaste et Tirésias dans l'ombre *m.I-d.4* ; . **Ils aperçoivent Jocaste et Tirésias** *MI* } .)

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : { Qu'est-ce que c'est que [ill.] ? >>>

Bouge pas, on dirait du monde. *m.I ; d.I.I-MI* }

{ 2^e Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **D'où sortent-ils ? (Haut) Qui va là ?**

TIRÉSIAS { (à la reine) *adj. en d.3b** } : **Nous allons avoir des ennuis...**

{ **JOCASTE** : Dites-leur qui nous sommes.

TIRÉSIAS : Un peu de prudence. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } (**Haut.**) { [Écoutez >>> Écoute *m.I*] , mon brave... *m.I-d.4* ; **Écoutez, mes braves...** *d.4b*-MI* }

{ [1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-d.3*] : Je vous demande : Qui va là ?

TIRÉSIAS : Amis. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** }

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Avez-vous le mot ?**

TIRÉSIAS : Vous voyez, Madame, qu'il fallait prendre le mot. Vous nous entraînez dans une histoire impossible.

JOCASTE : Le mot ? Pourquoi le mot ? Quel mot ? { Dites *suppr. en m.I* } **Vous êtes ridicule** { Zizi *adj. en m.I* } . Je vais lui parler, moi.

TIRÉSIAS : Madame, je vous conjure. { C'est très dangereux. *suppr. en m.I* } **Il y a une consigne.** Ces gardes peuvent ne pas vous connaître et ne pas me croire. C'est très dangereux.

JOCASTE : **Que vous êtes romanesque ! Vous voyez des drames partout.**

{ [1^{er} >>> 2^e] Soldat *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } { (bas) *adj. en d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Ils se concertent. Ils veulent peut-être nous sauter dessus.**²⁶

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3b*)

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-d.3* } { (fort) *adj. en d.I.1** } : On ne passe pas sans le mot. Donnez le mot.

JOCASTE : Mais qu'est-ce qu'ils ont avec leur mot. Allez Zizi, dites le mot... dites quelque chose... vous restez là comme une borne.

TIRÉSIAS : Je ne le sais pas le mot ! Nous aurions dû...

JOCASTE : Nous aurions dû ! Nous aurions dû ! Il faut parlementer... Allez vite, Zizi. Expliquez à cet homme qui vous êtes... (elle le pousse) .

TIRÉSIAS ({ s'avance *m.I* ; avançant de quelques pas *d.I.1*-d.3* }) : Écoutez mon brave.

{ 1^{er} Garde *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-d.3* } { (l'arrête avec sa lance) *adj. en d.I.1** } : J'ai des ordres formels. Avez-vous le mot ?

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - {Épr.} - MI

TIRÉSIAS { (il s'avance) *adj. en d.3b** ; *d.4* ; (aux soldats) *MI* } : { Une minute. *m.I-d.3* ; Soldats, *d.3b*-d.4* ; *suppr. en d.4b** } **Vous n'avez rien à craindre. Je suis** { presque aveugle et très vieux >>> **vieux et presque aveugle** *m.I* ; *d.I.1-MI* } . **Laissez-moi vous expliquer ma présence sur ces remparts, et la présence de la personne qui m'accompagne.**

{ 2^e Garde *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.1-MI* } : { Nous ne voulons >>> Nous vous demandons *m.I* ; *d.I.1-d.4* ; *suppr. en d.4b** } **Pas de discours. Nous voulons le mot.**

TIRÉSIAS : Une minute { de patience *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b*d** } . **Une minute.** { (Fouillant sa ceinture) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } **Écoutez mes braves. Avez-vous** { déjà *adj. en m.I* } **vu des pièces d'or ?**

{ 2^e Soldat *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Tentative de corruption.**

(Il s'éloigne vers la gauche pour garder le chemin de ronde et laisse le jeune soldat seul en face de Tirésias.)

TIRÉSIAS : Vous vous trompez. Je voulais dire : avez-vous déjà vu le portrait de la reine sur une pièce d'or ?

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Oui !**

TIRÉSIAS (s'effaçant et montrant la reine { , qui compte les étoiles, de profil. *MI* }) : Et... vous ne reconnaissez pas...

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Je ne vois pas le rapport que vous cherchez à établir entre la reine qui est toute jeune, et cette** { personne âgée *m.I-d.I.1* ; *matrone d.I.1*-MI* } { qui ferait mieux *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b** } .

LA REINE { (criant) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : **Que dit-il ?**

TIRÉSIAS { (faisant un pas vers la reine) *m.I* ; (faisant signe à la reine) *d.I.1* ; (faisant signe aux soldats) *d.I.1*-d.3* ; (faisant signe au soldat) *d.4* ; *abs. en MI* } : { Il dit

vous >>> Il trouve *m.I*; *d.I.I* ; **Il dit qu'il trouve *d.I.I*-MI*** } **Madame bien jeune pour être la reine...**

LA REINE { (avec coquetterie) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : **Il est amusant !**

TIRÉSIAS { (au soldat) *adj. en d.I.I** } : **Cherchez-moi votre chef.**

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I* ; LE SOLDAT *d.I.I*-MI* } : **Inutile. J'ai des ordres.** { Déguerpissez >>> **Filez, et vite** *m.I* ; *d.I.I-MI* } .

TIRÉSIAS { (fort) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : **Vous aurez de mes nouvelles !**

LA REINE : **Zizi, quoi encore ? Que dit-il ?**

(Entre le Chef.)

LE CHEF : { Qu'y a-t-il ? *m.I-d.I.I* ; **Qu'est-ce que c'est ?** *d.I.I*-MI* }

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Chef ! Voilà deux individus qui { prétendent >>> circulent** *m.I* ; *d.I.I-MI* } sans le mot de passe.

LE CHEF (s'avancant vers Tirésias) : **Qui êtes-vous ? (Brusquement il le reconnaît.)** { Oh ! *suppr. en m.I* } **Monseigneur ! (Il s'incline.) Que d'excuses.**

TIRÉSIAS : **Ouf ! { Merci [Chef >>> Capitaine]** *adj. en m.I* } . **J'ai cru** { que nous allions *suppr. en m.I* } **que ce jeune** { homme *m.I-d.I.I* ; **brave** *d.I.I*-MI* } { allait *m.I-d.3* ; voulait *d.4* ; **allait** *MI* } **nous passer par les armes.**

LE CHEF { (obséquieux) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : { Pardonnez-moi Monseigneur *suppr. en m.I* } **Monseigneur ! Me pardonnerez-vous ?** ({ au 1^{er} Soldat *m.I* ; **Au jeune soldat.** *d.I.I-MI* }) **Imbécile ! Laissez-nous.**

({ Le Soldat *m.I-d.I.I* ; **Le jeune soldat** *d.I.I*-MI* } rejoint son camarade à l'extrême gauche.)

{ 1 soldat au 2^e *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT (au Soldat) *d.I.I* ; LE SOLDAT (au jeune soldat) *d.I.I*-MI* } : **C'est la gaffe !**

TIRÉSIAS : **Ne le grondez pas, il observait sa consigne...**

LE CHEF : { Un personnage comme vous, Monseigneur, la nuit, sur le chemin de ronde, que puis-je *suppr. en m.I* } **Une pareille visite...** { A une heure [pareille *m.I-d.I.I* ; semblable *d.I.I*-d.4*] ... ; **En ce lieu !** *MI* } **Que puis-je faire pour Votre Seigneurie ?**

TIRÉSIAS { (désignant la reine Jocaste) *m.I-d.4* ; (découvrant Jocaste) *MI* } : **Sa Majesté !...**

(Haut-le-corps du Chef.)

LE CHEF ({ s'inclinant *m.I-d.I.I* ; **Il s'incline** *d.I.I*-MI* } à distance respectueuse.) : **Madame !...**

JOCASTE : { **Pas de protocole !** *adj. en d.I.I** } **Je voudrais savoir quel est le garde qui a vu** { apparaît le roi Laïus >>> **le fantôme** *m.I* ; *d.I.I-MI* } ?

LE CHEF : **C'est le jeune maladroit qui se permettait de rudoyer le seigneur Tirésias, et si Madame...**

JOCASTE : { **Voilà Zizi. C'est de la chance ! J'ai eu raison de venir...** [(au chef *m.I-d.4* ; à Tirésias *d.4b** ; **Au chef.** *MI*) *adj. en m.I*] **Dites-lui qu'il approche.**

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 (suppr. en d.3b*)

LE CHEF : Je suis aux ordres de { Votre Majesté >>> la Reine *m.I* ; *d.I.1-d.3* } . { Mais >>> Seulement *m.I* ; *d.I.1-d.3* } , si Votre Majesté veut me permettre, j'ai interrogé cet homme { en détail, *adj. en m.I* } et je pourrais...

JOCASTE : Je désire parler au soldat en personne.

LE CHEF : Il est très jeune, très timide, il n'osera jamais et si votre Majesté...

JOCASTE { (à Tirésias) *suppr. en m.I* } : Je suis venue en cachette pour { interroger >>> entendre *m.I* ; *d.I.1-d.3* } le garçon. { Dites-lui que [sa reine >>> je suis sa reine et que je] désire lui parler, l'entendre. Allez, *suppr. en m.I* } Capitaine, dites-le lui. Allez...

États du texte : m.I - d.I.1 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LE CHEF (à Tirésias) : Monseigneur. Je ne sais pas si la reine se rend bien compte que ce jeune soldat s'expliquerait mieux par l'entremise de son chef ; et que s'il parle seul { il *m.I-d.I.1* ; Sa Majesté *d.I.1*-MI* } risque...

JOCASTE { (impatiente) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Quoi encore, Zizi ?**

TIRÉSIAS : Le Chef me faisait remarquer, Madame, qu'il a l'habitude de ses hommes et qu'il pourrait en quelque sorte servir d'interprète.

JOCASTE : **Ôtez le Chef ! Est-ce que le garçon a une langue ou non ?** { (elle frappe du pied) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } **Qu'il approche.**

TIRÉSIAS { (au Chef) *m.I-d.I.1* ; (bas au Chef) *d.I.1*-d.3* ; (au Chef, bas) *d.4-MI* } : N'insistez pas, la reine est très nerveuse...

LE CHEF : Bon... (Il va vers { les gardes *m.I* ; les soldats *d.I.1-MI* } ; au Jeune { Garde *m.I* ; Soldat *d.I.1-MI* } .) La reine { [vous >>> te] demande >>> veut te parler *m.I* ; *d.I.1-MI* } . Et { gare à [votre >>> ta] langue >>> surveillance ta langue *m.I* ; *d.I.1-MI* } . Je te revaudrai ça, mon gaillard.

JOCASTE { (très fort) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : **Approchez !**

{ (Le Chef le pousse) *m.I-d.I.1* ; (Le Chef pousse le jeune soldat.) *d.I.1*-MI* }

LE CHEF { (bonasse) *adj. en d.I.1 ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : Allons va ! Va donc, nigaud, { avance, *adj. en d.I.1** } on ne te mangera pas. { (Il s'approche avec [le garde *m.I* ; le jeune soldat *d.I.1-d.4*]) *abs. en MI* } Excusez-le Majesté. Nos lascars n'ont guère l'habitude des cours { et leur [langage >>> vocabulaire *m.I-d.3*] n'est pas [toujours *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1**] très choisi *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } .**

JOCASTE (à Tirésias) : { Ôtez ce chef, je vous rejette. Ôtez-le. Qu'il s'en aille. Je ne supporte pas un tel *suppr. en m.I* } { [Zizi >>> Tirésias] je vais lui donner *suppr. en m.I* } **Priez cet homme de { me >>> nous *m.I* ; *d.I.1-MI* } laisser seuls avec le soldat.**

TIRÉSIAS : Mais, Madame...

JOCASTE : **Il n'y a pas de mais Madame... Si ce capitaine reste une minute de plus, je lui donne un coup de pied.** { [Je veux >>> J'exige *m.I* ; *d.I.1*] de rester seule avec le

garçon. *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** }

TIRÉSIAS : Écoutez chef.

(Il le tire un peu à l'écart.)

{ Croyez-moi. *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b** } **La reine veut rester seule avec** { le soldat *m.I-d.I.1* ; **le garde** *d.I.1*-MI* } **qui a vu la chose.** { Éloignez-vous. *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b** }
Elle a des caprices. Elle vous noterait mal, et je n'y pourrais rien.

LE CHEF { (piqué au vif) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : **C'est bon. Je vous laisse...** { Si *m.I* ; *Moi d.I.1²⁶* ; **Moi, si** *d.I.1*-MI* } **je restais c'est que... enfin...** { bref... *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } **Je n'ai pas de conseils à vous donner, Monseigneur... Mais** { entre *suppr. en m.I* } **de vous à moi, méfiez-vous de cette histoire de** { fantômes *m.I-d.3* ; **fantôme** *d.4-MI* } .
 { Salut. Dites à Sa Majesté que je n'ose l'importuner par mes adieux. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } (**Il s'incline.**) **Monseigneur... (Long salut vers la reine.** { En sortant *suppr. en m.I* } **Il passe près du** { 2^e Soldat *m.I* ; **soldat** *d.I.1-MI* } .) **Hop !** { (assez haut) *adj. en m.I* ; *d.I.1-d.4* ; *abs. en MI* } **La reine veut rester seule avec ton collègue.**

JOCASTE : Qui est l'autre ? A-t-il vu le fantôme ?

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Oui, Majesté,** { il était de garde avec moi } » **nous étions de garde tous les deux** *m.I* ; *d.I.1-MI* } .

JOCASTE : Alors, qu'il reste. Qu'il reste là ! Je l'appellerai si j'ai besoin de lui. Bonsoir Capitaine, vous êtes libre.

LE CHEF { (bas *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } **au** { 2^e Soldat *m.I* ; **soldat** *d.I.1-MI* }) : **Nous** { *en adj. en d.I.1** } **reparlerons !**

(Il sort.)

TIRÉSIAS { (à la reine) *adj. en d.I.1** } : **Vous avez blessé** { le chef *m.I-d.I.1* ; **ce capitaine** *d.I.1*-MI* } **à mort.**

JOCASTE : C'est bien son tour. { Ce sont toujours } » Chaque fois } » **D'habitude** *m.I* ; *d.I.1-MI* } , **les hommes** { qui *suppr. en m.I* } **sont blessés à mort et jamais les chefs.** { Il guérira. *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } (**Au** { 1^{er} Soldat *m.I* ; **jeune soldat** *d.I.1-MI* } .)
Quel âge as-tu ?

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Dix-neuf ans.**

JOCASTE { (songeuse) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Juste son âge ! Il aurait son âge...** { (à Tirésias) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } **Il est beau ! Avance un peu.** { (le soldat avance) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } **Regarde-moi Zizi, quels muscles !** { Quel cou ! Quelles jambes ! *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { Et ces genoux ! *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** ; Les genoux ! *adj. en d.4b** ; *abs. en MI* } **J'adore les genoux.** { **C'est aux genoux qu'on voit la race.** *adj. en d.I.1** } **Il lui ressemblerait... Il est beau.** { (Elle tâte [les *m.I-d.I.1* ; le *d.I.1*-d.4*] bras) *abs. en MI* } **Zizi,** { regarde *m.I-d.I.1* ; **tâte** *d.I.1*-MI* } **ces biceps, on dirait du fer...**

TIRÉSIAS : Hélas ! Madame, vous le savez... { je n'ai aucune compétence. *adj. en d.3b** } **J'y vois fort mal...**

JOCASTE : Alors tête... { Viens. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **Tête-le** { , tête ses épaules, ses biceps, ses genoux *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } . **Il a une cuisse de cheval !** { (Tirésias tête) *adj. en m.I* ; *d.I.1-d.4* ; *abs. en MI* } { Le pauvre ! *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } **Il se recule ! N'aie pas peur... le papa est** { presque *adj. en d.4b** ; *abs. en MI* } **aveugle.** { Il ne te veut pas de *suppr. en m.I* } **Dieu sait ce qu'il imagine** { , le pauvre *adj. en m.I* } ; **il est tout rouge ! Il est adorable ! Il a dix-neuf ans !**

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Oui Majesté.**

JOCASTE (l'imitant) : Oui Majesté ! N'est-il pas { charmant *m.I-d.I.1* ; *exquis d.I.1*-MI* } ! **Ah ! misère ! Il ne sait peut-être même pas qu'il est beau !** { (Comme on parle à un enfant.) *adj. en d.I.1** } **Alors... tu as vu le fantôme ?**

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Oui Majesté !**

JOCASTE : Le fantôme du roi Laïus ?

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Oui, Majesté. Le roi nous a dit qu'il était le roi.**

JOCASTE : { Que c'est intéressant ! *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { **Zizi...** *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** ; *repr. en d.4* } **avec vos** { oiseaux *m.I-d.4* ; **poulets** *d.4b*-MI* } **et vos étoiles, que savez-vous ? Écoute le petit...** { Ah ! que c'est intéressant ! *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } **Et que disait le roi ?**

TIRÉSIAS { : Une minute... *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b*d** } (entraînant la reine) : **Madame ! Méfiez-vous, cette jeunesse a la tête chaude**²⁷, **elle est crédule... arriviste... Méfiez-vous. Êtes-vous sûre que ce garçon ait vu ce fantôme, et** { que, s'il l'a vu, c'était *m.I-d.I.1* ; , en admettant qu'il l'ait vu, était-ce *d.I.1*-MI* } **bien le fantôme de votre époux ?**

JOCASTE : Dieux ! Que vous êtes insupportable { et incrédule ! Toujours incrédule [Zizi ! *adj. en m.I*] et *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } . { **Insupportable et trouble-fête.** *adj. en d.I.1** } **Toujours, vous arrêtez l'élan, vous empêchez les miracles avec votre** { défiance *m.I-d.I.1* ; **intelligence** *d.I.1*-MI* } **et** { vos doutes et *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } **votre incrédulité. Laissez-moi interroger ce garçon toute seule** { , je vous prie *adj. en d.I.1** } . **Vous** { parlerez *m.I-d.I.1* ; **prêcherez** *d.I.1*-MI* } **après. (Au** { Jeune *adj. en d.I.1* } **Soldat.) Écoute...**

{ 1^{er} *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Majesté !...**

JOCASTE²⁸ (à Tirésias) : **Je vais bien savoir tout de suite, s'il a vu Laïus. (Au** { jeune *MI* } **soldat.) Comment** { s'exprimait >>> *parlait m.I* ; *d.I.1-MI* } **-il ?**

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Il parlait vite et beaucoup, Majesté, beaucoup, et il s'embrouillait, et il n'arrivait pas à dire ce qu'il voulait dire** { et il [s'agaçait >>> *recommençait m.I* ; *d.I.1*] *suppr. en d.I.1** } .

JOCASTE { (Criant) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **C'est lui !** { Voyez-vous. *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } { Que c'est intéressant ! *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { [Ah ! >>> Ho ! *m.I* ; *d.I.1-d.3*] **Zizi** *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3.b** } { , je suis folle ! *m.I-d.3* ; *suppr. en*

*d.3a*b** } **Pauvre cher ! Mais pourquoi sur ces remparts ? Cela empeste...**

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **C'est justement, Majesté... Le fantôme disait que c'est à cause des marécages et des vapeurs qu'il pouvait apparaître.**

JOCASTE : **Que c'est intéressant !** { Apprenez-vous } >>> **Tirésias** *m.I* ; *d.I.I-MI* } , **jamais vous n'apprendrez cela dans** { les entrailles des sacrifices *m.I-d.I.I* ; les poulets du sacrifice *d.I.I*-d.3* ; les entrailles } >>> les victimes } >>> les sacrifices *d.3b** ; *d.4* ; **vos volailles** *d.4b*-MI* } . **Et que disait-il ?**

TIRÉSIAS : **Madame**, { *madame*, *adj.* en *d.I.I** } **au moins faudrait-il interroger avec ordre. Vous allez faire perdre la tête à** { cet enfant *m.I-d.4* ; ce gamin *MI* } .

JOCASTE : **C'est juste, Zizi**, { c'est juste *m.I-d.I.I* ; très juste *d.I.I*-MI* } .

{ (**Au jeune soldat.**) *adj.* en *d.I.I** }

Comment était-il ? Comment le voyiez-vous ?

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Dans le mur, Majesté.** { On dirait } >>> **C'est comme qui dirait** *m.I* ; *d.I.I-MI* } **une** { lumière *suppr.* en *m.I* } **espèce de statue transparente. On voit surtout la barbe et le trou noir de la bouche qui parle, et une tache rouge sur la tempe, une tache rouge vif.**

JOCASTE { (**Cri**) *adj.* en *d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs.* en *MI* } : { **Dieux !** *m.I-d.4* ; *abs.* en *MI* } **C'est du sang !**

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } { (**Naïf**) *adj.* en *d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs.* en *MI* } : **Tiens ! On n'y avait pas pensé.**

JOCASTE : **C'est** { sa *m.I-d.I.I* ; une *d.I.I*-MI* } **blesure ! C'est épouvantable ! (Laïus apparaît.) Et que disait-il ? Avez-vous compris quelque chose ?**

{ 1^{er} Soldat *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **C'était difficile, Majesté.** { On sentait *suppr.* en *m.I* } **Mon camarade a remarqué qu'il se donnait beaucoup de** { peine } >>> **mal** *m.I* ; *d.I.I-MI* } **pour apparaître, et que chaque fois qu'il se donnait du mal pour s'exprimer clairement, il disparaissait ; alors il ne savait plus comment s'y prendre.** { Il souffrait, il enrageait. *m.I-d.I.I* ; *suppr.* en *d.I.I** }

JOCASTE : **Le pauvre !**

{ **LE SPECTRE** *m.I-d.4* ; **LE FANTÔME** *MI* } { (**voix lointaine**) *adj.* en *d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs.* en *MI* } : **Jocaste ! Jocaste ! Ma femme Jocaste !**

(**Ils ne le voient, ni ne l'entendent** { **pendant toute la scène.** *adj.* en *d.I.I** })

TIRÉSIAS (**s'adressant au** { Soldat N°2 *m.I* ; soldat *d.I.I-MI* } : **Et vous n'avez rien pu saisir de clair ?**

{ **LE SPECTRE** *m.I-d.4* ; **LE FANTÔME** *MI* } : **Jocaste !**

{ 2^e SOLDAT *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **C'est-à-dire, si** { , **Monseigneur** *adj.* en *d.I.I** } . **On comprenait qu'il voulait vous prévenir d'un danger, vous mettre en garde,** { vous et la reine *adj.* en *m.I* ; *d.I.I* ; **la Reine et vous** *d.I.I*-MI* } , **mais** { c'était } >>> **c'est** *m.I* ; *d.I.I-MI* } **tout. La dernière fois, il a expliqué qu'il avait su des** { choses } >>> **secrets** *m.I* ; *d.I.I-MI* } **qu'il ne devait pas savoir, et que si on le découvrait, il ne pourrait plus**

apparaître.

{ LE SPECTRE *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Jocaste ! Tirésias ! Ne me voyez-vous pas ? Ne m'entendez-vous pas ?**

JOCASTE : Et il ne disait rien { d'exact >>> d'autre *m.I* ; *d.I.I-MI* } . **Il ne précisait rien ?**

{ 2° SOLDAT *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.I-MI* } : **Dame ! { Majesté, *adj. en d.I.I** } il ne voulait peut-être pas préciser en notre présence. Il vous réclamait. C'est pourquoi mon camarade a essayé de vous prévenir.**

JOCASTE : { Le cher garçon ! *m.I-d.I.I* ; Les braves garçons ! *d.I.I*-MI* } Et je suis venue. Je { le *adj. en d.I.I } savais bien. Je le sentais { là *adj. en d.I.I** } { (Geste) *adj. en d.I.I** ; *d.3-d.4* ; *abs, en MI* } . Tu vois Zizi, avec tes { prudences *m.I-d.I.I* ; doutes *d.I.I*-MI* } . Et dites, petit { chou >>> soldat *m.I* ; *d.3-MI* } , où le spectre apparaissait-il ? **Je veux toucher la place exacte.****

{ LE SPECTRE *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Regarde-moi ! Écoute-moi, Jocaste ! Gardes, vous m'avez toujours vu. Pourquoi ne pas me voir ? C'est un supplice. Jocaste ! Jocaste !**

(Pendant ces répliques, le Soldat s'est rendu à l'endroit même où le fantôme se manifeste. Il le touche de la main.)

{ SOLDAT 1 *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.I-d.4* ; LE SOLDAT *d.4b*-MI* } : **C'est là.**

(Il frappe le mur.) **Là, dans le mur.**

{ LE JEUNE SOLDAT : *adj. en d.4b** } **Ou devant le mur ; on ne peut pas se rendre bien compte.**

JOCASTE : Mais { pourquoi >>> pour quelle raison *m.I* ; *d.I.I-d.4* ; pourquoi *d.4b*-MI* } **n'apparaît-il pas cette nuit ? Croyez-vous qu'il puisse encore apparaître ?**

{ LE SPECTRE *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Jocaste ! { Jocaste ! Jocaste ! *adj. en d.3a*b** }**

{ SOLDAT 2 *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.I-MI* } : { Hélas, [Majesté >>> Madame] *adj. en m.I* } , **je ne crois pas, après la scène d'hier. J'ai peur qu'il y ait eu du { vilain *m.I-d.I.I* ; grabuge *d.I.I*-MI* } , et que Votre Majesté arrive trop tard.**

JOCASTE : Quel malheur ! { Zizi *suppr. en m.I* } { Toujours trop tard. Zizi, je suis toujours informée la dernière dans le royaume *adj. en m.I* } . Que de temps perdu avec { vos oracles et vos tripes *m.I-d.I.I* ; vos poulets et vos oracles *d.I.I*-MI* } ! Il fallait courir { à toutes jambes *m.I-d.I.I* ; à perdre haleine *d.I.I*-d.4* ; *suppr. en d.4b*d } . Il fallait deviner { que le roi me cherchait *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b*d** } . **Nous ne saurons rien ! rien ! rien ! Et il y aura des** { malheurs >>> catastrophes >>> cataclysmes *m.I* ; *d.I.I-MI* } , des { catastrophes >>> cataclysmes *m.I* ; *d.I.I-MI* } **épouvantables. Et ce sera votre faute, Zizi, votre faute, comme toujours.****

TIRÉSIAS : Madame, { vous parlez *m.I-d.I.I* ; la reine parle *d.I.I*-MI* } devant { cet homme *m.I-d.4* ; ces hommes *d.4b*-MI* } ...

JOCASTE { (furieuse) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Oui, je parle devant** { cet homme *m.I-d.4* ; **ces hommes** *d.4b*-MI* } . **Je vais me gêner peut-être ? Et le roi Laïus, le roi Laïus mort, a parlé devant** { cet homme *m.I-d.4* ; **ces hommes** *d.4b*-MI* } . **Il ne vous a pas parlé à vous Zizi, ni à Créon. Il n'a pas été se montrer au temple. Il s'est montré sur le chemin de ronde, à** { cet homme *m.I-d.4* ; **ces hommes** *d.4b*-MI* } , **à ce garçon de dix-neuf ans qui est beau et qui ressemble...**

TIRÉSIAS { (l'arrétant) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Je vous conjure...**

JOCASTE : { Aussi *m.I-d.I.1* ; **C'est vrai** *d.I.1*-MI* } , **je suis nerveuse, il faut comprendre. Ces dangers, ce spectre, cette musique, cette odeur de pourriture...** { Et il y a de l'orage. **Mon épaule me fait mal.** [Et *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1**] **J'étouffe** [**Zizi** *adj. en d.I.1**] , **j'étouffe !** *adj. en m.I* }

{ **LE SPECTRE** *m.I-d.4* ; **LE FANTÔME** *MI* } : **Jocaste ! Jocaste !**

JOCASTE { (elle sursaute) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Il me semble entendre mon nom. Vous n'avez rien entendu ?**

TIRÉSIAS { (l'enveloppant d'un voile) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : { Laissez madame [?] *suppr. en m.I* } **Ma** { petite *adj. en m.I* } **biche. Vous n'en pouvez plus. Le jour se lève. Vous rêvez debout. Savez-vous seulement si cette histoire de fantôme ne résulte pas de la fatigue de ces jeunes gens qui veillent, qui se forcent à ne pas dormir, qui vivent dans cette atmosphère marécageuse** { , **déprimante** *adj. en d.I.1** } ?

{ **LE SPECTRE** *m.I-d.4* ; **LE FANTÔME** *MI* } : **Jocaste ! Par pitié, écoute-moi ! Regarde-moi ! Messieurs, vous êtes bons. Retenez la reine. Tirésias ! Tirésias !** { **Jocaste !** *m.I* ; *abs. en d.I.1-MI* }

TIRÉSIAS (au jeune soldat) : Éloignez-vous une seconde, je voudrais parler à la reine.

(**Le Jeune soldat rejoint son camarade.**)

{ **JOCASTE** : [**Zizi** *m.I-d.I.1* ; **Tirésias** *d.I.1*-d.3*] , **mon bon, je suis morte.** *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** }

{ 2° **SOLDAT** *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Eh bien,** { ma vache *m.I-d.3* ; **mon fils** *d.3b*-MI* } ! { La reine c'est le béguin >>> **Alors ça y est ! C'est le béguin.** *m.I* ; *d.I.1-MI* } **La reine te pelote.**

{ 1^{er} **SOLDAT** *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } { (geste du coude) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Dis donc !...**

{ 2° **SOLDAT** *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } { (clignant de l'œil) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **Ta fortune est faite. N'oublie pas les camarades.**

TIRÉSIAS { (à la reine) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : { Vous êtes pâle *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b** } ... **Écoutez ! Des coqs. Le fantôme ne viendra plus. Rentrons.**

JOCASTE { (lente) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : { **Zizi,** *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } **Tu as vu comme il est beau.**

TIRÉSIAS : { Ne pensez plus à >>> **Ne** [réveillez >>> **réveille**] **pas** *m.I* ; *d.I.1-MI* } **ces**

tristesses, ma colombe. Si tu avais un fils...

JOCASTE { (les yeux fermés) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : **Si j'avais un fils, { il serait beau, [il porterait l'uniforme *m.I-d.I.1* ; il serait brave *d.I.1*-MI*], il devinerait l'énigme, *adj. en m.I* } il tuerait le Sphinx. Il reviendrait vainqueur.**

TIRÉSIAS : Et vous n'auriez pas de mari.

JOCASTE : Les petits { enfants } >>> garçons *m.I* ; *d.I.1-MI* } disent tous : « { Quand je serai un homme, [j'épouserai >>> je me marierai avec] >>> Je veux devenir un homme pour me marier avec maman. *m.I* ; *d.I.1-MI* } » **Ce n'est pas si bête, Tirésias. Est-il plus doux ménage, { ménage *adj. en d.I.1 } plus doux et plus cruel, { que celui *suppr. en m.I* } [couple >>> ménage] plus [mythique >>> étrange >>> fier de soi], que ce couple *adj. en m.I* } d'un fils et d'une { jeune mère >>> mère jeune *m.I* ; *d.I.1-MI* } ? { Ah >>> Hou >>> Écoute *m.I* ; *d.I.1-MI* } , Zizi, tout à l'heure, lorsque { je touchais >>> j'ai touché *m.I* ; *d.I.1-MI* } { le corps de *adj. en m.I* } ce { jeune *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } garde, { Dieu >>> les Dieux *m.I* ; *d.I.1-MI* } savent ce qu'il a dû croire, { le pauvre, *adj. en m.I* } et moi, j'ai { manqué >>> failli *m.I* ; *d.I.1-MI* } m'évanouir. Il aurait dix-neuf ans, Tirésias, { 19 ans *suppr. en m.I* ; dix-neuf ! *adj. en d.I.1** ; *d.3* ; dix-neuf ans ! *d.4-MI* } L'âge de ce soldat. Savons-nous si Laïus ne lui est pas apparu parce qu'il lui ressemble.****

{ TIRÉSIAS : Voilà [*fill.*] *suppr. en m.I*] de nouveaux fantômes. N'en n'avons-nous pas assez d'un ? *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** }

(Coqs.)

{ LE SPECTRE *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Jocaste ! Jocaste ! { Jocaste ! *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b** ; *repr. en MI* } { Tirésias ! Jocaste ! *adj. en d.3b** }**

TIRÉSIAS (aux soldats) : { Messieurs >>> Mes amis *m.I* ; *d.I.1-MI* } , pensez-vous qu'il soit utile d'attendre encore ?

{ LE SPECTRE *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Par pitié !**

{ 2^e SOLDAT *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Franchement non, { [Mon *suppr.*] Seigneur *m.I* ; Monseigneur *d.I.1-MI* } . Les coqs chantent. Il n'apparaîtra plus.**

{ LE SPECTRE *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Messieurs ! De grâce ! Suis-je invincible ? Ne pouvez-vous m'entendre ?**

JOCASTE { (se réveillant d'un songe) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : **Allons ! { Tu vois Zizi, *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } je serai obéissante. Mais je reste heureuse d'avoir interrogé { le jeune *suppr. en m.I* } le garçon. Il faut que tu { prennes son nom et son adresse >>> saches comment il s'appelle, où il habite *m.I* ; *d.I.1-MI* } . (Elle se dirige vers l'escalier.) J'oubliais cet escalier ! Zizi... Cette musique me rend malade. Écoute, nous allons revenir par la haute ville, par les petites rues, et nous { entrerons dans *m.I-d.I.1* ; visiterons *d.I.1*-MI* } les boîtes.**

TIRÉSIAS : Madame, vous n'y pensez pas !

JOCASTE : { Allons ! *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } **Voilà qu'il recommence ! Il { me *adj. en m.I* } rendra folle, folle ! { Folle et idiot ! *adj. en m.I* } J'ai des voiles, { Zizi, *adj.***

en *m.I* } comment voulez-vous qu'on me reconnaisse ?

TIRÉSIAS : { **Ma colombe**, *adj. en m.I* } vous l'avez dit vous-même, vous { avez quittée le palais >>> êtes sortie du palais *m.I ; d.I.I-MI* } avec tous vos bijoux. **Votre broche seule a des perles grosses comme un œuf.**

JOCASTE : { Il me défend tout ! >>> **Je suis une victime !** *m.I ; d.I.I-MI* } { Et *m.I-d.I.I ; suppr. en d.I.I** } **Les autres peuvent rire, danser, s'amuser. Crois-tu que** { je [peux >>> sais] laisser cette broche >>> je laisse à la maison cette agrafe *m.I ; d.I.I* ; je laisse à la maison cette broche *d.I.I*-d.4* ; **je vais laisser à la maison cette broche** *d.4b*d*-MI* } **qui crève l'œil de tout le monde.** { Aidez-moi. Ou plutôt non, tenez, *m.I-d.4 ; suppr. en d.4a*b** } **Appelez le** { garçon *m.I-d.I.I* ; **garde** *d.I.I*-MI* } . **Dites-lui qu'il m'aide à** { monter *m.I-d.4* ; **descendre** *d.4b*d*-MI* } **les marches ; vous,** { vous tiendrez à ma robe Zizi, *m.I-d.4 ; suppr. en d.4b*d** } **vous nous suivrez.**

TIRÉSIAS : **Mais, Madame, puisque le contact de ce jeune homme vous** { fait du mal >>> affecte *m.I ; d.I.I-MI* } ...

JOCASTE : **Il est jeune, il est fort ; il m'aidera ; et je ne me romprai pas le cou. Obéissez au moins une fois à votre reine.**

TIRÉSIAS { (appelant le soldat) *m.I* ; (appelant le Jeune Soldat) *d.I.I-d.4 ; abs. en MI* } : { Pst *m.I-d.4* ; **Hep** *d.4b*-MI* } !... **Non** { toi >>> lui *m.I ; d.I.I-MI* } ... **Oui, toi... Aide la reine à** { monter *m.I-d.4* ; **descendre** *d.4b*d*-MI* } **les marches...**

{ SOLDAT 2 *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.I-MI* } : **Eh bien, ma vieille !**

{ SOLDAT 1 *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } (**Il approche**) : **Oui, Monsieur.**

{ **LE SPECTRE** *m.I-d.4* ; **LE FANTÔME** *MI* } : **Jocaste ! Jocaste ! Jocaste !**

JOCASTE : { Ne [vous gênez >>> te gêne] pas. Il est drôle ! *m.I ; d.I.I* ; **Il est timide !** *d.I.I*-MI* } { Je vais te prendre *suppr. en m.I* } { Mets ton bras sous le mien *adj. et suppr. en m.I* } { Passe ton bras autour de la taille. Là, [je m'accroche >>> j'attrape *m.I ; d.I.I-d.4*] ton épaule, et hop ! Je suis maladroite. *suppr. en d.4a*b** } **Et les escaliers me détestent. Les escaliers, les agrafes, les écharpes. Oui ! Oui ! ils me détestent ! Ils veulent ma mort.**

États du texte : m.I - d.I.I - d.3 - d.4 (suppr. en d.4b*)

Une, deux, trois, quatre... C'est superbe. Tu vois Zizi, comme je { monte *m.I-d.4* ; descends bien *d.4b** ; descends *d.4d** } . Onze, douze. { Je te lâche. *suppr. en m.I* } Zizi, { vous suivez, *adj. en m.I* } il reste encore deux marches. { (au soldat) Merci. *adj. en m.I* } Je n'ai plus besoin { de vous *adj. en m.I* } . { (Désignant Tirésias.) *adj. en d.I.I** } Aidez-le.

États du texte : m.I - d.I.I - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

(**Un cri.**) **Ho !**

{ **LE SOLDAT** *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.I-MI* } { (affairé) *adj. en d.I.I** ; *d.3-d.4 ; abs. en MI* } : { Votre Majesté >>> **La reine** *m.I ; d.I.I-MI* } **s'est fait mal ?**

TIRÉSIAS : Mais non, stupide ! Votre pied ! Votre pied !

{ SOLDAT *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Quel pied ?**

TIRÉSIAS : Votre pied sur { le bout de adj. en *m.I* } l'écharpe. Vous avez failli étrangler la reine.

{ 1^{er} SOLDAT *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Dieux !**

JOCASTE : { Mais *m.I-d.1.1* ; *suppr. en d.I.1 } { Pas du tout. *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } Zizi, vous êtes le comble du ridicule. Pauvre mignon. Voilà que { vous le traitez >>> tu le traitez *m.I* ; *d.I.1-MI* } d'assassin parce qu'il a marché { sur cette écharpe *adj. en d.4b** ; *abs en MI* } { comme vous >>> comme toi, *comme toi m.I* ; *d.I.1-d.4* ; **comme toi MI** } , { sur cette écharpe *m.I-d.4* ; *suppr. en d.4b** ; *repr. en MI* } { qui me déteste *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } . { Ce n'est pas lui, c'est l'écharpe [, c'est elle *adj. en d.I.1**] . *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **Ne vous tourmentez pas, mon fils, Monseigneur est absurde. Il ne manque pas une occasion de faire de la peine.****

TIRÉSIAS : Mais, Madame....

JOCASTE : C'est vous le maladroït. Venez. Merci, mon garçon. Vous écrirez au temple votre nom et votre adresse. { Une, deux, trois, quatre... C'est superbe ! Tu vois, Zizi, comme je descends bien. Onze, douze... Zizi, vous suivez, il reste encore deux marches. (Au soldat.) Merci. Je n'ai plus besoin de vous. [(Désignant Tirésias) *abs. en MI*] Aidez le grand père. *adj. en d.4b }**

({ Il s'incline, et pendant qu'il [descend *m.I* ; redescend *d.I.1-d.4*] les marches, *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } **Jocaste disparaît par la droite avec Tirésias. On [les *m.I* ; *abs. en d.I.1-MI*] entend les coqs.)**

LA VOIX DE JOCASTE : { Voyez, Zizi, *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } Par votre faute, je ne saurai jamais ce que voulait mon pauvre Laïus.

{ LE SPECTRE *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Jocaste !**

LA VOIX DE TIRÉSIAS : Tout cela est { peut-être *suppr. en m.I* } bien vague.

{ JOCASTE *m.I* ; LA VOIX DE JOCASTE *d.I.1-MI* } : **Quoi ? bien vague.** { Qu'est-ce qui est vague ? *m.I-d.1.1* ; **Qu'est-ce que c'est vague ? *d.I.1*-MI*** } **C'est vous qui êtes vague avec votre { troisième *adj. en m.I* } œil** { et vos [oracles *m.I-d.1.1* ; poulets *d.I.1*-d.3*] à double sens *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { et vos présages *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3b** } . **Voilà un garçon qui sait ce qu'il a vu, et il a vu le roi ; avez-vous vu le roi ?**

{ TIRÉSIAS *m.I* ; LA VOIX DE TIRÉSIAS *d.I.1-MI* } : **Mais...**

{ JOCASTE *m.I* ; LA VOIX DE JOCASTE *d.I.1-MI* } : { Je vous demande ! *adj. en m.I* ; *abs. en d.I.1-MI* } **L'avez-vous vu ?.. Non... alors... { C'est extraordinaire... On dirait... *adj. en m.I* }**

({ Les voix s'éloignent *m.I* ; Ils s'éloignent *d.I.1-d.4* ; **Les voix s'éteignent MI** } .)

{ LE SPECTRE *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Jocaste ! Tirésias ! Par pitié !...**

(**Les deux soldats se réunissent et { , ensemble, *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } voient le fantôme.)**

LES DEUX SOLDATS : Oh ! le spectre !

{ LAÏUS *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Messieurs, enfin ! Je suis sauvé ! J'appelais, Je suppliais...**

{ SOLDAT 2 *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Vous étiez là ?**

{ [LAÏUS *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI*] : [Depuis *suppr. en m.I*] **Pendant tout votre entretien avec la reine et avec Tirésias. Pourquoi donc étais-je invisible ?**

[SOLDAT 1 *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-MI*] : **Je cours les chercher !** *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a** ; *repr. en d.4* ; *MI* }

{ 2^e SOLDAT *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.1-MI* } { (il le retient par sa lance.) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : **Halte !**

{ LAÏUS *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Quoi ? Vous l'empêchez...**

{ 1^{er} SOLDAT *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Laisse-moi...**

{ 2^e SOLDAT *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.1-MI* } : **Lorsque** { l'ébéniste » le menuisier *m.I* ; *d.I.1-MI* } **arrive, la chaise ne boite plus, lorsque** { le bottier arrive » tu entres chez le savetier *m.I* ; *d.I.1-MI* } , **ta sandale ne te gêne plus, lorsque tu arrives chez le médecin, tu ne** { ressens *m.I-d.3* ; sens *d.3a*b*-MI* } **plus** { la *m.I* ; de *d.I.1-d.3* ; ta *d.3a*b** ; la *d.4-MI* } **douleur. Cherches-les ! Il suffira qu'ils arrivent pour que le fantôme disparaisse.**

{ LAÏUS *m.I-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : **Hélas !** { il y a *suppr. en m.I* } **Ces simples savent-ils** { donc *adj. en m.I* } **ce que** { Tirésias ne devine pas *m.I-d.1.1* ; les prêtres ne devinent pas *d.I.1*-MI* } ?

{ 1^{er} SOLDAT *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1-MI* } { (se débattant) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } : **J'irai.**

{ LAÏUS *m.I-d.1.1* ; LE SPECTRE *d.I.1*-d.4* ; LE FANTÔME *MI* } : { C'est inutile *m.I-d.1.1* ; **Trop tard** *d.I.1*-MI* } ... **Restez. Il est trop tard. Je suis découvert. Ils approchent ; ils vont me prendre. Ah ! les voilà ! Au secours ! Au secours !** { Dites » **Vite ! Rapportez** *m.I* ; *d.I.1-MI* } **à la reine qu'un jeune homme** { m'a tué, qu'il *m.I-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **approche de Thèbes, et qu'il ne faut sous aucun prétexte...** { il *suppr. en m.I* } **Non ! Non ! Grâce !** { Grâce ! *adj. en m.I* } **Ils me tiennent !** { Pas les [vautours » bondes » tuyaux] , Pas les [vautours » bondes » tuyaux] ! *m.I* ; *d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } **Au secours ! C'est fini ! Je... Je... Grâce... Je... { Je... Je... MI**

{ (Il s'éteint par soubresauts et disparaît) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* }

(**Long silence. Les deux** { gardes *m.I* ; soldats *d.I.1-MI* } , **de dos,** { regardent longuement et *m.I-d.1.1* ; *suppr. en d.I.1** } { comme pétrifiés *m.I* ; *abs. en d.I.1-MI* } { **contemplant sans fin,** *d.I.1-MI* }²⁹ **la place du mur où le fantôme a disparu.)**

{ 1^{er} SOLDAT *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1* ; LE SOLDAT *d.I.1*-MI* } : { Je n'aime pas ça. » **Pas drôle !** *m.I* ; *d.I.1-MI* }

{ 2^e SOLDAT *m.I* ; LE SOLDAT *d.I.1* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1*-MI* } : { Moi non plus. » **Non !** *m.I* ; *d.I.1-MI* }

{ 1^{er} SOLDAT *m.I* ; LE JEUNE SOLDAT *d.I.1* ; LE SOLDAT *d.I.1*-MI* } : **Ces**

choses-là nous dépassent, ma vieille. { mais *m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** }

{ **LE JEUNE SOLDAT** : *adj. en d.I.1** } { Soit, mais *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; **Mais** *d.4b*-MI* } **ce qui reste clair, c'est que** { **malgré la mort**, *adj. en m.I* } **ce type a** { fait >>> essayé l'impossible pour >>> **voulu coûte que coûte** *m.I ; d.I.1-MI* } **prévenir sa femme d'un danger** { terrible et formidable >>> **qui la menace** *m.I ; d.I.1-MI* } . { Eh bien, il n'y a plus *suppr. en m.I* } **Mon devoir est de rejoindre la reine ou le grand prêtre, et de leur répéter ce que nous venons d'entendre, mot pour mot.**³⁰

{ [1^{er} >>> 2^e SOLDAT *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI*] [(crapuleux) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI*] : [**Tu veux t'envoyer la reine ?** *m.I-MI* ; *suppr. en d.3a* et en d.4b*c**] *adj. en m.I* }

{ [2^e >>> 1^{er} soldat *m.I* ; **Le jeune soldat** *d.I.1-MI*] **hausse les épaules.**) *adj. en m.I* }

{ **Alors...** *adj. en m.I ; d.I.1-MI* ; *suppr. en d.3a* et en d.4c** } **il n'avait qu'à leur apparaître et à leur parler, ils étaient là. Nous l'avons bien vu, nous, et ils ne le voyaient pas eux, et même ils nous empêchaient de le voir, ce qui est le comble.** { 1^{er} SOLDAT : *suppr. en m.I* } { Ce qui >>> **Ceci** *m.I ; d.I.1-MI* } **prouve que les rois morts deviennent de simples particuliers.** { *Le m.I-d.I.1* ; *suppr. en d.I.1** } **Pauvre** { roi >>> **Laïus** *m.I ; d.I.1-MI* } ! **Il** { a su >>> **sait maintenant** *m.I ; d.I.1-MI* } **comme c'est facile d'arriver jusqu'aux grands de la terre.**

{ [2^e >>> 1^{er}] SOLDAT *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Mais nous ?**

{ [1^{er} >>> 2^e] SOLDAT *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } : **Oh ! Nous !** { Tu sais *adj. en m.I* } **Ce n'est pas** { difficile >>> **sorcier** *m.I ; d.I.1-MI* } **de prendre contact avec** { nous >>> **des hommes** *m.I ; d.I.1-MI* } , **ma petite vache... Mais vois-tu...** { les reines, les pontifes >>> **des chefs, des reines, des pontifes** *m.I ; d.I.1-MI* } ... **ils partent toujours avant que ça se passe, ou bien ils arrivent toujours après que ça a eu lieu.**

{ [2^e SOLDAT *m.I* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1-MI*] : **Ça quoi ?**

[1^{er} SOLDAT *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI*] : [*Ça [ill.] ... suppr. en m.I*] **Est-ce que je sais ?... Je me comprends, c'est** [l'essentiel >>> **le principal** *m.I ; d.I.1-MI*] . *m.I-MI* ; *suppr. en d.3a* et en d.4b*c** }

{ 2^e SOLDAT *m.I* ; *abs. en d.I.1* ; **LE JEUNE SOLDAT** *d.I.1*-MI* } : **Et tu n'irais pas prévenir la reine ?**

{ 1^{er} SOLDAT *m.I* ; **LE SOLDAT** *d.I.1-MI* } { (s'asseyant contre le rempart) *m.I-d.4* ; *abs. en MI* } : { **Un conseil** : *adj. en m.I* } **Laisse** { les soldats s'arranger avec les soldats, [ill.] *suppr. en m.I* } **les princes s'arranger avec les princes, les fantômes** { s'arranger *m.I-d.4* ; *suppr. en d.3a* et en d.4b** } **avec les fantômes, et les soldats** { s'arranger *m.I-d.4* ; *suppr. en d.3a* et en d.4b** } **avec les soldats.**

{ (On entend la dernière sonnerie.) *adj. en d.I.1** ; *d.3-d.4* ; (**Sonnerie de trompettes.**) *MI* }

[ACTE II / LA RENCONTRE D'ŒDIPE ET DU SPHINX]

[LA VOIX]

État du texte : m.voix.II (premier état)

Le speaker (en habit noir, le visage recouvert d'un masque { en plâtre *adj.* } d'Antinoüs ou d'Hermès).

Spectateurs ! Le drame-prologue que vous allez voir se déroule pendant la comédie-prologue que vous venez d'entendre. C'est-à-dire que le spectre de Laïus essaye { d'apparaître *suppr.* } de mettre Jocaste en garde, sur une plateforme des remparts de Thèbes, entre la même nuit et le même matin où le Sphinx et Œdipe se rencontrent sur une des éminences qui { dominant [?] >>> entourent [?] >>> précèdent } la ville.

L'auteur cherche à vous mener par le rire pénible de la comédie et le malaise merveilleux du drame et du mythe, jusqu'à la conclusion de Sophocle, cette tragédie surhumaine, où les dieux sans cœur servent leurs intérêts inconnus sous prétexte de châtier l'orgueil et l'infanticide.

Le tableau vivant qui ouvre le spectacle { veut [?] >>> doit >>> se propose d' } éclairer un peu les mobiles d'une des plus { abominables [?] >>> épouvantables } farces jouées jusqu'à ce jour aux hommes, par les immortels.

États du texte : m.voix.II (deuxième état) - d.3 (suppr. en d.3b) - d.4 - { Épr. } - MI*

{ LA BOUCHE D'OMBRE *m.voix.II*-d.3* ; *suppr. en d.3a** ; *repr. en d.4* ;

LA VOIX MI }

Spectateurs ! Nous allons imaginer un recul dans le temps et revivre, ailleurs, les minutes que nous venons de vivre ensemble. En effet, { l'acte que vous allez voir devrait se superposer avec l'acte que vous venez d'entendre. C'est-à-dire que *m.voix.II ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* } { le spectre *m.voix.II*-d.4* ; **le Fantôme MI** } **de Laïus essaye de prévenir Jocaste sur une plate-forme des remparts de Thèbes, pendant** { le même laps de temps où *m.voix.II*-d.4* ; **que MI** } **le Sphinx et Œdipe se rencontrent sur** { une des éminences qui dominent *m.voix.II*-d.4* ; **une éminence qui domine MI** } **la ville.** { On reconnaîtra [?] les mêmes sonneries militaires et, [très *adj.*] au loin, les mêmes musiques de danses *suppr. en m.voix.II** } **Même sonnerie de trompettes, { même lune, MI** } { même musique de danse, *m.voix.II*-d.4* ; *abs. en MI* } **mêmes étoiles, mêmes coqs.** { (Exit) *m.voix.II** ; *abs. en d.3-MI* }**

[PERSONNAGES]

État du texte : d.II.1 (abs. en d.II.2-MI)

PERSONNAGES

Le Sphinx

C'est une jeune fille de dix-sept ans, blonde. Elle porte une robe de laine blanche plissée, longue, avec une ceinture { d'or *suppr. en d.II.1** } à la taille. Cette robe doit pouvoir appartenir à n'importe quelle époque. Sa coiffure changera selon la mode exacte du moment où la pièce se jouera. { Sandales blanches. *suppr. en d.II.1** }

Œdipe

C'est un jeune garçon de dix-neuf ans, brun. { Il a le cou, les épaules, les bras, la poitrine, les jambes nus, très halés par le soleil. Il est coiffé d'un bonnet phrygien rouge, la pointe pendant sur ses oreilles et pouvant se nouer sous le menton. Il porte une petite tunique de laine rouge, une ceinture de marin en cuir tressé, ornée d'emblèmes : étoiles, ancres, animaux de cuivre. Aux pieds comme des bas de laine rouges roulés et formant un bourrelet entre le mollet et la cheville. *suppr. en d.II.1** } { en sarrau bleu et chapeau de paille de jardin dit paillason à jugulaire. (Ce chapeau pendu derrière lui pendant la scène de l'hypnose.) [Avec de grandes espadrilles >>> Espadrilles] ou pieds nus. *adj. en d.II.1** } Son bagage (un sac de toile brune) accroché par le cou sur son dos. Il tient un long bâton de bois blanc, coupé en route.

Anubis

On trouvera sa silhouette illustre dans n'importe quel Larousse de poche. Il dépasse la taille de tous les personnages. Sa peau est rouge brique. Ses épaules sont larges, sa taille étroite. Pieds nus. Une espèce de jupe croisée et nouée par devant, jaune, courte ou longue, découvre des jambes de coureur. Le torse est moulé dans une espèce de maillot de bain, à raies transversales, noires et jaunes. La tête de chien { (réaliste) *adj. en d.II.1** } coiffe l'interprète plutôt qu'elle ne le masque et, par derrière, une étoffe noire bombée, renflée, retombe sur les épaules, semblable aux bosses des sarcophages. Si l'interprète estime que la tête gêne son jeu en supprimant sa figure, la figure peut fort bien se deviner, prise dans la tache blanche de la gorge.

Par contre, la jeune fille qui se substitue, à la fin, au Sphinx, portera une tête de chien qui lui emboîte la figure et qui s'ajuste au cou par un large collier de cuir blanc.

La Matrone

{ Robe de laine violette. Cheveux crépus noirs. Anneau d'or aux oreilles. Peau sombre.

suppr. en d.II.1 } { Deuil de crêpe. adj. en d.II.1* } Panier. Pieds nus.*

Le petit garçon et la petite fille de 6 & 7 ans portent des petites robes longues de { laine beige *d.II.1* ; crêpe *d.II.1** }, de petites ceintures à la taille. Les pieds nus.

[DECOR]

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

DÉCOR

{ Une éminence qui domine Thèbes, au clair de lune. Cette éminence (point de vue) donne à pic sur la plaine qui précède la ville. Au fond, le bord du vide se soulève et forme un tertre. *d.II.1-d.4* ; **Un lieu désert, sur une éminence qui domine Thèbes, au clair de lune.** *MI* }

États du texte : d.II.1 - d.II.2 (suppr. en d.II.2)*

Sauf le ciel { bleu sombre *d.II.1* ; jaune *d.II.1*-d.II.2* }, constellé d'étoiles, tout le décor aura { la couleur grise, beige, et le relief des agrandissements photographiques. *d.II.1* ; la coloration irisée des paysages de l'équateur. *d.II.1*-d.II.2* }

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Au fond, derrière le tertre, l'œil ne découvre que du ciel. *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* }
La route de Thèbes (de gauche à droite) passe au premier plan. On devine qu'elle contourne

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 (abs. en MI)

, à gauche, { une montagne *d.II.1* ; des marécage »» des marais *d.II.1** ; *d.II.2-d.4* }, dont les derniers { rochers *d.II.1* ; roseaux *d.II.1** ; *d.II.2-d.4* } empiètent sur la scène et { motivent *d.II.1* ; forment *d.II.1*-d.4* } le portant de gauche ; à droite une { éminence *d.II.1* ; montagne *d.II.1*-d.4* } { qui *suppr. en d.II.1** ; *repr. en d.II.2-d.4* } dévale en scène { et où les ruines d'un temple forment *d.II.1* ; . Les décombres d'une ruine empilent *d.II.1*-d.4* } un désordre { de grosses pierres, *adj. en d.II.1** } { de marches, *adj. en d.II.1** ; *d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } { d'étages, *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } de sentiers, de gradins.

État du texte : MI

une haute pierre penchée, dont la base s'amorce en bas de l'estrade et forme le portant de gauche.

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ Colonnes cassées, debout, par terre. *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { Derrière la ruine, *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.4* ; **Derrière les décombres d'un petit temple, MI** } { un petit mur [de briques, encore *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2**] intact, [bouche *d.II.1* ; borne *d.II.1*-d.4*] le bas de la vue du ciel à droite et avance presque jusqu'au milieu de la scène. *d.II.1-d.4* ; **un mur en ruine. MI** } { Au premier plan des ruines, *d.II.1-d.4* ; **Au milieu du mur, MI** } **un socle** { **intact** *adj. et suppr. en d.II.1** ; *repr. en MI* } { qui *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { arrive à hauteur d'homme. Il *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **devait marquer l'entrée du temple et porte les vestiges d'une chimère : une aile, { une patte, *adj. en d.II.1** } une croupe.**

État du texte : d.II.1 (*suppr. en d.II.1)**

Le sol est de terre battue, d'herbe rôtie. Au pied du mur, masse de ronces qui envahissent les ruines.

États du texte : d.II.1 - d.II.2 (*suppr. en d.II.2)**

La lune doit briller à droite, invisible. Elle verse un éclairage d'une force, d'une dureté inouïes, projetant les ombres du temple { brisé *d.II.1* ; cassé *d.II.1*-d.II.2* } sur le sol et sur les personnages qui s'écartent du premier plan.

{ Toutes ces teintes, dans la gamme de la Bohémienne endormie, de Rousseau. *adj. en d.II.1** }

État du texte : d.II.1 (*suppr. en d.II.1)**

L'éclairage étant un vrai problème au théâtre, dès qu'on abandonne le plein-feu, l'auteur recommande la rampe, les herses au bleu, avec des projecteurs et des casseroles puissants équipés, groupés dans la coulisse droite, sur des échelles, et aspergeant le décor d'une lumière de magnésium. (Pour l'éclairage surnaturel du Sphinx, couper tout, sauf le bleu et donner des projecteurs dissimulés par terre, entre les débris de colonne).

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ **Colonnes détruites. MI** } **Pour les ombres** { **finale** *adj. en d.II.2** } **d'Anubis et de Némésis**, { les acteurs monteront sur les épaules des plus grands machinistes, et parleront, [le tout recouvert *d.II.1 - d.II.2* ; acteurs et machinistes, recouverts *d.II.2*-d.4*] d'une masse de voiles [gris *d.II.1* ; irisés *d.II.1** ; qui flottent *d.II.2*-d.4*] *d.II.1-d.4* ; **un disque enregistré par les acteurs déclame leur dialogue, laissant l'actrice mimer la jeune fille morte à tête de chacal MI** } .

États du texte : d.II.1 - d.II.2 (*suppr. en d.II.2)**

Au { lever *d.II.1* ; baisser *d.II.1*-d.II.2* } du rideau, des ventilateurs doivent se faire

entendre et mettre les voiles en mouvement.

États du texte : d.II.2 (adj. en d.II.2) - d.3 - d.4 (abs. en MI)*

De très loin arrivent par bouffées confuses, les mêmes musiques de danse que celles, déjà lointaines, du premier acte.

États du texte : d.II.2 (adj. en d.II.2) - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI*

ACTE II LA RENCONTRE D'ŒDIPE ET DE SPHYNX

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

(**Au lever du rideau, une jeune fille { en robe blanche adj. en d.II.2* } est assise** { au bas des ruines [, sur le lambeau d'une colonne cassée d.II.1 ; , sur le morceau d'une pierre cassée d.II.1* - d.II.2 ; *suppr. en d.II.2**] d.II.1-d.4 ; **sur les décombres MI** } . **La tête d'un** { chien d.II.1 - d.II.2 ; **chacal d.II.2*-MI** } **dont le corps reste invisible derrière elle, repose sur ses genoux.**

Trompettes lointaines { , les mêmes que celles du premier acte *adj. en d.II.2** ; d.3-d.4 ; *abs. en MI* } .)

LE SPHINX : Écoute.

{ LE CHIEN d.II.1-d.II.2 ; **LE CHACAL d.II.2*-MI** } : **J'écoute.**

{ (Les trompettes se taisent.) d.II.1-d.4 ; *abs. en MI* }

LE SPHINX : { Anubis, d.II.1 ; *suppr. en d.II.1 } C'est la dernière sonnerie, nous sommes libres.**

(**Anubis se lève, on voit que la tête de** { chien d.II.1 - d.II.2 ; **chacal d.II.2*-MI** } **lui appartenait.)**

{ LE CHIEN, ANUBIS d.II.1 - d.II.2 ; LE CHACAL, ANUBIS d.II.2* ; **LE CHACAL ANUBIS d.3-MI** } : { Non, Sphinx. d.II.1 ; *suppr. en d.II.1** } **C'est la première sonnerie.**

Il en reste encore deux avant la fermeture des portes de Thèbes.

LE SPHINX : C'est la dernière, la dernière, j'en suis sûre !

{ (Elle se lève rageusement) d.II.1-d.4 ; *abs. en MI* }

ANUBIS : Vous en êtes sûre parce que { cela vous arrange.

LE SPHINX : Anubis !

ANUBIS : Parce que d.II.1 ; *suppr. en d.II.1** } **vous désirez la fermeture des portes, mais hélas ! ma consigne m'oblige à vous contredire ; nous ne sommes pas libres. C'est la première sonnerie. Attendons.**

LE SPHINX : { Peut-être que je me trompe d.II.1 ; Je me trompe peut-être... d.II.1*-

MI }

ANUBIS : Il n'y a pas l'ombre d'un doute ; vous vous trompez.

{ (Silence) *d.II.1-d.4 ; abs. en MI* }

LE SPHINX : Anubis !

ANUBIS : Sphinx ?

LE SPHINX : J'en ai assez de tuer. J'en ai assez de donner la mort.

*États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)*

ANUBIS : Mais, vous ne tuez pas...

LE SPHINX : C'est juste. Tu donnes le coup de grâce. { Je n'en reste pas moins le Sphinx — le complice. Le complice qui attire, qui enjôle, qui ligote, qui interroge, qui prépare le travail. *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** }

ANUBIS : { Vous êtes *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } Trop aimable.

LE SPHINX : Écoute... Il y a tout de même une nuance entre interroger et tuer, entre la sentence et l'exécution. Je suis le juge ; le bourreau, c'est toi.

ANUBIS : { Une femme, vous êtes une vraie femme ! C'est incroyable. Se peut-il qu'un costume de chair vous influence à ce point. *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } Il y a des moments où je me demande si vous ne jouez pas à vous mettre dans la peau de votre rôle et si vous ne vous moquez pas de moi.

LE SPHINX : Parce que j'estime qu'il existe un monde entre condamner à mort et donner la mort ?

ANUBIS : Un monde ! { Un mot humain après un mot féminin. *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } Dois-je vous répéter une fois de plus que { monde, *adj. en d.II.1** } tuer, donner la mort, mourir, n'ont pas de sens chez nous.

{ LE SPHINX : Si nous ne tuons pas, c'est la mort qui tue.

ANUBIS : La mort ne tue pas, Sphinx.

LE SPHINX : Si la mort ne tue pas elle-même, elle a des assassins. Nous sommes à sa solde. *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** }

ANUBIS : { Assassins, assassiner, tuer, mourir, autant de termes qui perdent leur sens, là-bas. Tous ces mots, toutes ces larmes ne peuvent émouvoir une zone où les entrailles n'existent plus. Certains calculs de *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } { nos maître nécessitent, *d.II.1 ; Nos dieux exigent d.II.1*-d.3* } , en tel endroit de la terre, la présence d'un monstre dont vous avez assumé le rôle. Maintenant, que les hommes baptisent ce monstre : Le Sphinx et qu'ils en souffrent, ce sont là des contingences { qui les regardent et qui ne concerne pas les dieux *d.II.1 ; qui ne regardent pas les dieux d.II.1*-d.3* } .

LE SPHINX : Puisque nous sommes des dieux...

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

ANUBIS : { Les dieux sont les défauts et les qualités d'un être qui lui-même est sous

la dépendance d'un être qui lui-même... à l'infini. L'infini existe pour nous, et voilà ce qui ébahirait les hommes. Sans doute auraient-ils peine à croire que les dieux possèdent leurs dieux et le mystère ses mystères et que nous subissons tous une force qui nous domine et que nous ne connaissons pas. *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } { **Obéissons.** *adj. en d.3a*b** } { **Le mystère a ses mystères. Les dieux possèdent leurs dieux.**³¹ **Nous avons les nôtres. Ils ont les leurs. C'est** [l'infini >>> ce qui s'appelle l'infini chez les hommes >>> **ce qui s'appelle l'infini**] . *adj. en d.II.1** }

État du texte : d.II.1 (suppr. en d.II.1*)

LE SPHINX : Et toutes ces forces soumises à des forces ont-elles un terme. Existe-t-il un dieu des dieux et apprendrons-nous un jour quel il est ?

ANUBIS : Un jour... peut-être...

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)

LE SPHINX { (soupirant) *adj. en d.II.1** } : { Si au moins *d.II.1* ; Au moins, si *d.II.1*-d.3* } toutes ces morts { devaient servir *d.II.1-d.3* ; servaient *d.3a*b** } à quelque chose.

ANUBIS { (riant) *adj. en d.3a*b** } : { Bravo. *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } { Voilà la phrase type, la phrase que j'attendais. *d.II.1* ; Voilà la phrase [*fill.*] *adj. et suppr. en d.II.1** } que j'attendais. *d.II.1** } { Elle couronne votre personnage *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } { de chair et d'os *adj. et suppr. en d.II.1** } . Du reste, { soyez tranquille. *adj. en d.II.1** } { ils *d.II.1* ; Elles *d.II.1*-d.3* } serviront ces morts, { ils *d.II.1* ; elles *d.II.1*-d.3* } serviront, je vous le jure. { Ils *d.II.1* ; Elles *d.II.1*-d.3* } serviront à la gloire d'un homme.

LE SPHINX : D'un seul homme !

ANUBIS : { Je le suppose. *adj. en d.II.1** } { N'est-ce pas d'habitude à quoi les hécatombes servent *d.II.1* ; N'est-ce pas l'habitude que les hécatombes enrichissent un seul homme *d.II.1*-d.3* } chez les humains ?

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LE SPHINX : **Tu vois, Anubis, la seconde sonnerie ne se fait pas entendre : tu te trompais, partons...**

ANUBIS : **Vous voudriez que** { ce jour *d.II.1* ; **cette nuit** *d.II.1*-MI* } **s'achève sans mort ?**

LE SPHINX : **Eh bien oui ! Oui !** { oui ! c'est notre [premier jour innocent *d.II.1* ; première nuit innocente *d.II.1**] et *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } **Je tremble, malgré l'heure, qu'il ne passe encore quelqu'un.**

ANUBIS : **Vous devenez sensible.**

LE SPHINX : **Cela me regarde...**

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)

ANUBIS { (il lui prend les mains) *adj. en d.II.1** } : { Je donnerais cher, Sphinx, pour savoir si vous mentez ou s'il est vrai que cette forme de jeune fille soit assez forte pour vous faire oublier qui vous êtes. *d.II.1* ; J'aimerais beaucoup savoir si vous mentez ou si cette figure de jeune fille est assez forte pour vous faire oublier ce que vous êtes. *d.II.1*-d.3* }

LE SPHINX : Mais...

ANUBIS : Je ne parle pas du Sphinx. Du Sphinx vous accomplissez machinalement les rites... Non... je parle de { qui *d.II.1* ; ce que *d.II.1*-d.3* } vous êtes... de { qui vous étiez encore *d.II.1* ; votre gros [?] titre >>> votre race >>> ce que vous étiez... *d.II.1** ; *d.3* } { de votre caste... *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } lorsque cette mission { de l'énigme *d.II.1* ; du Sphinx *d.II.1*-d.3* } vous est échue, { lorsqu' *d.II.1* ; qu' *d.II.1*-d.3* } on vous a donné le choix sur la forme de piège la plus opportune, et { lorsqu' *d.II.1* ; que *d.II.1*-d.3* ; lorsqu' *d.3a*b** } vous avez choisi { d'être une jeune fille en robe blanche, une simple jeune fille pareille à celles qui nous déposent des cadeaux. *d.II.1* ; ce corps virginal *d.II.1*-d.3* } .

LE SPHINX : { Anubis, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } Je ne mens pas. Peut-être me semble-t-il vaguement que je rêve, mais { la nuit du rêve *d.II.1* ; ce rêve *d.II.1*-d.3* } m'empêche de me souvenir quel dormeur ou quelle dormeuse je pourrais bien être au réveil.

ANUBIS : { Je m'incline *d.II.1* ; Soit *d.II.1*-d.3* } . Seulement je vous demande au moins d'admettre { des sourires et des surprises *d.II.1* ; quelques sourires *d.II.1*-d.3* } qui vous énervent ; car, étant donné { qui vous êtes... qui vous êtes là-bas, *d.II.1* ; la personne que vous êtes... que vous êtes là-bas, *d.II.1*-d.3* } vos paroles d'ici deviennent parfois très comiques...

LE SPHINX : Assez { Anubis *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } . Tu brûles de dissiper mon erreur de femme. C'est inutile. Je te demande, et même { en qualité de Sphinx, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { je t'ordonne *d.II.1* ; je te prie *d.II.1*-d.3* } de te taire. Il me plaît à moi { de rêver ce rêve et *suppr. en d.II.1** } d'être { présentement *d.II.1* ; ici >>> là >>> *suppr. en d.II.1** } ce que je veux.

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

ANUBIS : Ne vous fâchez pas.

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)

LE SPHINX : S'il m'arrive d'être absurde, sache que les choses divines ne sont pas toujours exemptes d'absurdité, { voilà ! *d.II.1* ; Anubis ! *d.II.1*-d.3* } Et que { moi *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } , de mon point de vue de femme, de mon pauvre petit point de vue actuel, je pourrais citer des circonstances...

ANUBIS : Des circonstances ?

LE SPHINX : Des circonstances... divines... capables de provoquer le sourire { et la

surprise *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } des { humains *d.II.1* ; mortels *d.II.1*-d.3* } .

ANUBIS : Par exemple ?

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LE SPHINX : { **Pourquoi toujours agir sans but, sans terme, sans comprendre. Ainsi, adj. en *d.3a*b**** } **par exemple**, { Franchise pour franchise ! Par exemple ta tête de chien. [Pourquoi une tête de chien ? *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1**] *d.II.1-d.3* ; **Anubis, pourquoi ta tête de chien ? *d.3a*b*-MI*** } **Pourquoi le dieu des morts sous l'apparence que lui supposent les hommes crédules ?** { Pourquoi l'apparence que lui supposaient les hommes d'Égypte ? Suis-je en Égypte Anubis ? Et pourquoi le dieu des morts d'Égypte en Grèce et pourquoi le Sphinx ? *d.II.1* ; **Pourquoi [en Grèce adj. en *d.3a*b**] un dieu d'Égypte ? Pourquoi un dieu à tête de [chien *d.II.1*-d.II.2* ; chacal *d.3* ; chien *d.3a*b*-MI*] ? *d.II.1*-MI* }³³**

ANUBIS : { Il me semble que votre [rôle *d.II.1* ; emploi *d.II.1**] de Sphinx empiète sur votre rôle de femme [bavarde adj. en *d.II.1**] — ou, du moins, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { Je comprends *d.II.1-d.3* ; **J'admire *d.3a*b*-MI*** } **ce qui vous a fait prendre une figure de femme lorsqu'il s'agissait de poser des questions.**

LE SPHINX { (frappant du pied) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } : **Ce n'est pas répondre !**

ANUBIS : { Sphinx ! *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **Je répondrai que la logique nous oblige, pour apparaître aux hommes, à prendre l'aspect sous lequel ils nous représentent ; { sans quoi *d.II.1* ; sinon *d.II.1*-MI* } , ils ne verraient que du vide. { C'est en vertu de ce principe que le Sphinx, en tant que piège, doit se montrer, par contre, sous un aspect que les mortels ne lui connaissent pas — mais, comme je me cache et que vous me [demandiez *d.II.1* ; demanderiez *d.II.1**] pourquoi je n'use pas de notre invisibilité, j'ajoute, prime : que nous devons obéir sans un murmure, et qu'il n'existe pour nous, dieux, ni pourquoi, ni Grèce, ni Égypte, ni espace, ni temps ; *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { Secundo *d.II.1* ; **Ensuite *d.II.1**** } : { **que l'Égypte, la Grèce, la mort, le passé, l'avenir n'ont pas de sens chez nous ; adj. en *d.3a*b**** } **que vous savez trop bien à quelle besogne ma mâchoire de { loup *d.II.1-d.3* ; chacal *d.3a*b*-MI* } est soumise ; { Tertio : *d.II.1* ; Enfin : »» *suppr. en d.II.1** } **que nos maîtres prouvent leur sagesse en m'incarnant sous une forme inhumaine qui m'empêche de perdre la tête, fut-elle une tête de { chien *d.II.1 - d.II.2** ; chacal *d.3* ; chien *d.3a*b*-MI* } ; car j'ai votre { contrôle, votre garde, votre sauvegarde *d.II.1* ; garde *d.II.1*-MI* } , et je devine que, s'ils { n'avaient pris soin de me rendre insortable *d.II.1-d.3* ; ne vous avaient donné qu'un chien de garde *d.3a*b*-MI* } , nous serions à l'heure actuelle à Thèbes, moi en laisse et vous { assise adj. en *d.II.1** } au milieu d'une { joyeuse *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } bande de jeunes gens.******

LE SPHINX : Tu es stupide !

ANUBIS : { Que voulez-vous, il me dépasse de vous entendre parler des morts dans le style des mortels. *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { Tâchez *d.II.1* ; Essayez »» **Efforcez-vous *d.II.1** ; *d.II.2-MI*** } **donc de vous souvenir que, { chez nous, *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** }**

{ une de *d.II.1* ; aucune de >>> *suppr. en d.II.1** } **ces victimes qui** { vous émeuvent *d.II.1-d.3* ; émeuvent la figure de jeune fille que vous avez prise *d.3a*b*-MI* } , { n'est *d.II.1* ; ne sont *d.II.1*-MI* } **autre chose** { qu'un zéro essuyé *d.II.1* ; **que zéros essuyés** *d.II.1*-MI* } **sur une ardoise**, { et que si même *d.II.1* ; même si *d.II.1*-MI* } **chacun de ces zéros était une bouche ouverte criant au secours** { , cette bouche resterait encore un chiffre et que ces chiffres relèvent de calculs éternels avec quoi les actes et les grimaces humains ne possèdent aucune correspondance *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } .

LE SPHINX : C'est possible { , Anubis *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } . **Mais ici**, { les calculs des dieux nous échappent, *adj. en d.II.1** ; nos calculs de dieux nous échappent... *d.3a*b*-MI* } **Ici nous tuons. Ici les morts meurent** { , et je les égorge *d.II.1* ; **Ici je tue** *d.II.1*-MI* } !

États du texte : *m.II*³³ - *d.II.1* - *d.II.2* - *d.3* - *d.4* - { *Épr.* } - *MI*

(**Le Sphinx a parlé** { en baissant la tête *m.II-d.3* ; **le regard à terre** *d.3a*b*-MI* } . **Pendant sa phrase Anubis a dressé les oreilles, tourné la tête et détalé sans bruit, à travers les ruines où il** { a disparu *m.II-d.3* ; **disparaît** *d.3a*b*-MI* } . **Lorsque le Sphinx lève** { la tête *m.II-d.3* ; **les yeux** *d.3a*b*-MI* } , { elle *m.II-d.3* ; **il** *d.3a*b*-MI* } **le cherche et se trouve** { nez à nez *m.II-d.3* ; **face à face** *d.3a*b*-MI* } **avec un groupe qui entre par la gauche, premier plan, et que** { la tête *m.II-d.3* ; **le nez** *d.3a*b*-MI* } **d'Anubis avait flairé. Le groupe se compose d'une matrone de Thèbes, de son petit garçon** { (6 ans) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **et de sa petite fille** { (5 ans) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } . { Elle >>> **La matrone** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **traîne sa fille, le garçon marche devant elle.**)

LA MATRONE : **Regarde où tu mets tes pied ! Avance ! ne regarde pas derrière toi !** { Oh ! *suppr. en m.II* } **Laisse ta sœur ! Avance...** (Elle aperçoit le Sphinx { contre qui le garçon va buter *adj. en m.II* }) **Prends garde ! Je t'avais dit de regarder où tu marches ! Oh ! pardon Madame...** { il ne vous a pas fait mal... *suppr. en m.II* } **il ne regarde jamais où il marche... Il ne vous a pas fait mal ?**

LE SPHINX : **Mais pas du tout, Madame.**

LA MATRONE : **Je ne m'attendais pas à rencontrer du monde sur ma route à des heures pareilles !**

LE SPHINX : **Je suis étrangère, arrivée à Thèbes depuis peu ; je retourne chez une parente qui habite** { aux environs >>> **la campagne** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **et je m'étais** { un peu *suppr. en m.II* } **perdue...**

LA MATRONE : **Pauvre petite ! Et où habite-t-elle votre parente ?**

LE SPHINX : { Heu... *adj. en d.3a*b** ; *d.4* ; *MI* } **Aux environs de la** { première bourgade *m.II-d.3* ; **douzième borne** *d.3a*b*-MI* } { sur la gauche *m.II-d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } .

LA MATRONE : Juste d'où j'arrive ! J'ai déjeuné en famille, chez mon frère. Il m'a retenue à dîner — après le dîner, on bavarde, on bavarde, et me voilà qui rentre après le couvre-feu avec des { mioches *m.II-d.II.1* ; bonhommes >>> galopins *d.II.1** ; *d.II.2-MI* } qui dorment debout.

LE SPHINX : { Je vous souhaite *suppr. en m.II* } **Bonne nuit, Madame.**

LA MATRONE : **Bonne nuit.** (Elle se rapproche. *m.II-d.4* ; **Fausse sortie.** *MI*) Et... dites... ne traînez pas en { chemin *m.II-d.II.1* ; route *d.II.1*-MI* } . Je sais que ni vous ni moi n'avons grand-chose à craindre { , ni les mioches *m.II-d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } ... mais je ne serai pas fière tant que je { n'aurai pas passé la poterne *m.II-d.3* ; ne serai pas dans les murs *d.3a*b*-MI* } .

LE SPHINX : Vous craignez les voleurs ?

LA MATRONE : Les voleurs ! Justes dieux, que pourraient-ils me prendre ! Non, non, ma petite. D'où sortez-vous ? On voit que vous n'êtes pas de la ville. Il s'agit bien des voleurs. Il s'agit du Sphinx !

LE SPHINX : Vous y croyez vraiment, vraiment, vous, Madame, à cette histoire-là ?

États du texte : m.II (adj. en m.II)³⁴ - d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LA MATRONE : Cette histoire-là ! Que vous êtes jeune ! { Il y a beaucoup de [choses >>> phénomènes *m.II* ; *d.II.1*] étranges [par le monde *adj. en m.II*] et les incrédules ne veulent pas en convenir. *suppr. en d.II.1** } **La jeunesse est incrédule. Si, si. Voilà comment il arrive des malheurs.**

{ Je vous cite un exemple *suppr. en m.II* } **Sans parler du Sphinx, je vous cite un exemple { de ma famille *adj. en m.II* } . Mon frère, de chez qui je rentre... (Elle { s'assied et *adj. en d.II.1** } baisse la voix.) Il avait épousé une grande, belle femme blonde, une femme du nord. Une nuit, il se réveille et qu'est-ce qu'il { voit >>> trouve *m.II* ; *d.II.1-MI* } ? Sa femme couchée, sans tête et sans entrailles. C'était un vampire. Après la première émotion, mon frère ne fait ni une ni deux, il { se lève *adj. et suppr. en d.II.1** } cherche un œuf { se recouche *adj. et suppr. en d.II.1** } et il le pose sur l'oreiller, à la place de la tête de sa femme. C'est le moyen d'empêcher les vampires de { reprendre place *m.II-d.II.1* ; rentrer *d.II.1*-MI* } dans leurs corps. Tout à coup, il entend des plaintes { , des plaintes *m.II-d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } . C'étaient la tête et les entrailles { affolées *adj. en m.II* } qui { volaient *m.II-d.II.1* ; voletaient *d.II.1*-MI* } { dans >>> à travers *m.II* ; *d.II.1-MI* } la chambre et qui suppliaient mon frère d'ôter l'œuf. Et mon frère refuse, et la tête { se mettait en colère *suppr. en m.II* } passe { de la colère aux *suppr. en m.II* } des plaintes à la colère, de la colère aux larmes et des larmes aux caresses. Bref, mon imbécile de frère { enlève *m.II-d.II.1* ; ôte *d.II.1*-MI* } l'œuf et { la laisse rentrer >>> laisse rentrer sa femme *m.II* ; *d.II.1-MI* } . Maintenant il sait que sa femme est un vampire { . Il habite avec [?] un vampire *suppr. en m.II* } et { mon fils refuse de >>> mes fils se moquent de leur**

oncle *m.II* ; *d.II.1-MI* } . **Ils prétendent qu'il** { a inventé *m.II-d.II.1* ; **invente** *d.II.1*-MI* } **ce vampire** { **de toutes pièces** *adj. en m.II* } { parce que } **pour cacher que** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **sa femme sortait bel et bien avec son corps et qu'il la³⁵ laissait rentrer, et** { parce qu'il en avait honte *m.II-d.II.1* ; **qu'il est un lâche, et qu'il en a honte** *d.II.1*-MI* } . **Mais moi, je sais que** { c'est exact que *suppr. en m.II* } **ma belle-sœur est un vampire,** { que mes fils se trompent... *m.II-d.II.1* ; *je le sais...* *d.II.1*-d.3* ; **je le sais...** *d.4-MI* } . **Et** { ils *m.II-d.II.1* ; **mes fils** *d.II.1*-MI* } **risquent d'épouser** { des vampires } **des monstres des enfers** *m.II* ; **des monstres d'enfer** *d.II.1-MI* } **parce qu'ils s'obstinent à être** { incrédules, *m.II-d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **in - cré - dules.** *adj. en m.II* } { Ainsi, le Sphinx *m.II-MI* }

États du texte : m.II - d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

{ LA MATRONE : *m.II* ; *abs. en d.II.1-MI* } { *[ill.]* Au Sphinx ? } **» Ainsi, le Sphinx,** *m.II* ; *d.II.1-MI* } { **excusez si je vous choque,** *adj. en m.II* } **il faut être vous et** { mon } **» mes** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **fils** { vous vous entendez *adj. et suppr. en m.II* } **pour ne pas y croire.**

LE SPHINX : { Votre } **» Vos** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **fils...?**

LA MATRONE : Pas le { mioche } **» morveux** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **qui s'est jeté dans vos jambes. Je parle d'un autre fils de dix-sept ans...**

LE SPHINX : Vous avez { deux } **» plusieurs** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **fils ?**

LA MATRONE : J'en avais quatre. Il m'en reste trois : sept ans, seize ans et dix-sept ans. Et je vous assure que depuis cette maudite bête la maison est devenue { inhabitable *m.II-d.II.1* ; impossible *d.II.2-d.3* ; **inhabitable** *d.II.2** ; *d.3a*b*-MI* } .

LE SPHINX : Vos fils se disputent ?

LA MATRONE : Mademoiselle, c'est-à-dire que c'est impossible de s'entendre. Celui de seize ans s'occupe de politique. { Il parle, il parle ! *m.II-d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **Le Sphinx qu'il dit, c'est** { une *[ill.]* } **» une attrape** **» un loup-garou** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **pour tromper le pauvre monde. Il y a peut-être eu quelque chose comme votre Sphinx — c'est mon fils qui** { parle } **» s'exprime** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **— maintenant** { votre Sphinx est mort ; *adj. en m.II* } { il n'existe pas plus de Sphinx *[ill.] suppr. en m.II* } { c'est un loup-garou } **» c'est une fable** *adj. et suppr. en m.II* } { votre Sphinx est } **» c'est** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **une arme entre les mains des prêtres et** { une excuse } **» un prétexte** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **aux** { brigandages } **» crimes** **» mic-macs** *m.II* ; *d.II.1-MI* } { **de la police** *adj. en m.II* } . **On égorge, on pille, on épouvante le peuple, et** { on met tout sur le dos du Sphinx } **» on rejette tout sur le Sphinx** *m.II* ; *d.II.1-MI* } . **Le Sphinx** { , il *m.II-d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **a bon dos. C'est à cause du Sphinx qu'on crève de** { faim } **» famine** *m.II* ; *d.II.1-MI* } , **que les prix montent, que les bandes de pillards infestent les campagnes ; c'est à cause du Sphinx que rien ne marche, que personne ne gouverne,** { que les faillites se succèdent, *adj. en m.II* } { que les juifs fondent des assurances contre le monstre et prenne la fuite *adj. en m.II* ; *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **que les temples regorgent d'offrandes** { et, } **» tandis** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **que les mères et les** { veuves } **» épouses** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **perdent leur**

gagne-pain, que les étrangers qui { payent [ill.] } » aident la commerce » **dépensent** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **se sauvent de la ville** { qu'ils [ill.] poussent partout des compagnies d'assurances contre les catastrophes *adj. et suppr. en m.II* } ; **et il faut le voir, Mademoiselle, monter sur la table, criant, gesticulant, { piétinant** *adj. en m.II* } { , haranguant *m.II-d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } ; { les mioches qui écoutent la boucle ouverte *suppr. en m.II* } **et il dénonce les coupables, il** { organise } » **prêche** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **la révolte, { il stimule les anarchistes,** *adj. en m.II* } **il crie à tue-tête des noms de quoi** { nous faire tous [arrêter } » pendre *m.II* ; *d.II.1* } ; **nous faire pendre tous** *d.II.1*-MI* } . **Et, entre nous... moi { qui vous parle, tenez... Mademoiselle,** *adj. en m.II* } **je sais qu'il existe le Sphinx... mais on en profite. C'est certain qu'on en profite. Il faudrait un homme de poigne, un dictateur !**

LE SPHINX : Et... { votre autre fils } » **le frère de votre [jeune** *adj.*] **dictateur ?** *m.II* ; *d.II.1-MI* }

LA MATRONE : { Mon autre fils *suppr. en m.II* } **Ça, c'est un autre genre.** { [Il est toujours fourré [?] dans les livres } » Il ne sort pas son nez d'entre les pages des livres } » Il ne respire que par les livres] . [Il hausse les épaules. } » Il n'en sort pas le nez.] *m.II* ; *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **Il méprise son frère, il me méprise, il méprise la ville, { il méprise les dieux,** *adj. en d.II.1** } **il méprise tout.** { Il hausse les épaules. *adj. en m.II* ; *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **On se demande** { ce qu'il cherche } » **où il va chercher ce qu'il vous sort** *m.II* ; *d.II.1-MI* } . **Il { dit } » déclare** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **que** { les choses sont gratuites ou pas gratuites, [que le Sphinx *suppr. en m.II*] qu'il se moque si le Sphinx existe ou non, qu'en admettant qu'il existe il *m.II-d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } } **le Sphinx** *adj. en d.II.1** } **l'intéresserait s'il tuait pour tuer, mais que** { le Sphinx [cache [?] } » est un [ill.] des prêtres] *suppr. en m.II* } { **notre Sphinx est de la clique des oracles,** *adj. en m.II* } { des devins et des prêtres, qu'il tue pour un parti *adj. en m.II* ; *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } } **et qu'il ne l'intéresse pas.**

LE SPHINX : Et votre quatrième fils ? { y a-t-il longtemps que vous l'avez perdu ? } » La [mort } » perte] est-elle récente ? } » **Votre deuil date...** *m.II* ; *d.II.1-MI* }

LA MATRONE : { Un an } » Une année } » Presque une année } » **Je l'ai perdu voilà presque une année.** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **Il venait d'avoir dix-neuf ans.**

LE SPHINX : Pauvre femme... Et, de quoi est-il mort ?

LA MATRONE : Il est mort au Sphinx.

LE SPHINX : Ah !... { (un silence) *m.II-d.4* ; *abs. en MI* }

LA MATRONE : { Je pourrais dire c'est [?] *suppr. en m.II* } { Et *suppr. en m.II* } { Mon fils a beau dire qu'il est une victime } » **Mon fils cadet peut bien prétendre qu'il a été victime** *m.II* ; *d.II.1-MI* } [**des intrigues** *adj. en m.II*] **de la police... Non... Non... Je ne me trompe pas.** { Il a été tué [par } » au] Sphinx *suppr. en m.II* } { Mon fils } » **Il** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **est mort au Sphinx. Ah ! Mademoiselle...** { Je pourrais } » **Je vivrais cent ans** *m.II* ; *d.II.1-MI* } { que *suppr. en m.II* } , **je verrais toujours la** { chose } » **scène** *m.II* ; *d.II.1-MI* } . **Un matin** { , il n'était pas rentré la nuit *m.II-d.II.1* ; (il n'était pas rentré la nuit) , *d.II.1*-MI* } { on frappe } » une } » **je crois qu'il frappe** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **à la porte ; j'ouvre**

et je vois le dessous de ses { *pauvres adj. en m.II* } **pieds et tout le** { *pauvre* >>> *long m.II* ; *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **corps après, et** { sa figure d'épouvante et >>> **très loin, très loin, sa** [*petite* >>> *belle* >>> **pauvre petite**] **figure** *m.II* ; *d.II.1-MI* }³⁶ { *tirée de peur* >>> *éparpillée [?]* de peur [*blanche adj. en m.II*] comme [*ill.*] >>> en désordre *m.II* ; *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **et,** { au cou >>> **à la nuque** *m.II* ; *d.II.1-MI* } , **tenez** { *ici adj. en m.II* } , **une** { *grosse adj. en m.II* } **blessure** { *profonde suppr. en m.II* } { *qui coulait* >>> *qui co [sic]* et >>> **d'où le sang ne coulait** [plus >>> **même plus**] *m.II* ; *d.II.1-MI* } . { **On** [*me adj.*] **le rapportait sur une civière.** *adj. en m.II* } **Alors,** { *Mademoiselle, adj. en m.II* } , **j'ai fait : Ho ! et je suis tombée, comme ça...** { (Elle mime [la scène >>> le geste *m.II*]) *m.II-d.4* ; *abs. en MI* } . **Des malheurs pareils,** { *Mademoiselle, suppr. en m.II* } { *vous savez* >>> **comprenez-vous** *m.II* ; *d.II.1-MI* } , **ça vous marque.** { *On devient vieille. adj. et suppr. en m.II* } **Je vous félicite si vous n'êtes pas de Thèbes et si vous n'avez point de frère. Je vous félicite...** **Son** { *jeune frère* >>> *cadet m.II* ; *d.II.1-MI* } , **l'orateur, il veut le venger. A quoi bon ?** { *Surtout qu'il* >>> **Mais il déteste les prêtres et mon pauvre fils** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **était de la série des offrandes.**

LE SPHINX : Des offrandes ?

États du texte : *m.II* (*suppr. en m.II*)

La MATRONE : Dame oui. { *Au commencement du* >>> *Les premiers mois du* } **Sphinx** on envoyait la troupe { *et suppr.* } . La troupe rentrait bredouille. Ensuite on a envoyé les soldats { , les athlètes, les lettrés de *adj.* } un par un et on les retrouvait morts { *près des* >>> *contre les* } murailles. Ils portaient tous à la nuque la blessure de mon fils. { [*Alors* >>> *Ensuite*] } comme les jeunesse

États du texte : *m.II* - *d.II.1* - *d.II.2* - *d.3* - *d.4* - { *Épr.* } - *MI*

LA MATRONE : Dame oui. **Les premiers mois du Sphinx, on envoyait la troupe venger la** { *belle adj. en m.II* } **jeunesse qu'on trouvait morte** { *sous [?]* toutes les >>> *dans* toutes les zones thébaines >>> **un peu partout** *m.II* ; *d.II.1-MI* } ; { *mais adj. en m.II* ; *d.II.1* ; *et d.II.1*-MI* } **la troupe** { *revenait* >>> *rentrait m.II* ; *d.II.1-MI* } **bredouille. Le Sphinx restait introuvable. Ensuite, le bruit** { *s'est* >>> *s'étant m.II* ; *d.II.1-MI* } **répandu que le Sphinx posait des** { *énigmes* >>> *devinettes m.II* ; *d.II.1-MI* } , { *et qu'il* [*exigeait qu'on y réponde m.II-d.II.1* ; *fallait qu'on réponde d.II.1*-d.3*] [*sous peine de mort adj. en m.II*] , *des lettrés* [, *des athlètes, des soldats m.II-d.II.1* ; *suppr. en d.II.1**] *s'offrirent* et les cadavres des volontaires s'ajoutaient aux cadavres des voyageurs. *m.II-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { **on a sacrifié la jeunesse des écoles** ; *adj. en d.3a*b** } { [*C'est alors que* >>> *En face de ces échecs*] [*Tirésias et les prêtres, décidèrent* >>> *Tirésias, les prêtres, les oracles, décidèrent* >>> *Tirésias et les prêtres décidèrent, d'après l'oracle,*] >>> *D'après l'oracle, Tirésias et les prêtres décidèrent m.II* ; *d.II.1* ; *Les prêtres décidèrent d.II.1*-d.3* ; **alors les prêtres ont déclaré d.3a*b*-MI** } **que le Sphinx exigeait des offrandes.** { *C'est alors qu'on choisit m.II-d3* ; *C'est là-dessus qu'on a choisi d.3a*b*-MI* } **les plus jeunes, les plus faibles,** { (elle se

détourne) *m.II-d.4* ; *abs. en MI* } **les plus beaux.**

LE SPHINX : { Je vous plains, Madame. *adj. en m.II* ; *d.II.1-d.3* ; **Pauvre Madame !** *d.3a*b*-MI* } { [Je ne savais pas >>> J'ignorais *m.II*] que les [choses >>> ravages *m.II*] eussent cette importance et que vous en [étiez *m.II-d.II.1* ; aviez été *d.II.1**] directement atteinte. *m.II-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** }

LA MATRONE : **Je le répète, Mademoiselle,** { (elle se lève) *m.II-d.4* ; *suppr. en d.4b** } ; **il faudrait une poigne. La reine Jocaste est encore jeune** { et belle et bonne *adj. et suppr. en m.II* } . { **De loin,** *adj. en d.II.1** } **on lui donnerait** { [vingt-quatre, *adj. en m.II*] vingt-cinq ans *m.II-d.II.1* ; **vingt-neuf, trente ans** *d.II.1*-MI* } . **Il faudrait un chef qui tombe** { [*ill.*] terre >>> **du ciel** *m.II* ; *d.II.1-MI* } , { qui tue la bête, *adj. et suppr. en m.II* } **qui l'épouse,** { **qui tue la bête,** *adj. en m.II* } **qui** { arrête >>> **punisse** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **les trafics, qui** { boucle >>> mette >>> **boucle** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **Créon** { en plus, qui [dénonce *suppr.*] ouvre les yeux de Tirésias, l'aveugle *suppr. en m.II* } **et Tirésias,** { en plus *suppr. en m.II* } **qui** { relève >>> remonte >>> **relève** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **les finances, qui** { encourage [?] >>> relève [?] >>> **remonte** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **le moral du peuple,** { **qui l'aime,** *adj. en m.II* } **qui nous sauve, quoi ! qui nous sauve...**

LE FILS : **Maman !**

LA MATRONE : **Laisse...**

LE FILS : **Maman... dis maman, comment il est le Sphinx ?**

LA MATRONE { (distraite) *m.II-d.4* ; *abs. en MI* } : **Je ne sais pas. (Au Sphinx.) Voilà-t-il** { pas >>> **point** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **qu'ils inventent de nous** { prendre >>> tirer >>> **demander** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **nos derniers sous pour** { élever >>> **construire** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **un monument aux morts du Sphinx ? Croyez-vous que cela nous les rende.**

LE FILS : **Maman... Comment il est le Sphinx ?**

LE SPHINX : **Le pauvre !** { [*ill.*] >>> sa sœur dort *m.II* ; *d.II.1-MI* } . **Viens... (Le fils se met dans les jupes du Sphinx.)**

LA MATRONE : { Laisse [*ill.*] >>> N'ennuie pas *m.II* ; *d.II.1-MI* } **la dame.**

LE SPHINX : **Laissez-le...** (Elle lui caresse la { tête >>> **nuque** *m.II* ; *d.II.1-MI* } .)

LE FILS : **Maman,** { **dis,** *adj. en m.II* } **c'est cette dame le Sphinx ?**

LA MATRONE : **Tu es trop bête. (Au Sphinx.)** { Pardonnez-lui >>> **Excusez-le** *m.II* ; *d.II.1-MI* } , **à cet âge, ils ne savent pas ce qu'ils disent... (Elle se lève.) Ouf ! (Elle charge la petite fille** { endormie *adj. en m.II* } **dans ses bras.** { Au fils *m.II-d.4* ; *abs. en MI* }) **Allons !** { ouste ! >>> **Allons !** *m.II* ; *d.II.1-MI* } { “ *En route mauvaise troupe* ”. *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.4* ; **En route, mauvaise troupe ! MI** }

LE FILS { [(derrière sa mère) >>> (accroché aux jupes de sa mère) *m.II* ; *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI*] : **Maman, c'est cette dame, le Sphinx, ? Dis maman, c'est le Sphinx cette dame ? C'est** { ça *adj. en m.II* } **le Sphinx ?**

LA MATRONE { [(tape) >>> (une tape)] *m.II* ; *d.II.1-d.3* ; (lui donnant une tape) *d.4* ; *abs. en MI* } : **Assez !** { **Ne sois pas stupide !** *adj. en m.II* } (**Au Sphinx.) Bonsoir,**

{ Madame >>> **Mademoiselle** *m.II* ; *d.II.1-MI* } . **Excusez-moi si je bavarde. J'étais contente de** { me reposer >>> **souffler** *m.II* ; *d.II.1-MI* } **une petite minute... Et... méfiez-vous ! (Fanfare.) Vite. Voilà la** { seconde fanfare >>> deuxième ronde *m.II* ; *d.3* ; **deuxième relève** *d.3a*b*-MI* } { ; **à la troisième, nous resterions dehors** *adj. en m.II* } .

LE SPHINX : { **Dépêchez-vous.** *adj. en m.II* } **Je vais courir** { **de mon côté** *adj. en m.II* } . **Vous m'avez donné l'alarme.**

LA MATRONE : **Croyez-moi, nous ne serons tranquilles que si un homme** { de *m.II-d.3* ; **à** *d.3a*b*-MI* } **poigne nous débarrasse de ce fléau.**

{ (Elle sort par la droite, suivie, entourée par le fils qui répète à la cantonade) *m.II-d.4* ; *abs. en MI* }

{ **LE FILS** *adj. en d.3* ; *d.4* ; **LA VOIX DU FILS** *MI* } : **Dis, maman, comment il est le Sphinx ?... C'était pas cette dame ?... Alors comment il est ?...**³⁷

États du texte : *d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI*

LE SPHINX ({ seule *d.II.1* ; seul *d.II.1*-MI* }) : **Un fléau !**

ANUBIS { (il sort des ruines) *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.4* ; (**sortant des ruines.**) *MI* } : **Il ne** { **nous** *adj. en d.II.1** } **manquait que cette matrone** { et ses jérémiades *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } .

États du texte : *d.II.1 - d.II.2 (suppr. en d.II.2*)*

Je crois qu'il est inutile d'essayer de vous convaincre. Je n'ajoute qu'une chose : le premier réflexe des humains après la mort, c'est la honte { , une honte énorme *d.I.1* ; . Les morts rougissent *d.II.1*-d.II.2* } d'avoir vécu.

LE SPHINX : Eh bien... cette honte, je voudrais en conserver le goût, moi, lorsque j'aurai repris mes prérogatives. Oui, Anubis... traite-moi de niaise ou de folle — mais notre éternité { d'ici, *adj. en d.II.1** } je l'imagine plate, plate, plate et notre sérénité fade et notre symétrie, notre beauté, vues d'en bas, me donnent le vertige, { me *adj. en d.II.1** } soulèvent le cœur. Je devine qu'il y manque je ne sais quoi d'inimitable. Tiens, { oui, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } j'ai trouvé, { Anubis, je devine qu'il y manque le sel. *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } Le sel ! Sur la terre c'est le sel qui me frappe. Je le goûte sur ma peau, sur mon épaule, sur ma bouche. Le sang a du sel, un sel superbe { , le sel des vagues ! *adj. en d.II.1** } et il reste un sel que je voudrais connaître... le sel des larmes.

ANUBIS : C'est le comble !

États du texte : *d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI*

LE SPHINX : **Voilà deux jours que je suis triste, deux jours que je me traîne,** { que je souhaite de ne plus tuer, que ce carnage détestable prenne fin *d.II.1* ; **en souhaitant que ce massacre prenne fin** *d.II.1*-MI* } .

États du texte : d.II.1 - d.II.2 (suppr. en d.II.2*)

ANUBIS : Et sur le compte de quoi mettez-vous { ce *d.II.1* ; votre *d.II.1*-d.II.2* } malaise ?

LE SPHINX : Je me le demande. Il me semble que je m'ennuie, que s'il { me *d.II.1* ; nous *d.II.1*-d.II.2* } fallait { tenir encore mon rôle de Sphinx, je me cabrerais, *d.II.1* ; travailler encore ensemble, *d.II.1*-d.II.2* } je résisterais, { je tenterais de vaincre la force qui me machine, bref que *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } j'essayerais de désobéir.

ANUBIS : { C'est impossible Sphinx. *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { Les phénomènes qui vous agitent *d.II.1* ; Ces troubles *d.II.1*-d.II.2* } doivent marquer une phase délicate de votre tâche, et peut-être sont-ils les { prodromes *d.II.1* ; signes *d.II.1*-d.II.2* } de sa fin.

LE SPHINX : D'après toi, nos { dieux *d.II.1* ; maîtres *d.II.1*-d.II.2* } me { voudraient *d.II.1* ; veulent *d.II.1*-d.II.2* } cette fatigue ?

ANUBIS : Je le crois.

LE SPHINX : Ils savent donc tout ?

ANUBIS : Pas tout ce qui les concerne, mais tout ce qui nous concerne, ils le savent comme nous savons tout ce qui concerne les humains.

LE SPHINX : Pardon : comme *tu* sais, Anubis, pas comme *nous* savons. Je ne sais plus rien { moi *adj. en d.II.1** } . { Je sombre. Le sang m'étouffe. *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } Je ne sais que ma fatigue —

États du texte : d.II.1 - d.II.2 – d.3 (suppr. en d.3a*b*)

Prends pitié, mon chien chéri, éclaire-moi, aide-moi...

(elle pleure)

ANUBIS : Vous !... Vous ! Vous pleurez...

État du texte : d.II.1 (suppr. en d.II.1*)

LE SPHINX (en larmes) : C'est une bonne chose, mon chien, une très bonne chose. Je m'en doutais, laisse-moi pleurer.

ANUBIS (avec stupeur) : Vous !

États du texte : d.II.1 - d.II.2 – d.3 (suppr. en d.3a*b*)

LE SPHINX : Pas moi, le moi auquel tu penses. C'est une petite fille qui pleure, Anubis, { qui titube, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } et qui n'en peut plus de fatigue, qui n'en peut plus.

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

ANUBIS : { Le printemps n'épargne donc [aucune *d.II.1* ; aucun *d.II.1*-d.II.2*] de vous *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } { Épanchez-vous, calmez-vous *adj. en d.II.2** ; *d.3* ; **Confiez-vous, calmez-vous** *d.3a*b*-MI* } .

LE SPHINX : Écoute. Voilà le vœu que je forme et les circonstances dans lesquelles il me serait { doux *d.II.1* ; possible *d.II.1*-MI* } **de monter une dernière fois sur mon** { socle *d.II.1* ; piédestal *d.II.1*-d.II.2* ; socle *d.II.2*-MI* } .

{ ANUBIS : [Parlez *d.II.1* ; Épanchez-vous *d.II.1*-d.II.2*] , calmez-vous ...

LE SPHINX : *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2 } Un jeune homme gravirait la colline.** { Il serait beau, fort, malicieux. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { Son cœur et son esprit décocheraient partout des flèches rapides. *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } **Je l'aimerais.** { Il me surprendrait. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **Il n'aurait aucune crainte.** { Il se camperait [de la sorte *d.II.1* ; sur la hanche *d.II.1**] . *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { Aux questions *d.II.1* ; **A la question *d.II.1*-MI* } que je pose il répondrait comme un égal. Il ré - pon - draît, Anubis, et je tomberais morte.**

ANUBIS : Entendons-nous : votre forme mortelle tomberait morte.

LE SPHINX : N'est-ce pas sous cette forme que je voudrais { mourir pour qu'il vive et *d.II.1-d.3* ; vivre *d.3a*b*-MI* } **pour le rendre heureux ?**

État du texte : *d.II.1* (*suppr. en d.II.1)**

ANUBIS : Nous voilà donc à la période des sacrifices ; on peut dire que vous les traversez toutes et que vous passez de la perfection du style humain à la perfection du style féminin.

LE SPHINX : Plaisante. Il n'est pas un sacrifice que { j'envisage *d.II.1* ; je n'envisage *d.II.1** } sans joie lorsque je songe à l'homme auquel la jeune fille que je suis payerait d'un coup toutes les { horribles *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } dettes contractées par le travail du Sphinx.

États du texte : *d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI*

ANUBIS : { Soit. *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1 } { Vous êtes sublime. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } Il est agréable de voir** { que, malgré tout, en *d.II.1* ; **qu'en *d.II.1*-MI* } s'incarnant une grande déesse ne devient pas une petite femme** { et mérite les éloges de la cité *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } .

États du texte : *d.II.1 - d.II.2* (*suppr. en d.II.2)**

LE SPHINX : { Mon chien tu te moques *d.II.1* ; Mon chien tu plaisantes >>> Mon chien tu railles >>> Moque-toi, mon chien *d.II.1** ; *d.II.2* } { mais ton œil dément tes paroles *d.II.1* ; ton œil contredit tes paroles. *d.II.1*-d.II.2* }

ANUBIS : On ne peut rien vous cacher. { Terribles, terribles métamorphoses ! *d.II.1* ; Je ne plaisante plus ! *d.II.1*-d.II.2* } Vous raconterai-je qu'il arrive à ma sottise main { d'homme *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } de caresser ma tête, ici, entre les oreilles, et qu'il arrive à ma sottise tête de grogner après ma sottise main, et que ma sottise main se retire vite et que je ne suis pas très fier de n'avoir pris aucune part à ce manège, indigne entre nous, du dieu des morts.

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LE SPHINX : { Anubis ! Cher Anubis ! *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { [Tu es un brave chien ! Un brave dieu ! *d.II.1* ; Tu es un brave Dieu ! Un brave chien ! *d.II.1*-d.II.2*] Un brave chien-dieu ! *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } **Tu vois que j'avais plus que raison et que la sonnerie que nous venons d'entendre était la dernière.**

ANUBIS { (bond en arrière) *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.4* ; *abs. en MI* } : **Fille des hommes ! On n'en a jamais fini avec vous. Non ! Non ! et non !**

(Il s'éloigne et monte sur { les ruines qui dominent la ville *d.II.1-d.3* ; une colonne renversée *d.3a*b*-MI* }).

Cette sonnerie était la deuxième. Il m'en faut encore { une troisième *d.II.1* ; *une, d.II.1*-MI* } **et vous serez libre.** { (Il descend) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **Oh !**

LE SPHINX : **Qu'as-tu ?**

ANUBIS : **Une mauvaise nouvelle.**

LE SPHINX : **Un voyageur ?**

ANUBIS : **Un voyageur...** { et jeune... [et beau et gai ! *d.II.1* ; et charmant ! *d.II.1*-d.3*] *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** }

(**Le Sphinx** { court vite et *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **rejoint Anubis** { . Ils regardent *d.II.1-d.3* ; . Ils montent sur la colonne et regardent *d.3a*b*-d.4* ; **sur la colonne et regarde MI** } **en coulisse, à gauche.**)

LE SPHINX : **C'est impossible,** { Anubis, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **impossible. Je refuse d'interroger ce jeune homme.** { **Inutile,** *adj. en d.II.1** } **ne me le demande pas.**

{ ANUBIS : Même si son esprit et son cœur décochent des flèches rapides ? [Même s'il se campe sur une hanche ?... *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1**] [Même s'il répond ? *d.II.1* ; *abs. en d.II.2*]

LE SPHINX : Qu'il est [libre *d.II.1* ; alerte *d.II.1*-d.II.2*] ! Qu'il a de grâce ! *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** }

ANUBIS : **Je conviens que si vous ressemblez à une jeune mortelle, il ressemble fort à un jeune dieu.**

LE SPHINX : { Et son profil, et son cou, Anubis, l'attache de son cou ! Regarde son cou, la ligne de son cou et de *d.II.1-d.II.2* ; Et sa démarche, Anubis, et *d.II.2** ; Sa démarche, Anubis, et *d.3* ; **Quelle démarche, Anubis, et *d.3a*b*-MI*** } { ses jambes *d.II.1* ; ses épaules *d.II.1*-d.4* ; **ces épaules MI** } ! **Il approche.**

ANUBIS : **Je me** { sauve *d.II.1-d.3* ; **cache *d.3a*b*-MI*** } . **N'oubliez pas que vous êtes le Sphinx. Je vous surveille.** { J'accourrai *d.II.1-d.3* ; **Je paraîtrai *d.3a*b*-MI*** } **au moindre** { accroc *d.II.1* ; **signe *d.II.1*-MI*** } .

LE SPHINX : { Anubis ! *d.II.1-d.II.2* ; **Anubis, un mot... vite... *d.II.2*-MI*** }

ANUBIS : **Chut !...** { Je me cache, *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **le voilà !** { (Il disparaît) *adj. en d.3a*b** ; (**Il se cache.**) *MI* }

{ (**Œdipe entre par le fond à gauche. Il marche tête basse et sursaute**). *MI* }

ŒDIPE : (il sursaute) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } : **Oh !** { ([et *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1**] voyant la jeune fille) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **Pardon...** { Madame ? Mademoiselle ? *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** }

LE SPHINX : **Je vous ai fait peur.**

ŒDIPE : **C'est à dire... non... mais** { je marchais, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { je réfléchissais, [je riais³⁸, *d.II.1-d.II.2* ; je [ill.] *d.II.2**] *suppr. en d.II.2** } { **je rêvais**, *adj. en d.3a*b** } **j'étais à cent lieues de l'endroit où nous sommes, et... là, tout à coup** { , votre robe blanche *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } ...

LE SPHINX : **Vous m'avez prise pour un animal.**

ŒDIPE : **Presque.**

LE SPHINX : { [Peut-être *adj. en d.II.1**] pour le Sphinx ! *d.II.1-d.II.2* ; **Presque ? Presque un animal, c'est le Sphinx.** *d.II.2*-MI* }

ŒDIPE : **Je l'avoue.**

LE SPHINX : { **Vous avouez m'avoir prise pour le Sphinx.** *adj. en d.II.2** } **Merci.**

ŒDIPE : { **Mais** *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **Je me suis vite rendu compte de mon erreur !**

LE SPHINX : { **Trop aimable.** *adj. en d.II.2** } **Le fait est que pour un jeune homme, ce ne doit pas être** { agréable *d.II.1-d.II.2* ; **drôle** *d.II.2*-MI* } **de se trouver brusquement nez à nez avec** { cet animal *d.II.1* ; lui *d.II.1*-MI* } .

ŒDIPE : **Et pour une jeune fille ?**

LE SPHINX : **Il ne s'attaque pas aux jeunes filles.**

ŒDIPE : **Parce que les jeunes filles évitent les endroits qu'il fréquente et n'ont guère l'habitude, il me semble, de sortir seules après la chute du jour.**

LE SPHINX : **Mêlez-vous, cher Monsieur, de ce qui vous regarde et laissez-moi passer mon chemin.** { (mouvement) *adj. en d.II.2** ; *d.3-d.4* ; *abs. en MI* }

ŒDIPE : **Quel chemin ?**

LE SPHINX : **Vous êtes extraordinaire.** { Je me promène au clair de lune et *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } { je dois *d.II.1-d.II.2* ; **Dois-je** *d.II.2*-MI* } **rendre compte à un étranger** { que je rencontre *d.II.1-d.4* ; *suppr. en d.4b** } **du but de ma promenade ?**

ŒDIPE : **Et si je le devinais, moi, ce but.**

LE SPHINX : **Vous m'amusez beaucoup.**

États du texte : *d.II.1 - d.II.2 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)*

ŒDIPE : Et moi, vous me plaisez beaucoup.

LE SPHINX : { Trop aimable ! *d.II.1-d.II.2* ; Voyez-vous cela ! *d.II.2*-d.3* }

ŒDIPE : Excusez mon audace ; je ne voulais pas être { malhonnête *d.II.1-d.II.2* ; impertinent *d.II.2*-d.3* } , au contraire ! Je voulais dire que j'adore l'aventure { , que je la recherche, ne respire que par elle *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } , et { qu'après le premier choc, la

première surprise, une jeune fille qui se promène si loin de la ville, au clair de lune est faite pour me charmer, pour m'intriguer *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } , savez-vous qu'une jeune fille, dans { les *d.II.1-d.II.2* ; ces *d.II.2*-d.3* } parages { où rôde le Sphinx *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } , la nuit, toute seule, c'est suspect !

LE SPHINX : Vous insistez.

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

ŒDIPE : { Je suis maladroît, il ne faut pas m'en vouloir. Tout à l'heure je vous ai dit que je croyais connaître le but de votre promenade... Eh bien... *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **Ce but... ne serait-ce pas la curiosité qui ravage toutes les jeunes femmes** { romanesques *d.II.1* ; **modernes** *d.II.1*-MI* } , **la curiosité de savoir comment le Sphinx est fait ? S'il a des griffes, un bec, des ailes ? S'il tient du tigre ou du vautour ?**

LE SPHINX : Allez, allez...

ŒDIPE : { Avouez que je devine juste. On ne parle que du Sphinx. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **Le Sphinx est le criminel à la mode. Qui l'a vu ? Personne. On promet à qui le découvrira des récompenses fabuleuses. Les lâches tremblent. Les jeunes hommes meurent ... Mais une jeune fille,** { une jeune fille [libre, forte, jolie, *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2**] entreprenante *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **ne pourrait-elle se risquer dans la zone interdite, braver les consignes, oser ce que personne de raisonnable n'ose,** { traquer le monstre, le dénicher, *d.II.1* ; **dénicher le monstre,** *d.II.1*-MI* } **le surprendre au gîte, l'apercevoir !**

*États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)*

LE SPHINX : Vous vous trompez.

ŒDIPE : Et quel endroit mieux que { cette ruine et cette herbe sèche serait propice à quelque surprise fabuleuse *d.II.1* ; cette ruine et cette lune seraient propices à quelque folie fabuleuse *d.II.1*-d.3* ; cette ruine sous cette lune serait le but d'une escapade fabuleuse *d.3a*b** } ? Allons, allons, Mademoiselle, Avouez [*sic*] { -le *d.II.1-d.3* ; vite *d.3a*b** } , vous cherchez le Sphinx !

États du texte : d.II.1 (premier état)³⁹

LE SPHINX : Vous vous trompez, je vous le répète. Je rentre de Thèbes chez une cousine qui habite la campagne { et comme le clair de lune est splendide, comme il fait doux, comme j'oubliais qu'il existe un Sphinx et que les environs de Thèbes ne sont pas sûrs, je me reposais une minute assise sur les [mousse *d.II.1* ; marches *d.II.1**] de cette ruine *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } . Vous voyez que nous sommes loin de votre { escapade *d.II.1* ; roman >>> conte >>> votre idéal *d.II.1** } { et que je ne suis pas la chasserresse que vous croyez *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } .

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LE SPHINX : { Vous vous trompez, je vous le répète *d.II.1-d.3* ; Vous faites fausse route *d.3a*b*-d.4* ; **Vous faites fausse route, je vous le répète** *d.4a*b*-MI* } . **Je rentre** { de Thèbes *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **chez une** { cousine *d.II.1-d.4* ; **parente** *d.4b*-MI* } **qui habite la campagne**, et { comme le clair de lune est splendide, comme il fait doux, *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } **comme j'oubliais qu'il existe un Sphinx et que les environs de Thèbes ne sont pas sûrs, je me reposais une minute assise sur les** { mousses *d.II.1* ; marches *d.II.1*-d.3* ; **pierres** *d.3a*b*-MI* } **de cette ruine. Vous voyez que nous sommes loin de** { votre escapade *d.II.1* ; votre roman >>> votre conte >>> votre idéal *d.II.1** ; *d.II.2* ; **compte** *d.II.2*-MI* } { et que je ne suis pas la chasserresse que vous croyez *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } .

ŒDIPE : { Tant pis. *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { C'est dommage. *d.II.1-d.3* ; **Dom-mage !** *d.3a*b*-MI* } **Depuis quelque temps je ne** { rencontre *d.II.1* ; **croise** *d.II.1*-MI* } **que des personnes si** { plates *d.II.1* ; quelconques >>> insignifiantes *d.II.1** ; *d.II.2* ; **plates** *d.II.2*-MI* } ; **alors j'espérais un peu d'imprévu. Excusez-moi.**

LE SPHINX : **Bonsoir !**

ŒDIPE : **Bonsoir !**

({ Il se ravise *d.II.1-d.II.2* ; Il se mettent en marche et se croisent. Mais Œdipe se ravise et ils s'arrêtent, ayant échangé leurs places *d.II.2*-d.4* ; **Ils se croisent.**

Mais Œdipe se retourne *MI* }).

Eh bien, Mademoiselle, au risque de { vous importuner et de *d.II.1-d.I.2* ; *suppr. en d.II.2** } **me rendre** { très ridicule *d.II.1-d.3* ; **odieux** *d.3a*b*-MI* } , **figurez-vous** { **que je n'arrive pas à vous croire et** *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3b** ; *abs. en d.4* ; *repr. en d.4a*b** } **que votre présence dans ces ruines continue de m'intriguer** { beaucoup *d.II.1* ; **énormément** *d.II.1*-MI* } .

LE SPHINX : **Vous êtes** { drôle *d.II.1-d.II.2* ; **incroyable** *d.II.2*-MI* } .

ŒDIPE : **Car, si vous étiez une jeune fille comme les autres**, { une jeune fille bien calme qui rentre chez sa cousine, *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } { permettez-moi de vous dire que je vous effrayerais encore plus que le Sphinx, et qu'au lieu [d'admettre mon bavardage, *d.II.1-d.3* ; de supporter ma présence *d.3a**] *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **vous auriez déjà pris vos jambes à votre cou.**

LE SPHINX : **Vous êtes de plus en plus** { drôle *d.II.1-d.II.2* ; **comique** *d.II.2*-MI* } , **mon garçon.**

ŒDIPE : **Il me paraissait si merveilleux de** { rencontrer *d.II.1* ; **trouver** *d.II.1*-MI* } , **chez une jeune fille, un émule digne de moi.**

LE SPHINX : **Un émule ? Vous cherchez donc le Sphinx ?**

ŒDIPE : **Si je le cherche** { petite fille *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } ! { Je ne cherche que lui. *suppr. en d.II.1** } **Sachez que depuis un mois je marche** { afin d'approcher Thèbes

d.II.1-d.3 ; **sans fatigue** *d.3a*b*-MI* } , **et c'est pourquoi** { j'ai peut-être manqué *d.II.1-d.3* ; **j'ai dû manquer** *d.3a*b*-MI* } **de savoir-vivre** { et je me suis peut-être conduit comme une brute envers vous *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } , **car j'étais** { si léger *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } , { si joyeux *d.II.1-d.II.2* ; **si fiévreux** *d.II.2*-MI* } { , si riche *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **en approchant de** { la ville *d.II.1-d.3* ; **Thèbes** *d.3a*b*-MI* } **que j'eusse crié mon enthousiasme à n'importe quelle colonne, et voilà qu'au lieu d'une colonne, une jeune fille blanche se dresse sur ma route. Alors je n'ai pu m'empêcher de** { lui parler *d.II.1-d.3* ; **l'entretenir** *d.3a*b*-MI* } **de ce qui m'occupe et de lui prêter les mêmes intentions qu'à moi.**

LE SPHINX : { [Allons... *adj. en d.II.2**] Je serais [une pimbêche *d.II.1* ; sottise >>> ridicule *d.II.1** ; *d.II.2-d.3*] de vous en vouloir. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **Mais, dites,** { voyageur, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **il me semble que, tout à l'heure, en me voyant surgir de l'ombre, vous paraissiez** { nerveux et *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **mal sur vos gardes, pour un homme qui souhaite se mesurer avec** { un ennemi inconnu *d.II.1* ; **l'ennemi** *d.II.1*-MI* } .

ŒDIPE : **C'est juste !** { Je marchais, je marchais, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **Je rêvais de gloire et la bête m'eût pris en défaut.** { Mais *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } **Demain, à Thèbes, je m'équipe et la chasse commence.**

LE SPHINX : **Vous aimez la gloire ?**

ŒDIPE : { J'ai toujours vécu parmi les coïncidences surprenantes et les prodiges. Quelque chose me tirait en avant et me disait : viens ! quelque chose me poussait dans le dos et me criait : [va, Va [*sic*] ! Va ! (Œdipe ! *d.II.1* ; va, Va [*sic*] ! Va ! *d.II.1** ; Va ! Va ! *d.II.2* ; Va ! *d.II.2*-d.3*] Et je [crevais *d.II.1-d.3* ; séchais *d.3a*b**] de vivre immobile. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { Je construisais [des voyages, des escapades, des aventures ! *d.II.1* ; des escapades, des fugues, des voyages ! *d.II.1*-d.II.2*] *suppr. en d.II.2** } **Je ne sais pas si j'aime la gloire** ; { mais *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **j'aime les foules qui** { hurlent *d.II.1* ; **piétinent** *d.II.1*-MI* } , **les trompettes, les oriflammes qui claquent, les palmes qu'on agite, le soleil, l'or,** { la pompe *d.II.1* ; **la pourpre** *d.II.1*-MI* } , **le bonheur, la chance, vivre enfin !**

LE SPHINX : **Vous appelez cela vivre.**

ŒDIPE : { Certes ! *d.II.1-d.3* ; Dame ! *d.3a*b*-d.4* ; *abs. en MI* } **Et vous ?**

LE SPHINX : **Moi non. J'avoue avoir une idée toute différente de la vie.**

ŒDIPE : **Laquelle ?**

LE SPHINX : **Aimer. Être aimé de qui on aime.**

ŒDIPE : **J'aimerai mon peuple, il m'aimera !**

LE SPHINX : **La place publique n'est pas un foyer.**

ŒDIPE : **La place publique n'empêche rien. A Thèbes** { , le Sphinx démoralise la ville. Le désordre règne. On raconte que Créon, le frère de la reine, et les prêtres sous les ordres de Tirésias, pêchent en eau trouble et donnent le spectacle d'un gouvernement pourri.

d.II.1-d.3 ; *suppr. en d.3a*b** } **le peuple cherche un homme. Si je tue le Sphinx je serai cet homme. La reine Jocaste est veuve, je l'épouserai...**

LE SPHINX : Une femme qui pourrait être votre mère !

ŒDIPE { (comme pour lui) *adj. en d.3a*b** ; *d.4* ; *abs. en MI* } : **L'essentiel est qu'elle ne le soit pas.** { Du reste [j'avoue que *d.II.1*-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2**] dans mes [rêves *d.II.1-d.II.2* ; songes *d.II.2*-d.3*] les femmes que j'aime sont [presque *adj. en d.II.2**] toujours maternelles. *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** }

LE SPHINX : Croyez-vous qu'une reine et qu'un peuple se livrent au premier venu ?

ŒDIPE : Le vainqueur du Sphinx serait-il le premier venu ? { Je connais la récompense. La reine lui est promise. *adj. en d.II.1 }**

{ LE SPHINX : Voilà ce qui s'appelle, si je ne me trompe : vendre la peau de l'Ours...

ŒDIPE : Pour [bien tuer *d.II.1* ; vous obliger à tuer *d.II.1**] l'ours, [il est habile de *adj. en d.II.1**] vendez d'abord sa peau. Non ! Non ! Laissez ! [Ne riez pas ! *adj. en d.II.1**] Écoutez-moi, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { **Ne riez pas, *adj. en d.II.1** soyez bonne... Il faut que vous m'écoutez** { , que je [m'épanche *d.II.1* ; me déborde » » me raconte *d.II.1** ; *d.II.2-d.3*] , que je raconte mon rêve *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } . **Il faut que je vous prouve que mon rêve n'est pas** { qu'un rêve *d.II.1* ; seulement un rêve *d.II.1*-d.3* ; **un simple rêve** *d.3a*b*-MI* } . { Je suis de souche illustre. *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **Mon père est roi { de Corinthe *adj. en d.3a*b** } . { Je suis fils de Polybe et de Mérope, maîtres de Corinthe et de l'isthme. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **Mon père et ma mère me mirent au monde lorsqu'ils étaient déjà vieux, et j'ai vécu dans une cour maussade. Trop de caresses, de confort** { , de douceurs *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } { m'accablaient, *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **excitaient en moi je ne sais quel démon d'aventures. Je commençais de languir, de me consumer, lorsqu'un soir,** { à un festin, *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } **un ivrogne** { m'apostropha, *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **me cria que j'étais un bâtard et que j'usurpais la place d'un fils légitime. Il y eut** { une bataille, *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } **des coups, des insultes ; et le lendemain, malgré les larmes de Mérope** { ma mère *adj. en d.3a** ; *abs. en d.4* ; *adj. en d.4a*b** ; *suppr. en d.4b** } **et** { les menaces *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **de Polybe** { mon père *adj. en d.3a** ; *abs. en d.4* ; *adj. en d.4a*b** ; *suppr. en d.4b** } , **je décidai** { de me mettre en route, *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **de visiter** { des *d.II.1-d.3* ; *les d.3a*b*-MI* } **sanctuaires et d'interroger les dieux. Tous me répondirent par le même oracle : Tu assassineras ton père et tu épouseras ta mère.****

LE SPHINX { (soubresaut) *adj. en d.II.2** ; *d.3* ; (sursautant) *d.4* ; *abs. en MI* } : { Oh ! *d.II.1* ; **Hein ?** *d.II.1*-MI* }

ŒDIPE : Oui... { oui... *adj. en d.II.1 Au premier** { moment *d.II.1-d.4* ; **abord** *MI* } { ces oracles m'anéantissent *d.II.1-d.II.2* ; ces oracles suffoquent *d.II.2*-d.3* ; **cet oracle suffoque** *d.3a*b*-MI* } , **mais j'ai la tête solide. Je réfléchis à l'absurdité de la chose, je fis la part des dieux et des prêtres et j'arrivai à cette conclusion : ou l'oracle cachait un sens**

moins grave qu'il s'agissait de comprendre ; ou les prêtres, qui correspondent de temple en temple par les oiseaux, trouvaient un avantage à mettre cet oracle dans la bouche des dieux et à m'éloigner du pouvoir. Bref, j'oubliai vite mes craintes et, je l'avoue, je profitai de cette menace de parricide et d'inceste pour fuir la cour et satisfaire ma soif d'inconnu.

*États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)*

C'est alors que j'appris le { fléau *d.II.1-d.3* ; scandale *d.3a*b** } de Thèbes, la mort de Laïus, la pourriture des dirigeants, les révoltes populaires, l'espoir universel d'un homme, d'un héros, d'un chef ! J'étais de sang royal { , jeune, habité d'impatience et d'ombre *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } . Je ne pouvais plus attendre une occasion de saisir la chance corps à corps, et me voilà ! Depuis Delphes je marche, je marche, { dormant peu, mangeant peu ; *d.II.1* ; dormant mal et mangeant peu ; } *suppr. en d.II.1** } { je traverse les fleuves, les plaines, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } et brusquement, la tête toute en rumeur, je me cogne contre une jeune fille qui visite des ruines au clair de lune. Avouez qu'il y a de quoi excuser un { petit *adj. en d.II.1** } sursaut.

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LE SPHINX : C'est { à *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3b** ; *repr. en d.4a*b*c** ; *abs. en MI* } **mon tour** { d'avoir la tête en rumeur et *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **de me sentir étourdie.** { Votre histoire m'émerveille et *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } **Je m'excuse de m'être un peu moquée de vous.** { Vous me pardonnez ? *d.II.1-d.3* ; Prince, vous me pardonnez ? *d.3a*b** ; Me pardonnez-vous, Prince ? *d.4a*c** ; **Vous me pardonnez, Prince ?** *d.4b*-MI* }

ŒDIPE : Donnons-nous la main. Puis-je vous demander votre nom ? Moi je m'appelle Œdipe ; j'ai dix-neuf ans.

LE SPHINX : Qu'importe ! Laissez mon nom, Œdipe. Vous { aimez *d.II.1* ; devez aimer *d.II.1*-MI* } **les noms illustres... Celui d'une petite fille de dix-sept ans ne vous** { intéresse *d.II.1* ; *intéresserait d.II.1*-MI* } **pas.**

ŒDIPE : Vous êtes { injuste *d.II.1* ; *méchante d.II.1*-MI* } .

LE SPHINX : { Vous poursuivez, *d.II.1* ; Vous courtisez, } *suppr. en d.II.1 } Vous adorez la gloire. Et pourtant la manière la plus sûre de déjouer l'oracle ne serait-elle pas d'épouser une femme plus jeune que vous ?**

ŒDIPE : Voici une parole qui ne vous ressemble pas. La parole d'une mère de Thèbes où les jeunes gens à marier se font rares.

LE SPHINX : Voici une parole qui ne vous ressemble pas, une parole { laide *d.II.1-d.3* ; fade *d.3a*b*-d.4* ; *lourde d.4a*b*-MI* } **et vulgaire.** { Ma parole à moi était celle d'une jeune fille très franche qui vous trouve [simple, *adj. en d.II.1**] digne d'amour et qui souffre de vous voir aux prises avec [un mirage *d.II.1* ; l'orgueil *d.II.1**] . *suppr. en d.II.1** }

ŒDIPE : Alors { j'aurai *d.II.1* ; j'aurais *d.II.1*-MI* } **couru les routes, franchi des**

montagnes et des fleuves pour prendre une épouse qui deviendra vite un Sphinx, pire que le Sphinx, un Sphinx à mamelles et à griffes { , et cette épouse me donnera des fils que j'élèverai pour les offrir en holocauste au caprice de quelque monstre nouveau, surgi l'on ne sait d'où et qu'il faudra repaître à seule fin d'apaiser d'autres monstres qui nous gouvernent *d.II.1-d.II.2 ; suppr. en d.II.2** } !

LE SPHINX : Œdipe...

ŒDIPE : Non pas ! Je tenterai ma chance. { (Il arrache [le ruban qu'il porte autour de la tête *d.II.1-d.II.2* ; la ceinture qu'il porte autour de la taille *d.II.2*-d.II.4*]) *abs. en MI* } **Prenez** { ce ruban *d.II.1-d.II.2* ; cette ceinture *d.II.2*-MI* } ; { il *d.II.1-d.II.2* ; elle *d.3-MI* }⁴⁰ **vous permettra de venir jusqu'à moi lorsque j'aurai tué la bête.**

{ (Jeu de scène). *MI* }

LE SPHINX : Avez-vous déjà tué ?

ŒDIPE : Une fois. C'était au carrefour où les routes de Delphes et de Daulie se croisent. Je marchais comme tout à l'heure. Une voiture approchait conduite par un vieillard escorté de quatre domestiques. Comme je croisais l'attelage, un cheval se cabre, me bouscule et me jette contre un des domestiques. Cet imbécile lève la main sur moi. J'ai voulu répondre avec mon bâton, mais il se courbe et { je cogne *d.II.1* ; j'attrape *d.II.1*-MI* } le vieillard à la tempe. Il tombe. Les chevaux s'emballent, ils le traînent. Je cours après : les domestiques épouvantés se sauvent ; et je me retrouve seul avec le cadavre d'un vieillard qui saigne, et des chevaux empêtrés qui se roulent en hennissant et { en se brisant les jambes *d.II.1* ; en se cassant les jambes *d.II.1*-d.3* ; en cassant leurs jambes *d.3a*b*-MI* } . C'était atroce... atroce...

LE SPHINX : Oui, n'est-ce pas... c'est atroce de tuer...

ŒDIPE : Ma foi, ce n'était pas ma faute et je n'y pense plus. Il importe que je saute les obstacles, que je porte des œillères, que je ne m'attendrisse pas { , que rien ne m'écartera jamais de mon destin ! *d.II.1* ; . **D'abord mon étoile.** *d.II.1*-MI* }

LE SPHINX : Alors, adieu Œdipe. Je suis du sexe qui dérange les héros. Quittons-nous, je crois que nous n'aurions plus grand-chose à nous dire.

ŒDIPE : { Peste, petite fille, *d.II.1* ; suppr. en *d.II.1 } Dé ranger les héros ! Vous n'y allez pas de main-morte.**

LE SPHINX : Et... si le Sphinx vous tuait ?

ŒDIPE : { Certes [une bataille *d.II.1* ; un duel *d.II.1] avec un animal de ce genre ne doit pas être commode ; mais *d.II.1* ; suppr. en *d.II.1** } Sa mort** { est soumise *d.II.1* ; dépend *d.II.1*-MI* } , **si je ne me trompe**, { à certaines énigmes auxquelles *d.II.1* ; **d'un interrogatoire auquel *d.II.1*-MI*** } je devrai répondre. **Si je devine, il ne me touche même pas, il meurt.**

LE SPHINX : Et si vous ne devinez pas ?

ŒDIPE { (fat) *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.3* ; suppr. en *d.3a*b** } : **J'ai fait, grâce à ma triste enfance, des études qui me procurent bien des avantages sur les garnements de**

Thèbes.

LE SPHINX { (ironique) *adj.* en *d.II.1** ; *d.II.2-d.4* ; *abs.* en *MI* } : **Vous m'en direz tant !**

ŒDIPE : **Et je ne pense pas que le monstre naïf, s'attende à se trouver face à face avec l'élève des meilleurs lettrés de Corinthe.**

LE SPHINX : **Vous avez réponse à tout. Hélas ! car, vous l'avouerez-je, Œdipe, j'ai une faiblesse : les faibles me plaisent et j'eusse aimé vous prendre en défaut.** { *Adieu. d.II.1-d.II.2* ; *abs.* en *d.3* ; *d.4-MI* }

ŒDIPE : **Adieu.**

{ (Il reste gêné une seconde, veut lui prendre la main, se ressaisit, se détourne et s'éloigne). *d.II.1-d.4* ; *suppr.* en *d.4b** }

{ (Le Sphinx fait un pas pour s'élancer à sa poursuite et s'arrête, mais ne peut résister à un appel. *d.II.1-d.4* ; *suppr.* en *d.4b** ; *repr.* en *MI*) { **Jusqu'à son « moi ! moi ! » le Sphinx ne quitte plus des yeux les yeux d'Œdipe, bougeant comme autour de ce regard immobile, fixe, vaste, aux paupières qui ne battent pas. *MI* })**

LE SPHINX : **Œdipe !**

ŒDIPE : **Vous m'appellez ?**

LE SPHINX : **Un dernier mot. Jusqu'à nouvel ordre, rien d'autre ne préoccupe votre esprit, rien d'autre ne fait battre votre cœur, rien d'autre n'agite votre âme que le Sphinx ?** { Le Sphinx est votre idée fixe ? *d.II.1* ; *suppr.* en *d.II.1** }

ŒDIPE : **Rien d'autre jusqu'à nouvel ordre.**

LE SPHINX : **Et celui ou... celle qui vous mettrait en sa présence,... je veux dire qui vous aiderait... je veux dire, qui saurait peut-être quelque chose facilitant cette rencontre... { grâce à quoi vous seriez à même de découvrir sa cachette... celui-là ou celle-là, sortirait-il ou elle à vos yeux, de la foule obscure, obtiendrait-il ou elle votre gratitude, *d.II.1-d.3* ; *suppr.* en *d.3a*b** } se revêtirait-il ou elle, de prestige, au point de vous toucher, de vous émouvoir ?**

ŒDIPE : **Certes, mais que prétendez-vous ?**

LE SPHINX { (mystérieuse) *adj.* en *d.II.2** ; *d.3-d.4* ; *abs.* en *MI* } : **Et si moi, moi, je vous livrais un secret, un secret immense ?**

ŒDIPE : **Vous plaisantez !**

LE SPHINX : **Un secret qui vous permette d'entrer en contact avec l'énigme des énigmes, avec la bête humaine, avec la chienne qui chante, { comme ils disent, *adj.* en *d.4b** } avec le Sphinx ?**

ŒDIPE : **Quoi ? Vous ! Vous ! Aurais-je deviné juste et votre curiosité aurait-elle découvert... Mais non ! Je suis absurde. C'est une ruse de femme pour m'obliger à rebrousser chemin.**

LE SPHINX : { En échange de cette fatuité [stupide et de cette insolence *d.II.1* ;

grossière *d.II.1*-d.3*], vous ne saurez rien. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { **Bonsoir.** *adj. en d.3a*b** }

{ (Elle s'éloigne) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* }

ŒDIPE : Pardon...

LE SPHINX : { Rien. Rien. Rien. *d.II.1-d.3* ; **Inutile.** *d.3a*b*-MI* }

ŒDIPE : Je suis { un fat *d.II.1-d.3* ; **un niais** *d.3a*b*-MI* } { , une brute, un butor, un malotru *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **qui s'agenouille et qui vous conjure de lui pardonner** { une seconde fois *d.II.1* ; son insolence >>> *suppr. en d.II.1** } .

LE SPHINX : Vous êtes { un jeune homme curieux *d.II.1-d.3* ; un fat curieux *d.3a*b*-d.4* ; **un fat, MI** } **qui regrette d'avoir perdu sa chance et qui essaye de la reprendre** { avec une maladresse que je préfère à votre [orgueil *d.II.1* ; superbe *d.II.1**] *suppr. en d.II.1** } .

ŒDIPE : Je suis { sincère *d.II.1-d.3* ; **un fat** *d.3a*b*-MI* } { et *d.II.1* ; , *d.II.1*-MI* } **j'ai honte.** { (Il se lève et s'approche du Sphinx) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **Tenez, je vous crois, je vous écoute.** { (La menaçant du doigt) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **Mais si vous m'avez joué un tour, je vous tirerai** { **par** *adj. en d.II.1** } **les cheveux et** { **je** *adj. en d.II.1** } **vous pincerai jusqu'au sang.**

LE SPHINX { (lui prenant la main) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } : **Venez.**

{ (Elle le mène { à un mètre *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **en face du socle).**

{ Tournez le dos. *d.II.1-d.4* ; *suppr. en d.4b** } { (Œdipe tourne le dos) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* }

Fermez les yeux. Ne trichez pas. Comptez jusqu'à cinquante.

ŒDIPE : Prenez garde !

LE SPHINX { (la voix grave) *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.4* ; *abs. en MI* } : **Chacun son tour.**

(Œdipe compte : on sent qu'il se passe un événement extraordinaire. { La lune se cache. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { Tout s'irise. *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.4* ; *abs. en MI* } **Le Sphinx** { court, *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **bondit à travers les ruines, disparaît** { une seconde *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **derrière** { des colonnes *d.II.1-d.4* ; **le mur** *MI* } **et reparait**, { ailé [d'ailes >>> de plumes] multicolores, *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.4* ; *abs. en MI* } **engagé dans le socle praticable, c'est-à-dire qu'il semble** { étalé à plat ventre sur ce socle *d.II.1-d.4* ; **accroché au socle** *MI* } , **le buste dressé sur les coudes, la tête droite, alors que l'actrice se tient debout, ne** { faisant apparaître *d.II.1-d.4* ; **laissant paraître** *MI* } **que son buste et ses bras** { placés dans la pose classique du Sphinx, les mains tenant le rebord de pierre *d.II.1-d.4* ; **couverts de gants mouchetés, les mains griffant le rebord** *MI* } , { alors que *d.II.1-d.3* ; et que *d.3a*b*-d.4* ; **que** *MI* } **l'aile brisée** { soutenant son aile gauche, *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** ; **donne naissance à des ailes subites, immenses,**

pâles, lumineuses, MI } et { **que MI** } **le fragment de statue** { le *d.II.1-d.4* ; **la MI** } **complètent**, { le *d.II.1-d.4* ; **la MI** } **prolongent et paraissent lui appartenir**. { Dissimulés par terre entre les débris ruineux et sortant des cintres, des projecteurs s'allument et l'isolent, de sorte qu'Œdipe vive, lui, dans une espèce de pénombre *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } { , n'éclairant la nuit que de son corps. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { On l'entend *d.II.1-d.4* ; **On entend Œdipe MI** } **compter 47, 48, 49, attendre un peu et crier 50. Il se retourne** { , [reste *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b**] stupéfait *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* }).

ŒDIPE : Vous !

LE SPHINX { (battant des ailes) *adj. en d.II.1** ; *abs. en d.II.2-d.3* ; (battant des ailes / d'une voix haute, lointaine, grandie par un amplificateur caché au-dessus de l'actrice) *adj. en d.3a** ; (battant des ailes ; [d'une voix haute, lointaine *suppr.*] [un haut-parleur » un microphone aidé d'un haut-parleur » un microphone] dissimulé près de sa tête lui fait une voix surhumaine jusqu'à sa fausse mort) *adj. en d.3b** ; *d.4* ; (**d'une voix lointaine, haute, joyeuse, terrible**) *MI* }

Moi ! Moi ! le Sphinx !

ŒDIPE : Je rêve !

LE SPHINX : Tu n'es pas un rêveur, Œdipe. Ce que tu veux, tu le veux, tu l'as voulu.

{ ŒDIPE : Mais...

LE SPHINX : *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } Silence. Ici j'ordonne. Approche.

{ ŒDIPE *d.II.1-d.II.2* ; *abs. en d.3-MI* }

(**Œdipe, les bras au corps, comme paralysé, tente avec rage de se rendre libre.** { Il constate son impuissance, se mord la lèvre inférieure et laisse pendre sa tête en arrière. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** })

LE SPHINX { (Sa main droite comme une patte de panthère qui joue) *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } : **Avance.** { (Œdipe ne bouge pas) *d.II.1-d.4* ; (**Œdipe tombe à genoux.**) *MI* } **Puisque tes jambes te refusent leur aide, saute, sautille... Il est bon qu'un héros se rende un peu ridicule. Allons, va, va ! Sois tranquille. Il n'y a personne pour te regarder.**

(**Œdipe se tordant de colère,** { saute de deux à trois pas en avant et s'arrête *d.II.1-d.4* ; **avance sur les genoux MI** } .)

LE SPHINX : C'est bien. Halte ! Et maintenant...

ŒDIPE : Et maintenant, je commence à comprendre vos méthodes et par quelles manœuvres vous enjôlez et vous égorgez les voyageurs.

LE SPHINX { (comme [si elle *d.II.1* ; s'il *d.II.1*-d.4*] n'avait pas entendu) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } : ... **Et maintenant je vais te donner un** { rare *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **spectacle. Je vais te montrer ce qui se passerait à cette place, Œdipe, si tu étais n'importe quel** { joli *adj. en d.II.1** } **garçon de Thèbes et si tu n'avais eu le privilège de me plaire.**

ŒDIPE : Je sais ce que valent vos amabilités. (Il se crispe des pieds à la tête. On voit qu'il { voudrait rompre le charme *d.II.1-d.4* ; lutte contre un charme *MI* } .)

LE SPHINX : Abandonne-toi. N'essaye pas de te crispier, de résister. Abandonne-toi. Si tu résistes, tu ne réussiras qu'à rendre ma tâche plus délicate et je { risquerai *d.II.1* ; risque *d.II.1*-MI* } de te faire du mal.

ŒDIPE : Je résisterai !

(Il ferme les yeux, détourne la tête.)

LE SPHINX : Inutile de fermer les yeux, de détourner la tête. Car ce n'est ni par le chant, ni par le regard que j'opère. { (On entend une note très haute et très douce, une note tenue de scie, ou d'ondes, ou d'orgue qui n'arrêtera plus d'accompagner le travail du Sphinx et sur laquelle il parle avec une voix grave, coupante, monocorde, [hésitant et *adj. en d.II.1**] prononçant chaque syllabe comme s'il lisait un procès-verbal) *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } Mais, plus adroit { qu'une fileuse *d.II.1* ; qu'un aveugle *d.II.1*-MI* } , plus rapide { qu'un plongeur *d.II.1* ; que le filet des gladiateurs *d.II.1*-MI* } , plus subtil que la foudre, plus raide qu'un { aurige *d.II.1* ; cocher *d.II.1*-MI* } , { plus lourd qu'une vache, *adj. en d.II.1** } plus sage qu'un élève tirant la langue sur des chiffres, { plus gréé, plus voilé, [plus bercé *suppr.*] plus ancré, plus bercé qu'un navire, *adj. en d.II.1** } plus incorruptible qu'un juge, { plus [patient >>> fou [?] >>> terrible [?]] que les pieuvres *adj. et suppr. en d.I.1** } plus vorace que les insectes, { plus sanguinaire que les oiseaux, *adj. en d.II.1** } plus nocturne que { les cocons *d.II.1* ; l'œuf *d.II.1*-MI* } , plus ingénieux que les bourreaux d'Asie, { plus fourbe que le cœur, plus désinvolte qu'une [lisse *abs. en d.II.2-MI*] main qui triche, *adj. en d.II.1** } plus fatal que les astres, { plus [*ill.*] que l'âme des cordes, *adj. et suppr. en d.I.1** } plus attentif que le serpent qui humecte sa proie de salive ; je secrète, je tire de moi, je lâche, je dévide, je déroule, j'enroule de telle sorte qu'il me suffira de vouloir ces nœuds pour les faire et d'y penser pour les tendre ou pour les détendre ; si mince qu'il t'échappe, si souple que tu t'imagineras être victime de quelque poison, si dur qu'une maladresse de ma part t'amputerait, si tendu qu'un archet obtiendrait entre nous une plainte céleste ; { bouclé comme la mer, la colonne, la rose, [terrible >>> tapi *d.II.1** ; *d.II.2-d.3* ; musclé *d.3a*b*-MI*] comme la pieuvre, machiné comme les décors du rêve, invisible surtout, invisible et [solennel >>> majestueux] comme la circulation du sang des statues, *adj. en d.II.1** } un fil qui te ligote avec la volubilité des arabesques folles du miel qui tombe sur { du *d.II.1-d.3* ; le *d.4* ; du *MI* } miel.⁴¹

ŒDIPE : Lâchez-moi ! { (Il se tord sur place) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } }

LE SPHINX : Et je parle, je travaille, je dévide, je déroule, { je combine, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } je calcule, { je médite, *adj. en d.II.1** } je tresse, je vanne, { je tricote, je natte, *adj. en d.II.1** } je croise, je passe, je repasse, { je médite, *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } je noue et { noue et noue *d.II.1* ; dénoue et renoue *d.II.1*-MI* } , retenant les moindres nœuds qu'il me faudra te dénouer ensuite sous peine de mort ; et je serre, je desserre, je me trompe, je reviens sur mes pas, { je m'arrête *d.II.1* ; j'hésite *d.II.1*-MI* } , je corrige,

{ j'hésite, je *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } { **enchevêtre, MI** } **désenchevêtre, délace, entrelace, repars ; et j'ajuste, j'agglutine, je garrotte, je sangle, j'entrave, j'accumule, jusqu'à ce que tu te sentes, de la pointe des pieds à la racine des cheveux, vêtu de toutes les boucles d'un seul reptile dont la moindre respiration coupe la tienne et te rende pareil au bras inerte sur lequel un dormeur s'est endormi.**

ŒDIPE (d'une voix faible.) : { Laissez-moi ! *adj. en d.II.1 } Grâce...**

LE SPHINX : Et tu demanderais grâce et tu n'aurais pas à en avoir honte, car tu ne serais pas le premier, et j'en ai entendu de plus superbes appeler leur mère, et j'en ai vu de plus insolents fondre en larmes, et les moins démonstratifs étaient encore les plus faibles car ils s'évanouissaient en route, et il me fallait { redoubler de peine et *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1 } imiter les embaumeurs entre les mains desquels les morts sont des ivrognes qui ne savent même plus se tenir debout !**

ŒDIPE : Mérope !... { Ma mère *adj. en d.3a*b ; *d.4* ; Maman *d.4b*-MI* } !**

LE SPHINX : Ensuite, je te commanderais d'avancer un peu et je t'aiderais en desserrant tes jambes ! { (Œdipe avance un peu, à petits pas, et s'arrête). *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } Là ! Et je t'interrogerais. Je te demanderais par exemple : Quel est l'animal qui marche sur quatre pattes le matin, sur deux pattes à midi, sur trois pattes le soir ? Et tu chercherais { , tu chercherais *d.II.1-d.3* ; *abs. en d.4* ; *repr. en d.4a*b } . A force de chercher, ton esprit se poserait sur une petite { cuiller *d.II.1* ; chaise *d.II.1*-d.3* ; médaille *d.3a*b*-MI* } de ton enfance, ou tu répèterais un chiffre, ou tu compterais les étoiles entre ces deux colonnes détruites ; et je te remettrais au fait en te dévoilant l'énigme.**

Cet animal est l'homme qui marche à quatre pattes lorsqu'il est enfant, sur deux pattes quand il est valide, et lorsqu'il est vieux, avec la troisième patte d'un bâton.

{ (Tout s'éclaire plein feux [— scène et salle — *adj.*] et s'éteint [immédiatement »» après le cris d'Œdipe]) *adj. en d.II.1** ; *d.II.2-d.4* ; *abs. en MI* }

ŒDIPE { (dans un cri) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } : C'est trop bête !

LE SPHINX : { Et *d.II.1* ; Tu *d.II.2⁴²* ; *abs. en d.3-MI* } Tu t'écrierais : C'est trop bête ! Vous le dites tous. Alors puisque cette phrase confirme ton échec, j'appellerais Anubis, mon aide. { (Elle appelle) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } Anubis !

(Anubis paraît { , les bras croisés, la tête de profil, debout derrière son socle *d.II.1-d.4* ; *suppr. en d.4b** ; , les bras croisés, la tête de profil, debout à droite du socle *MI* }).

ŒDIPE { (avec une peur d'enfant) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } : Oh ! Madame... Oh ! Madame ! Oh ! non ! non ! non ! non ! non, Madame !

États du texte : m.II - d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LE SPHINX⁴³ : Et je te ferais mettre à genoux. Allons... Allons... là... là... { (Il s'agenouille comme un cheval rétif, aidé d'une cravache) Là... *m.II-d.4* ; *abs. en MI* } Sois sage. Et tu courberais la tête et l'Anubis s'élancerait. Il ouvrirait ses mâchoires de loup !

(**Œdipe pousse un cri**).

{ LE SPHINX (prenant une voix [de *d.II.2-d.4*] surprise) *m.II-d.4* ; *abs. en MI* } : **J'ai dit : courberais... s'élancerait... ouvrirait...** { Ne me suis-je pas toujours *suppr. en m.II* } **N'ai-je pas toujours eu soin de m'exprimer sur ce mode ? Pourquoi** { cette >>> *ce m.II* ; *d.II.1-MI* } **cri ? Pourquoi cette face d'épouvante ? C'était une démonstration, Œdipe, une simple démonstration** { , Œdipe, une simple démonstration *d.4* ; *suppr. en d.4a*b** } .
Tu es libre.

ŒDIPE : Libre ! (Il remue un bras, une jambe... { il bouge... [il chancelle, *adj. en m.II*] *m.II-d.4* ; **il se lève, il titube, MI** } **il porte la main à sa tête**).

ANUBIS : Pardon Sphinx. Cet homme ne peut sortir d'ici sans subir { les épreuves >>> **l'épreuve** *m.II* ; *d.II.1-MI* } .

LE SPHINX : Mais...

ANUBIS : Interroge-le...

{ LE SPHINX >>> **ŒDIPE** *m.II* ; *d.II.1-MI* } : **Mais...**

ANUBIS : Silence ! Interroge cet homme.

(**Un silence. Œdipe** { s'immobilise *m.II-d.4* ; **tourne le dos, immobile MI** } .)

LE SPHINX : Je l'interrogerai... je l'interrogerai... C'est bon. { (Lentement) *adj. en d.3a*b** ; *d.4* ; (Avec un dernier regard de surprise vers Anubis). *MI* } **Quel est l'animal qui marche sur quatre pattes le matin, sur deux pattes à midi, sur trois pattes le soir ?**

ŒDIPE : L'homme parbleu ! qui se traîne à quatre pattes lorsqu'il est petit, qui marche sur deux pattes lorsqu'il est grand et qui, lorsqu'il est vieux, s'aide avec la troisième patte d'un bâton.

(**Le Sphinx roule** { comme foudroyé *m.II-d.4* ; *abs. en MI* } **sur le socle.**)

ŒDIPE { (prenant sa course vers la droite) *adj. en m.II* } : { Victorieux ! >>> **Vainqueur !** *m.II* ; *d.II.1-MI* }

{ (Il se sauve par la droite) >>> (Il disparaît) *m.II* ; *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* }⁴⁴

{ (Le rideau baisse et se relève de suite) *d.II.1-d.3* ; (Obscurité complète (Salle et Scène) On rallume) *d.3a*b*-d.4* ; *abs. en MI* }

{ (Ici cesse de l'amplificateur pour le rôle du Sphinx) *adj. en d.3a** ; *abs. en d.4-MI* }

{ (Lorsque [le rideau se relève *d.II.1-d.3* ; la lumière revient *d.3a*b*-d.4*] , le fond est changé. Le même ciel, mais avec, au lieu d'étoiles [les signes du zodiaque *d.II.1* ; un arc-en-ciel *d.II.1*-d.4*]) ; *abs. en MI* }

{ (Le Sphinx est étendu à la renverse sur la dalle. Sa tête pend. [Ses ailes pendent. *adj. en d.II.1**] Une de ses mains pend. Anubis agenouillé derrière repose sa tête au bord sur l'autre main. Tout à coup, le Sphinx bouge, se dresse, saute à terre [, disparaît derrière les ruines, reparait sans ailes *adj. en d.II.1**] . Anubis se lève) . *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* }

{ (Il s'élançait et sort par la droite. Le Sphinx glisse dans la colonne, disparaît derrière le mur, réparait sans ailes). MI }

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LE SPHINX : Œdipe ! Où est-il ? { Où est-il ? adj. en d.4b* }

ANUBIS : Parti, envolé. Il court à perdre haleine proclamer sa victoire.

LE SPHINX : Sans un regard vers moi, sans un geste ému, sans un signe de reconnaissance.

ANUBIS : { Vous attendiez d.II.1-d.4 ; Vous attendiez-vous à d.3a* ; d.4a*b*-MI } une autre attitude ?

LE SPHINX : L'imbécile ! Il n'a donc rien compris.

ANUBIS : Rien compris.

LE SPHINX : { Vite, vite d.II.1 ; Kss ! Kss ! d.II.1*-MI } Anubis... { (avec le geste de lancer une pierre) d.II.1-d.4 ; abs. en MI } Tiens, tiens, regarde, cours vite, mords-le, Anubis, mords-le !

ANUBIS { (riant) d.II.1-d.4 ; abs. en MI } : Tout recommence. Vous { voilà d.II.1 ; revoilà d.II.1*-MI } femme et me { voilà d.II.1 ; revoilà d.II.1*-MI } chien { de garde d.II.1 ; de luxe >>> *suppr. en d.II.1 } .**

LE SPHINX : Pardon. Je perds la tête, je suis folle. { Regarde ma bouche, d.II.1-d.3 ; Tête, d.3a*b*-d.4 ; *suppr. en d.4a*b } Mes mains { qui *suppr. en d.4a*b** } tremblent. J'ai la fièvre, je voudrais le rejoindre d'un bond, lui cracher au visage, le griffer, le défigurer, le piétiner, { le tuer d.II.1 ; le châtrer, l'écorcher vif d.II.1*-MI } !**

ANUBIS : Je vous retrouve.

LE SPHINX : Aide-moi ! Venge-moi ! Ne reste pas immobile.

ANUBIS : Vous détestez vraiment cet homme ?

LE SPHINX : Je le déteste.

ANUBIS : S'il lui arrivait le pire, le pire vous paraîtrait encore trop doux ?

LE SPHINX : Trop doux.

ANUBIS ({ Il empoigne un pan de la robe du Sphinx d.II.1-d.4 ; Il montre la robe de Sphinx MI }) : Regardez les { innombrables d.II.1 ; *suppr. en d.II.1 } plis de cette étoffe. { LE SPHINX : [Où veux-tu en venir ? d.II.1-d.4 ; Eh bien ! d.4b*]**

ANUBIS : d.II.1-d.4 ; abs. en MI } { Je les presse d.II.1-d.4 ; Pressez d.3a* ; d.4b* ; Pressez-les MI } les uns contre les autres { , je forme une masse d.II.1-d.3 ; *suppr. en d.3a*b } . Et maintenant, si { je traverse d.II.1-d.4 ; vous traversez d.4b*-MI } cette masse d'une épingle, si { j'enlève d.II.1-d.4 ; vous enlevez d.4b*-MI } l'épingle, si { je lisse d.II.1-d.4 ; vous lissez d.4b*-MI } l'étoffe { , si je [la presse et d.II.1 ; *suppr. en d.II.1**] l'égalise d.II.1-d.3 ; *suppr. en d.3a*b** } jusqu'à faire disparaître toute trace des anciens plis, pensez-vous qu'un nigaud de campagne puisse croire que les innombrables trous qui se répètent de distance en distance résultent d'un seul coup d'épingle ?**

LE SPHINX : Certes non.

ANUBIS : Le temps des hommes est { une pliure *d.II.1* ; de l'éternité pliée *d.II.1*-MI* } . **Pour nous** { elle *d.II.1* ; il *d.II.1*-MI* } **n'existe pas. De sa naissance à sa mort la vie d'Œdipe s'étale** { là *d.II.1-d.4* ; *suppr. en d.4b** } , **sous mes yeux**, { là, *adj. en d.4b** ; *abs. en MI* } **plate, avec sa suite d'épisodes.**

LE SPHINX : Parle, parle, Anubis, je brûle. Que vois-tu ?

ANUBIS : Jadis Jocaste et Laïus eurent un enfant. L'oracle ayant annoncé que cet enfant serait un fléau...

LE SPHINX { (en extase) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } : **Un fléau !**

ANUBIS : Un monstre, une bête immonde...

LE SPHINX : Plus vite ! plus vite !

ANUBIS : Jocaste le ligota et l'envoya perdre sur la montagne. Un berger de Polybe le { trouva *d.II.1-d.4* ; *trouve MI* } , { l'emporta ; l'emporte *MI* } **et, comme Polybe et Mérope se lamentaient d'une couche stérile...**

LE SPHINX : Je tremble de joie.

ANUBIS : Ils { l'adoptèrent *d.II.1-d.4* ; l'adoptent *MI* } . **Œdipe, fils de Laïus a tué Laïus au carrefour des trois routes.**

LE SPHINX : Le vieillard !

ANUBIS : Fils de Jocaste, il épousera Jocaste.

LE SPHINX : Et moi qui lui disais : Elle pourrait être votre mère. Et il répondait : L'essentiel est qu'elle ne le soit pas. Anubis ! Anubis ! C'est trop beau, trop beau.

ANUBIS : Il aura deux fils qui s'entr'égorgeront, deux filles dont une se pendra. Jocaste se pendra...

LE SPHINX : Halte ! Que pourrais-je espérer de plus ? Songe, Anubis : les noces d'Œdipe et de Jocaste ! Les noces du fils et de la mère... Et le saura-t-il vite ?

ANUBIS : Assez vite.

LE SPHINX : Quelle minute ! D'avance, avec délices je la savoure. Hélas ! Je voudrais être là.

ANUBIS : Vous serez là.

LE SPHINX : Est-ce possible ?

ANUBIS : Le moment est venu où j'estime nécessaire de vous rappeler qui vous êtes et quelle distance risible vous sépare de cette { jeune personne *d.II.1-d.3* ; *petite forme d.3a*b*-MI* } **qui m'écoute.** { **Vous qui avez assumé le rôle du Sphinx !** *adj. en d.3a*b** } **Vous la Déesse des Déeses ! Vous la grande entre les grandes ! Vous l'implacable ! Vous la Vengeance ! Vous Némésis !**

(Anubis se prosterne.)

LE SPHINX : Némésis... (Elle tourne le dos à la salle et reste un long moment raide, { immobile, *d.II.1-d.4* ; *abs en MI* } les bras en croix. Soudain elle sort de cette hypnose et s'élançait vers le fond.) Encore une fois, s'il est visible, je veux repaître ma haine,

je veux le voir courir d'un piège dans un autre, comme un rat écerelé.

ANUBIS : Est-ce le cri de la déesse qui se réveille ou de la femme jalouse ?

LE SPHINX { (elle se retourne) *d.II.1-d.4 ; suppr. en d.4b** } : **De la déesse, Anubis, de la déesse.** { Les *d.II.1* ; Nos *d.II.1*-MI* } **dieux m'ont distribué le rôle de Sphinx, je saurai en être digne.** { J'étais investie d'un pouvoir surnaturel et cet homme m'a prise pour un épouvantail. Il doit expier son sacrilège. *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** }

{ (Elle monte sur le tertre) *d.II.1-d.4 ; abs en MI* }

ANUBIS : Enfin !

(Le Sphinx domine la plaine, { il *d.II.1-d.3 ; suppr. en d.3a ; repr. en d.4 } se penche, { il *d.II.1-d.3 ; suppr. en d.3a** ; repr. en d.4 } inspecte. Tout à coup il se retourne. { Les moindres traces de la grandeur furieuse qui viennent de le transfigurer ont disparu. *d.II.1-d.3 ; suppr. en d.3a** ; repr. en d.4 })**

LE SPHINX : Chien ! Tu m'avais menti.

ANUBIS : Moi ?

LE SPHINX : Oui, toi ! { menteur ! menteur ! *d.II.1-d.3 ; suppr. en d.3a ; repr. en d.4 } Regarde la route. Œdipe a rebroussé chemin, il court, il vole, il m'aime, il a compris !**

ANUBIS : Vous savez fort bien { , Madame, *adj. en d.II.1 } ce que vaut sa réussite et pourquoi le Sphinx n'est pas mort.**

LE SPHINX : { Il a compris Anubis. Il m'aime, il accourt... *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } **Vois-le** { qui trébuche, qui dévale, *d.II.1-d.3 ; suppr. en d.3a*b** } **qui saute** { les roches *d.II.1-d.4* ; **de roche en roche *d.4b*-MI* } comme mon cœur saute dans ma poitrine.**

ANUBIS : Convaincu de son triomphe et de votre mort, ce jeune étourneau vient de s'apercevoir que, dans sa hâte, il a oublié { l'essentiel *d.II.1* ; **le principal *d.II.1*-MI* } .**

LE SPHINX : Misérable ! Tu prétends qu'il vient me chercher morte.

ANUBIS : Pas vous, ma petite furie, le Sphinx. { Dame ! *d.II.1-d.4 ; abs. en MI* } **Il croit avoir tué le Sphinx ; il faut qu'il le prouve. Thèbes ne se contenterait pas d'une histoire de chasse.**

LE SPHINX : Tu mens ! { Tu mens ! *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } **Je lui dirai tout** { , Anubis, tout ! tout ! tout *d.II.1 ; suppr. en d.II.1** } **! Je le préviendrai ! Je le sauverai. Je le détournerai de Jocaste, de cette ville maudite** { , je *d.II.1-d.4 ; suppr. en d.4a*b** } ...

{ **ANUBIS : Prenez garde.** *d.II.1-d.4 ; suppr. en d.4a*b** ; repr. en MI }

États du texte : *d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 (suppr. en d.4a*b*)*

LE SPHINX : Et à quoi, s'il te plaît ?

ANUBIS : Souvenez-vous que vous êtes déesse.

LE SPHINX : Je suis femme.

ANUBIS : C'est donc à la femme que je conseillerai le silence, car l'orgueil lui soufflera que vous le retenez, que vous mentez, que vous inventez une fable, que vous voulez le perdre

{ , lui, *adj.* en *d.II.1** } pour ne pas le perdre *vous...*

États du texte : *d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI*

LE SPHINX : Je parlerai.

ANUBIS : Il entre. Laissez-le parler avant.

(**Œdipe, essoufflé, entre par le premier plan** { droit *d.II.1-d.4* ; à droite *MI* } .
 { Il court aux ruines, voit le socle vide, lève la tête et aperçoit *d.II.1-d.4* ; **Il voit**
MI } le Sphinx et Anubis debout, côte à côte { , sur une éminence, en face de
 lui *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } .)

ŒDIPE { (railleur, ôtant son bonnet) *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** ; (saluant) *MI* } :
Je suis heureux, Madame, de voir la bonne santé dont les immortels jouissent après leur mort. { (Il s'incline) *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** }

LE SPHINX { (d'une voix faible) *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } : **Que revenez-vous faire en ces lieux ?**

ŒDIPE : Chercher mon dû. (Mouvement de colère d'Anubis du côté d'Œdipe qui recule. { Le Sphinx l'arrête et, de cette minute fera preuve de la plus douce, de la plus haute noblesse. *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** })

LE SPHINX : Anubis !

(D'un geste elle lui ordonne de la laisser seule. Il s'écarte derrière les ruines. A Œdipe)

Vous l'aurez.

{ (Elle descend du tertre) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* }

{ ŒDIPE : Je...

LE SPHINX : *d.II.1-d.4* ; *suppr. en d.4b** } **Restez où vous êtes. Le vaincu** { est une femme. **Il** *adj.* en *d.II.1** } **demande au vainqueur une dernière grâce.**

ŒDIPE : Excusez-moi d'être sur mes gardes. Vous m'avez appris à me méfier de vos { moindres gestes *d.II.1* ; ruses féminines *d.II.1*-MI* } .

LE SPHINX : J'étais le Sphinx ! Non, Œdipe... Vous ramènerez ma dépouille à Thèbes et l'avenir vous récompensera { ... *adj.* en *d.3a*b** } selon vos mérites. Non... **Je vous demande simplement de me laisser disparaître derrière ce mur** { juste *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **afin d'ôter ce corps dans lequel je me trouve** { , l'avouerais-je, *adj.* en *d.II.1** } **depuis quelques minutes,... un peu à l'étroit.**

ŒDIPE : Soit ! Mais dépêchez-vous. La dernière fanfare... (On entend les trompettes.) **Tenez, j'en parle, elle sonne. Il ne faudrait pas que je tarde.**

LE SPHINX (caché) : Thèbes ne laissera pas à la porte un héros !

États du texte : *d.II.1 - d.II.2 (suppr. en d.II.2*)*

ŒDIPE : C'est égal. Faites vite ...

LE SPHINX (caché) : Est-ce ainsi que les hommes ont coutume de traiter les femmes,

à Corinthe ?

ŒDIPE : A Corinthe, les femmes sont des femmes ; elles ne courent pas, la nuit, les routes et ne se déguisent pas pour { manger *d.II.1* ; [ill.] » » tuer » » assassiner *d.II.1** ; *d.II.2* } les voyageurs.

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LA VOIX D'ANUBIS (derrière les ruines) : Hâtez-vous. Hâtez-vous... Madame. On dirait que vous inventez des prétextes et que vous traînez exprès.

LE SPHINX (caché) : { Les gens d'ici chérissent les choses qu'ils éprouvent même la douleur, même le dégoût. *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } **Suis-je la première,** { Anubis, qu'au moment de partir *d.II.1-d.3* ; **Dieu des morts, que *d.3a*b*-MI* } tu dois tirer par sa robe ?**

ŒDIPE : Vous gagnez du temps, Sphinx.

LE SPHINX (caché) : { N'y trouvez qu'un signe de *d.II.1-d.4* ; N'en accusez que *d.4b*-MI* } **votre chance, Œdipe. Ma hâte vous eût joué un mauvais tour. Car une grave difficulté se présente. Si vous rapportez à Thèbes le cadavre d'une jeune fille, en place du monstre auquel les hommes s'attendent, la foule { se moquera, se révoltera, *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } vous lapidera.**

ŒDIPE : C'est juste ! Les femmes sont étonnantes ; elles⁴⁵ pensent à tout.

LE SPHINX (caché) : Ils m'appellent : La vierge à griffes... La chienne qui chante... Ils veulent reconnaître mes crocs. Ne vous inquiétez pas. { (Fort) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **Anubis ! Mon chien fidèle ! Écoute, puisque nos figures ne sont que des ombres, il me faut ta tête de { chien *d.II.1-d.3* ; chacal *d.3a*b*-MI* } .**

ŒDIPE : { Admirable ! *d.II.1* ; Excellent ! *d.II.1*-MI* }

ANUBIS (caché) : Faites ce qu'il vous plaira pourvu que cette honteuse comédie { cesse *d.II.1* ; finisse *d.II.1*-MI* } , et que { nous puissions revenir à nous *d.II.1* ; vous puissiez revenir à vous *d.II.1*-MI* } .

LE SPHINX (caché) : Je ne serai pas longue.

ŒDIPE { (qui se retourne) *adj. en d.II.1 ; *d.II.2-d.4* ; *abs. en MI* } : Je compte jusqu'à cinquante comme tout à l'heure. { C'est ma revanche. *adj. en d.II.1** }**

ANUBIS (caché) : Madame, Madame, qu'attendez-vous encore ?

{ LE SPHINX (caché) : Anubis...

ANUBIS : Quoi ? *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** }

*États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 (suppr. en d.3a*b*)*

LE SPHINX : Cette robe blanche, cette tête { cruelle *d.II.1* ; féroce » » de fauve » » d'animal *d.II.1** ; *d.II.2-d.3* ; de fauve *d.3a*b** } , je suis un monstre { , Anubis *adj. en d.II.1** } . J'ai peur qu'il ne rie de moi.

ANUBIS : { Je reconnais les hommes *d.II.1* ; Les hommes sont *d.II.1*-d.3* } assez vils

pour rire lorsque la grandeur { d'un sacrifice et d'un drame *d.II.1* ; *suppr. et repr. en d.II.1** } se présente à eux { d'une manière inattendue *d.II.1* ; sous une forme inattendue *d.II.1*-d.3* } . Mais il ne rira pas.

États du texte : d.II.1 - d.II.2 - d.3 - d.4 - { Épr. } - MI

LE SPHINX : { Et... *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } { **Me voilà laide Anubis.**⁴⁶ **Je suis un monstre !... Pauvre gamin...** *adj. en d.3a*b** } **si je l'effraye...**

ANUBIS : { Vous ne l'effrayerez pas, et il ne rira pas, parce qu' *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3a*b** } **Il ne vous verra** { **même** *adj. en d.3a*b** } **pas**⁴⁷ { , **soyez tranquille** *adj. en d.3a*b** } .

LE SPHINX : { Il est *d.II.1-d.3* ; **Est-il** *d.3a*b*-MI* } **donc aveugle ?**

ANUBIS : **Beaucoup d'hommes naissent aveugles et ils ne s'en aperçoivent que le jour où une bonne vérité leur crève les yeux.**

ŒDIPE : **Cinquante !**

ANUBIS (caché) : **Allez... Allez...**

LE SPHINX (caché) : **Adieu Sphinx !**

({ Œdipe recule. *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* } **On voit sortir de derrière le mur, en chancelant, la jeune fille à tête de** { chien *d.II.1-d.3* ; chacal *d.3a*b*-MI* } . **Elle bat l'air de ses bras et tombe.)**

ŒDIPE : **Il était temps ! (Il s'élance, ne regarde même pas, ramasse le corps et se campe au premier plan à gauche. Il porte le corps en face de lui, à bras tendus). Pas ainsi ! Je ressemblerais à ce tragédien de Corinthe que j'ai vu jouer un roi et porter le corps de son fils. La pose était pompeuse et n'émouvait personne.**

(Il essaye de tenir le corps sous son bras gauche ; derrière les ruines, sur le monticule, apparaissent deux formes géantes couvertes de voiles { gris *d.II.1-d.4* ; irisés *MI* } : les dieux).

ŒDIPE : **Non ! Je serais ridicule. On dirait un chasseur qui rentre bredouille après avoir tué son chien.**

ANUBIS (La forme de droite) : **Pour que les derniers miasmes humains abandonnent votre corps de déesse, sans doute serait-il bon que cet Œdipe vous désinfecte en se décernant au moins un titre de demi-dieu.**

NÉMÉSIS ({ La *MI* } forme de gauche) : **Il est si jeune...**

ŒDIPE : **Hercule ! Hercule jeta le lion sur son épaule !... (Il charge le corps sur son épaule.) Oui, { sur l'épaule ! Sur l'épaule ! Comme un chasseur ! *d.II.1* ; sur mon épaule ! Sur mon épaule ! Comme un demi-dieu ! *d.II.1*-MI* }**

ANUBIS (voilé) : { Il est formidable *d.II.1* ; Formidable >>> **Il est for-mi-dable** *d.II.1*-MI* } .

ŒDIPE ({ les yeux au ciel, il *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1 } se met en marche vers la droite, faisant deux pas après chacune de ses actions de grâce { extasiées *d.II.1* ; *suppr.***

en *d.II.1** }) : **J'ai tué la bête immonde.**

NÉMÉSIS (voilée) : Anubis... Je me sens { mal, *d.II.1-d.3* ; *suppr. en d.3b** } { très *adj. en d.II.1** ; *abs. en d.II.2-MI* } **très mal à l'aise.**

ANUBIS : Il faut partir.

ŒDIPE : J'ai sauvé la ville !

{ **ANUBIS : Allons, venez, venez, Madame.**

ŒDIPE : adj. en d.II.1* ; *suppr. en d.4b ; *repr. en MI* } **J'épouserai la reine Jocaste !****

NÉMÉSIS (voilée) : Les pauvres, pauvres, pauvres hommes... Je n'en peux plus, Anubis... J'étouffe. { Vite, vite, *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } **Quittons la terre.**

ŒDIPE : Je serai roi !

{ (Il sort [pompeusement *adj. en d.II.2**]) *d.II.1-d.4* ; *abs. en MI* }

(**Une rumeur enveloppe les deux grandes formes** { grises *d.II.1* ; *suppr. en d.II.1** } . **Les voiles** { irisés *adj. en d.II.1** ; *d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } **volent autour d'elles.** { Une phosphorescence les éclaire. *d.II.1-d.II.2* ; *suppr. en d.II.2** } { La lune se cache. *d.II.1* ; **Le jour se lève.** *d.II.1*-MI* } { **On entend des coqs** *adj. en d.II.1** }).

RIDEAU

NOTES

1. Une dédicace à Charles de Noailles sur la couverture du dossier *d.II.1* : « Charles, pardonnez-moi de vous envoyer ce désordre. Mais il sort du cœur. Votre Jean ».
2. La phrase s'interrompt ici.
3. En *m.épig.*, Cocteau transcrit d'abord la deuxième citation de Baudelaire (« J'ai essayé plus d'une fois... », et ensuite la première (« ... à ce point que je ne conçois guère... »).
4. Il existe une autre liste de personnages de l'acte II, plus ancienne et plus détaillée, en *d.II.1*.
5. Indication pour ce dernier paragraphe en *d.3a** : « *ad libitum* ».
6. Indication en *d.II.1**, sur la couverture : « Où j'ai écrit : Zizi en personnage capitales — remettre TIRÉSÍAS »
7. Le transcripteur de *d.II.1* note par erreur « Teresias » au lieu de « Tirésias » comme l'écrit Cocteau. Ce qui expliquerait l'orthographe fautive du nom du devin, « Térésias », qui se répète en *d.II.1* et en *d.3*.
8. En *d.3b*, Cocteau a biffé d'abord les lignes de « comme une lampe... » jusqu'à « ... près de l'oreille droite », et ensuite les a reproduites intégralement avec cette indication : « bon ✘ laisser intact ».
9. Faute de lecture du transcripteur de *d.II.1* ?
10. « qu' » en *d.II.1* : faute de lecture du transcripteur de *d.II.1* ?

11. « et tenez, c'est drôle à dire [...] et on n'avait plus peur du tout. » biffé d'un trait ondulé au crayon et d'un gros X en *d.3a**. « et tenez, c'est drôle à dire [...] quand on ne le croyait pas. » et « On se disait : Ça bouge ! [...] et on n'avait plus peur du tout. » biffés de traits ondulés au crayon en *d.4c**.
12. « aller » *abs. en d.I.1 ; adj. en d.I.1** : faute de lecture du transcripteur de *d.I.1* ?
13. « vous voyez » en *d.I.1* : faute de lecture du transcripteur de *d.I.1* ?
14. Il n'y a pas de virgule en *MI*. Une coquille ?
15. Texte écrit sur un feuillet collé en *d.4b*.
16. En *m.I*, les phrases depuis « LE CHEF : Il ne m'a pas l'air très exact, votre fantôme. » jusqu'à « 2^{ème} Soldat : [...] Le peuple supporte la reine parce qu'elle est gentille et il déteste Créon. » (les 21^{ème} et 22^{ème} feuillets) ne sont visiblement pas de la main de Cocteau.
17. Le transcripteur de *d.I.1* n'a tapé que le mot « il » .
18. En *d.I.1* : « ... et il la mène [*espace*] du frère et il complot... ».
19. Faute de lecture du transcripteur de *d.I.1* ?
20. Faute de lecture du transcripteur de *d.I.1*, qui subsisterait jusqu'en *d.4* ?
21. Faute de lecture des transcripteurs de *d.3* et de *d.4* ?
22. En *m.I*, il n'existe pas de feuillet correspondant à ces textes.
23. Un espace en *d.I.1*.
24. Faute de lecture du transcripteur de *d.I.1* ?
25. Cette réplique du Soldat est biffée légèrement au crayon en *d.4d**.
26. Faute de lecture du transcripteur de *d.I.1* ? (ce « Moi » subsiste jusqu'en *MI* .)
27. Cocteau écrit par erreur (?) « chaune » ou « chausse » en *m.I*. Le transcripteur de *d.I.1* laisse un espace que Cocteau remplacera par « chaude » en *d.I.1**.
28. Il manque « JOCASTE » en *m.I*.
29. Ces mots « contemplent sans fin » n'existent pas en *m.I*. Faute de lecture du transcripteur de *d.I.1* qui subsiste jusqu'en *MI* ?
30. Variantes de cette phrase en *d.3a** et en *d.4b** : « Mon devoir est de les rejoindre. » ; en *d.4c** : « Mon devoir est de rejoindre la reine ou le grand prêtre. »
31. Le transcripteur de *d.II.2* s'est trompé de l'ordre de ces deux phrases et cette erreur subsiste en *d.3*. Elle est corrigée en *d.3a*b** : « Les dieux possèdent leurs dieux, le mystère a ses mystères. *d.3* ; Le mystère a ses mystères. Les dieux possèdent leurs dieux. *d.3a*b** »
32. Texte biffé en *d.II.1**, au verso de la page précédente : « Et pourquoi ce chien qui parle et ce malaise, chaque fois, du contraste entre ta gueule immobile et tes discours ? Moque-toi, moque-toi, moque-toi du Sphinx, mais bon corps et à mon gré moins digne de ton rang que ta tête. De l'homme elle n'a que les rides soucieuses du front et ce plis fruste entre les yeux. Et plus qu'au rire bon et méchant des hommes ressemble à la bouche grave des fontaines ta bonne et noble tête de chien. »
33. Le manuscrit *m.II* commence ici.
34. En *m.II*, cette réplique de la Matrone est écrite sur un autre feuillet pour être insérée ici. Dans le premier état du texte, le Sphinx interroge à la Matrone : « Vous y croyez vraiment, vraiment, vous, Madame, à cette histoire-là ? » et elle lui répond tout simplement : « Au Sphinx ? Il faut

- être vous et mon fils pour ne pas y croire. »
35. « le » en *MI*. Une coquille ?
 36. Variantes : « et très loin, très loin, sa pauvre petite figure *m.II-d.II.1-d.3, d.4a**, *MI* ; et très loin, sa pauvre petite figure *d.3b** ; et très loin, une pauvre petite figure *d.4* ; et loin, très loin, sa pauvre petite figure *d.4b** ; et très loin, sa pauvre petite figure *d.4c** »
 37. Le manuscrit *m.II* s'interrompt ici.
 38. Faute de lecture du transcritteur de *d.II.1* ? « je rêvais » ?
 39. Cocteau note en marge de cette réplique en *d.II.1* : « ※ bon ».
 40. Cocteau oublie de remplacer « il » par « elle » en *d.II.2**.
 41. Un projet fragmentaire de cette tirade du Sphinx, écrit sur une feuille qui sert de page de garde finale de *d.II.1* : « plus souple [qu'un » » que des] acrobates » « plus [cruel » » sanguinaire] que les oiseaux » « plus patient que les pieuvres » « [contourné » » frisé] comme la mer, la rose, la colonne, » « [adroit » » pâle] comme les somnambules / aveugles, terrible comme [l'aveugle armé » » un aveugle qui dérange] » « compliqué comme [les couloirs » » le plan] du palais de dédale, machiné comme les décors du rêve, invisible surtout invisible et [pompeux » » majestueux] comme la circulation du sang des statues, un fil ».
 42. Faute de frappe du transcritteur de *d.II.2* ?
 43. Le manuscrit *m.II* recommence ici.
 44. Fin du manuscrit *m.II*.
 45. « Elles » en *MI*.
 46. En *d.3a** : { Anubis je suis laide » » Me voilà laide Anubis } .
 47. La phrase « *Il ne nous (même) pas* » est soulignée en *d.I.1-d.4*.